

第2章 調査結果（データ）

質問

1 平和推進事業の充実

…平和を基調にした世界に誇れるまちをめざし、平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づいて、平和意識の醸成を図るための平和推進事業の実施などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

・「鎌倉平和推進実行委員会」(公募市民で構成)との協働による平和推進事業の実施 <92万円>

◎参考

・平和推進事業…
憲法記念日のつどい、
平和のつどい、
出前講話、パネル展、
戦争体験証言記録
(映像)の作成など

出前講話”平和”



◆この施策にかかる経費 () は前年度データ

814万円 ※全体予算に占める割合
(798万円) …**0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	46円 (46円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	0.9人 (0.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.8% (10)	28.5% (162)	18.6% (106)	48.7% (277)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	1.8% (10)	32.5% (183)	13.9% (78)	48.7% (274)	3.2% (18)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が48.7%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が最も高い数値でした。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	10.9% (62)	28.1% (160)	7.6% (43)	53.4% (304)	100.0% (569)
H28(参考)	7.3% (41)	33.7% (190)	6.2% (35)	52.8% (297)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が28.1%と最も多く、続いて「使いすぎ」が10.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 48.7%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.6%	0.2%	0.0%	48.7%
	ちょうどよい	2.1%	24.4%	0.7%	
	効果不十分	7.0%	3.5%	6.7%	

平成29年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 48.7%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	0.4%	0.0%	48.7%
	ちょうどよい	1.4%	29.1%	1.1%	
	効果不十分	4.3%	3.9%	5.2%	

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が48.7%となっており、回答のほぼ半数がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	12.1% (69)	24.3% (138)	8.8% (50)	54.8% (312)	100.0% (569)
H28(参考)	10.8% (61)	28.4% (160)	7.1% (40)	53.6% (302)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が24.3%、「もっと力を入れるべき」が12.1%でした。

質問

2 人権施策の充実

…市民一人ひとりの人権が尊重されるまちをめざし、人権意識の醸成、人権関係機関との連携、人権施策の充実、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な施策の実施などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・人権啓発のための講座や講演会の実施 <10万円>
- ・「子どもの人権啓発カード」(19,000枚)の製作・配付 <7万円>
- ・女性が抱える悩みに答える電話・面談による相談の実施 <312万円>
- ・市民団体「かまくら男女共同参画市民ネットワーク」「アンサンブル21」との協働による、講演会、情報紙「パスポート」の発行等 <73万円>

◎参考

・人権啓発講演会…一人ひとりの人権意識を高め、さまざまな人権への理解を深めるため、年2回開催



人権啓発講演会の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2,363万円 ※全体予算に占める割合
(2,988万円) …0.02%(0.02%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	134円 (138円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	128円 (100円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.1人 (2.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.1% (12)	30.6% (174)	19.0% (108)	45.7% (260)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	2.3% (13)	33.2% (187)	17.9% (101)	43.7% (246)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が45.7%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が2番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	14.4%	27.4%	7.0%	51.1%	100.0% (569)
H28(参考)	13.5% (76)	33.9% (191)	4.6% (26)	48.0% (270)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が27.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が14.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 45.7%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.9%	0.2%	0.0%
	効果不十分	3.9%	24.1%	1.1%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 43.7%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	0.9%	1.4%	0.0%
	効果不十分	3.4%	28.4%	0.5%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が45.7%となっており、回答の約4.5割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、5番目に高くなっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	12.7% (72)	27.6% (157)	7.7% (44)	52.0% (296)	100.0% (569)
H28(参考)	11.7% (66)	32.3% (182)	6.7% (38)	49.2% (277)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が27.6%、「もっと力を入れるべき」が12.7%でした。

質問

3 多文化共生社会の推進

…さまざまな国籍・文化の人々が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会への理解、外国籍市民が暮らしやすい環境の整備、国際交流・協力活動への支援・促進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・多文化共生社会への理解を深めるための国際理解講座、国際交流フェスティバルの開催など、国際交流事業の実施 <29万円>
- ・ホストタウン構想に基づく、国際交流事業 <215万円>
- ・市民団体が実施する姉妹都市等親善訪問事業、国際交流事業を支援するための奨励金の交付 <30万円>

◎参考

- ・姉妹都市
フランス・ニース市(S41)
山口県萩市(S54)
長野県上田市(S54)
栃木県足利市(S57)
- ・友好都市
中華人民共和国・敦煌市(H10)

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

	1,557万円 (1,694万円)	※全体予算に占める割合 …0.01%(0.01%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	88円	(88円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額		
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.5人	(1.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方の項目は」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.8% (16)	34.4% (196)	20.9% (119)	38.7% (220)	3.2% (18)	100.0% (569)
H28(参考)	2.5% (14)	33.0% (186)	18.5% (104)	42.5% (239)	3.6% (20)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が38.7%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が4番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	11.1% (63)	34.8% (198)	11.1% (63)	43.1% (245)	100.0% (569)
H28(参考)	10.5% (59)	34.5% (194)	7.6% (43)	47.4% (267)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が34.8%と最も多く、続いて「足りない」が11.1%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 38.7%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	0.4%	0.0%
	ちょうどよい	2.8%	29.5%	1.2%
	効果不十分	5.4%	4.7%	9.7%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 42.5%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	2.5%	28.8%	0.5%
	効果不十分	5.3%	5.2%	6.9%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が38.7%となっており、回答の約4割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	18.5% (105)	29.2% (166)	8.8% (50)	43.6% (248)	100.0% (569)
H28(参考)	14.2% (80)	29.8% (168)	9.1% (51)	46.9% (264)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が29.2%、「もっと力を入れるべき」が18.5%でした。

質問

4 歴史的風土の保存

…歴史的遺産と一体となった自然的環境の保存を推進するため、歴史的風土特別保存地区の指定拡大、歴史的遺産と一体的に構成される山稜部の保存管理などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

・風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務、特別緑地保全地区内行為許可事務等の実施 <164万円>

◎参考

・本市の風致地区の面積…約2,194ha
(市全域の約56%)



台峯(台)からの眺望

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

4,340万円 ※全体予算に占める割合
(4,491万円) …**0.04%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	246円 (260円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	245円 (259円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.5人 (5.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	項目は「お金の進め方」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.5% (20)	43.6% (248)	32.7% (186)	17.9% (102)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	2.1% (12)	45.8% (258)	30.9% (174)	17.8% (100)	3.4% (19)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.6%と最も多くなっています。また「効果不十分」の32.7%は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	10.2% (58)	42.5% (242)	22.7% (129)	24.6% (140)	100.0% (569)
H28(参考)	6.7% (38)	46.0% (259)	23.6% (133)	23.6% (133)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.5%と最も多く、続いて「足りない」が22.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.4%	0.4%
	ちょうどよい	4.2%	35.3%	1.8%
	効果不十分	4.2%	5.6%	20.6%

平成29年度

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	3.9%	37.5%	3.0%
	効果不十分	2.1%	7.1%	20.4%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.3%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	33.0% (188)	37.4% (213)	3.7% (21)	25.8% (147)	100.0% (569)
H28(参考)	33.7% (190)	40.7% (229)	1.6% (9)	24.0% (135)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.4%、「もっと力を入れるべき」が33.0%でした。

質問

5 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

…鎌倉の貴重な歴史的遺産を守るため、史跡の公有地化、新たな史跡の指定、史跡の管理、整備及び活用などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・鶴岡八幡宮境内、名越切通、朝夷奈切通等の史跡の公有地化《1億5370万円》
- ・史跡永福寺跡の環境整備・維持管理等《2,676万円》
- ・史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事基本設計 《903万円》
- ・貴重な歴史遺産である史跡等の維持管理 《1,200万円》

◎参考

・本市の国指定史跡の数…31カ所

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

2億4,334万円 ※全体予算に占める割合
(4億5,738万円) …**0.21%**(0.40%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,379円 (2,649円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	514円 (843円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (4.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目はハ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目はハ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目はハ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	5.8% (33)	52.4% (298)	23.6% (134)	16.3% (93)	1.9% (11)	100.0% (569)
H28(参考)	3.6% (20)	54.0% (304)	23.4% (132)	16.3% (92)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.6%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	18.5% (105)	45.0% (256)	15.3% (87)	21.3% (121)	100.0% (569)
H28(参考)	21.3% (120)	44.9% (253)	12.6% (71)	21.1% (119)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が18.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.2%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	8.1%	40.1%	2.3%
	効果不十分	6.2%	3.7%	12.8%

平成29年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.2%	0.0%
	ちょうどよい	10.8%	39.4%	1.8%
	効果不十分	8.2%	4.1%	10.8%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.1%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い割合になっています。また「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	28.1% (160)	43.4% (247)	6.0% (34)	22.5% (128)	100.0% (569)
H28(参考)	22.7% (128)	49.7% (280)	4.4% (25)	23.1% (130)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.4%、「もっと力を入れるべき」が28.1%でした。

質問

6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

…文化財の保護・継承体制の強化、発掘調査体制の強化、文化財に関する情報発信、伝統芸能の保存・継承などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・鎌倉歴史文化交流館(扇ガ谷)の管理・運営 <1億424万円>
- ・指定文化財等の保存・修理、管理及び活用のために必要な費用に対する補助 <7,043万円>
- ・文化財の発掘調査や出土遺物の整理・管理 <1億8,834万円>
- ・鎌倉国宝館(雪ノ下)の管理運営 <9,574万円>

◎参考

・本市の国・県指定文化財の数…282件



発掘調査現場

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5億7,371万円 ※全体予算に占める割合
(5億2,161万円) …**0.50%** (0.46%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,251円 (3,021円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,318円 (2,077円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	14.5人 (14.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	8.4% (48)	47.1% (268)	23.9% (136)	18.1% (103)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	5.7%	51.3%	21.5%	18.8%	2.7%	100.0%

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.9%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	30.2% (172)	36.9% (210)	9.7% (55)	23.2% (132)	100.0% (569)
H28(参考)	24.5%	44.6%	8.0%	22.9%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.9%で最も多く、続いて「使いすぎ」が30.2%でした。また「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 18.1%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	6.9%	0.9%	0.5%	
	ちょうどよい	11.4%	32.9%	1.2%	
	効果不十分	11.6%	3.2%	7.9%	

平成29年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 18.8%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	5.2%	0.4%	0.2%	
	ちょうどよい	9.2%	39.6%	1.1%	
	効果不十分	9.9%	4.3%	6.7%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が32.9%となっており、この組み合わせの平均値(42.3%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	19.5% (111)	44.1% (251)	12.3% (70)	24.1% (137)	100.0% (569)
H28(参考)	16.0%	51.5%	8.9%	23.6%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.1%、「もっと力を入れるべき」が19.5%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

質問

7 文化活動の支援・推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…伝統、新たな文化の創造発信のため、文化活動の機会や場の提供や情報の充実、文化施設の整備、文化活動の推進などに取り組みます。</p>									
<p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化を支援するための鎌倉市民文化祭の開催(9月～12月) ≪500万円≫ 「鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰」の実施 ≪5万円≫ 各文化施設の管理運営… 鎌倉芸術館 ≪18億752万円≫、鎌倉文学館 ≪8,351万円≫、 鎌木清方記念美術館 ≪4,791万円≫、川喜多映画記念館 ≪3,624万円≫ 		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方の項目は」</p>							
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉市民文化祭…美術・写真・書道など市展と各種舞台行事(H29で第61回) 鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰…芸術文化活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象(H28は7名及び2団体受賞、H29は6名及び2団体受賞) 		<p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>20億4,345万円 ※全体予算に占める割合 (5億7,091万円) …1.79%(0.50%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>11,580円 (3,307円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>11,567円 (3,269円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>7.0人 (6.9人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	11,580円 (3,307円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	11,567円 (3,269円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.0人 (6.9人)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	11,580円 (3,307円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	11,567円 (3,269円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.0人 (6.9人)								
		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・わからない</p>	<p>「お金の使い方の項目は」</p>						
		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>							

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	10.5% (60)	47.3% (269)	19.3% (110)	20.2% (115)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	5.2% (29)	53.5% (301)	20.2% (114)	18.3% (103)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.3%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が20.2%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	33.9% (193)	35.5% (202)	5.8% (33)	24.8% (141)	100.0% (569)
H28(参考)	25.4% (143)	46.0% (259)	6.0% (34)	22.6% (127)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が35.5%と最も多く、続いて「使いすぎ」が33.9%でした。また「使いすぎ」の回答は、54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	8.8%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	12.1%	32.3%	1.4%
	効果不十分	11.6%	1.6%	4.2%

平成29年度

取組を知らない・わからない 18.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	10.5%	41.4%	0.5%
	効果不十分	11.0%	3.4%	5.3%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が32.3%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い割合になっています。「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」及び「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち共に最も高い数値に、また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	9.5% (54)	49.0% (279)	16.2% (92)	25.3% (144)	100.0% (569)
H28(参考)	13.5% (76)	51.3% (289)	11.4% (64)	23.8% (134)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.0%、「もっと力を入れるべき」が9.5%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

質問

8 緑の保全等

…緑地を保全・創造するため、「緑の基本計画」の推進、緑地の質の充実、身近な緑の保全・創造などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・近郊緑地特別保全地区(十二所地区)における緑地の買入れ ≪1億7,640万円≫
- ・市民との連携による緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業 ≪358万円≫
- ・保存樹木・樹林・生け垣、緑地保全契約に対する奨励金の交付 ≪2,419万円≫
- ・古都保存法等により規制されている民有樹林の管理事業 ≪2,600万円≫

◎参考
・法律に基づく制度により保全されている緑地等…約1,325ha

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
3億1,950万円 ※全体予算に占める割合
 (2億4,297万円) …**0.28%**(0.21%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,811円 (1,407円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,152円 (941円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.7人 (7.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「「お金の使い方に次ぎの項目は」は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.6% (26)	48.5% (276)	26.7% (152)	18.1% (103)	2.1% (12)	100.0% (569)
H28(参考)	3.6% (20)	49.4% (278)	28.4% (160)	15.6% (88)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	10.5% (60)	47.8% (272)	18.5% (105)	23.2% (132)	100.0% (569)
H28(参考)	8.3% (47)	49.7% (280)	21.5% (121)	20.4% (115)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.8%と最も多く、続いて「足りない」が18.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	1.6%	0.5%
	ちょうどよい	3.5%	40.9%	2.1%
	効果不十分	4.4%	5.3%	15.6%

平成29年度

取組を知らない・わからない 15.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.6%	0.2%
	ちょうどよい	3.4%	41.7%	2.5%
	効果不十分	3.0%	6.4%	18.8%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.9%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	28.5% (162)	43.1% (245)	4.4% (25)	24.1% (137)	100.0% (569)
H28(参考)	30.7% (173)	43.9% (247)	3.6% (20)	21.8% (123)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.1%、「もっと力を入れるべき」が28.5%でした。

質問

9 都市公園等の整備・管理


…地域特性や利用者ニーズに対応した都市公園等を整備・管理するため、さまざまな公園の整備、適正な管理、公園施設の老朽化への対応、緑地の適正な管理などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・(仮称)山崎・台峯緑地、鎌倉広町緑地の用地取得《2億5,427万円》
- ・(仮称)山崎・台峯緑地の開園に向けた整備工事《9,806万円》
- ・市管理の公園の維持管理 《3億2,943万円》

◎参考

- ・公園の数(街区公園・児童遊園など)…283カ所(H29.4.1現在)
- ・山ノ内東瓜谷緑地…H29.6開園



鎌倉広町緑地

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の進め方」の項目は「今後の進め方」に答えてください

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

8億8,253万円 ※全体予算に占める割合 (17億9,106万円) …**0.77%**(1.57%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	5,001円 (10,375円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,105円 (7,103円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	10.3人 (9.8人)

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	5.6% (32)	45.7% (260)	28.6% (163)	17.8% (101)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	6.4% (36)	45.6% (257)	30.2% (170)	14.7% (83)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が28.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	16.0% (91)	44.8% (255)	17.0% (97)	22.1% (126)	100.0% (569)
H28(参考)	23.6% (133)	43.7% (246)	13.7% (77)	19.0% (107)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.8%と最も多く、続いて「使いすぎ」が16.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.0%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	5.1%	37.3%	2.1%
	効果不十分	6.7%	6.0%	14.8%

平成29年度

取組を知らない・わからない 14.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	5.0%	1.4%	0.0%
	ちょうどよい	7.6%	35.7%	1.1%
	効果不十分	10.7%	6.6%	12.6%

平成28年度



「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.3%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	26.7% (152)	42.2% (240)	7.4% (42)	23.7% (135)	100.0% (569)
H28(参考)	26.5% (149)	45.5% (256)	8.9% (50)	19.2% (108)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.2%、「もっと力を入れるべき」が26.7%でした。

➤ 質問

10 良好な都市景観形成事業の推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)																											
<p>…景観資源を保全・活用した豊かな景観形成を進めるため、良好な都市景観形成の誘導、都市景観形成事業の推進、市民・事業者・NPO等との協働、屋外広告物等の質の向上などに取り組みます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧華頂宮邸管理運営事業 <1,476万円> ・景観重要建築物等に対する助成 <275万円> ・公共サインマニュアルの策定 <925万円> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の景観重要建築物等…指定数31 ・平成29年度助成実績 笹野邸等 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>旧華頂宮邸</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>◆この施策にかかる経費（）は前年度データ</p> <p>1億543万円 ※全体予算に占める割合 (9,150万円) …0.09%(0.08%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="padding: 2px;">この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">597円 (530円)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">500円 (432円)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">7.5人 (8.0人)</td> </tr> </table> </div>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	597円 (530円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	500円 (432円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.5人 (8.0人)	<p>仕事の効果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td>必要以上の効果</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td>効果不十分</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td>取組を知らない・分からない</td></tr> </table> <p>お金の使い方</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td>使いすぎ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td>足りない</td></tr> </table> <p>今後の進め方</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td>もっと力を入れるべき</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td>現状のままで満足</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td>力をいれなくてよい</td></tr> </table>	1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままで満足	3	力をいれなくてよい	<p>4を選んだ方</p>  <p>「お金の使い方」に「今後の進め方」は「項目は」は「</p>
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	597円 (530円)																												
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	500円 (432円)																												
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.5人 (8.0人)																												
1	必要以上の効果																												
2	ちょうどよい																												
3	効果不十分																												
4	取組を知らない・分からない																												
1	使いすぎ																												
2	ちょうどよい																												
3	足りない																												
1	もっと力を入れるべき																												
2	現状のままで満足																												
3	力をいれなくてよい																												

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.9% (28)	47.3% (269)	17.6% (100)	27.2% (155)	3.0% (17)	100.0% (569)
H28(参考)	3.0% (17)	50.8% (286)	19.5% (110)	23.4% (132)	3.2% (18)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.3%と最も多く、続いて「取組を知らない」が27.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	12.8% (73)	46.2% (263)	8.3% (47)	32.7% (186)	100.0% (569)
H28(参考)	7.6% (43)	53.3% (300)	10.8% (61)	28.2% (159)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.2%と最も多く、続いて「使いすぎ」が12.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **27.2%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.5%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	4.2%	40.4%	0.7%
	効果不十分	4.9%	4.6%	7.4%

平成29年度

取組を知らない・わからない **23.4%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.6%	0.0%
	ちょうどよい	2.8%	46.4%	0.7%
	効果不十分	3.4%	5.3%	10.1%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.4%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	14.1% (80)	44.3% (252)	7.7% (44)	33.9% (193)	100.0% (569)
H28(参考)	14.6% (82)	52.8% (297)	4.3% (24)	28.4% (160)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.3%、「もっと力を入れるべき」が14.1%でした。

質問

11 3Rの推進・ごみの適正処理

…ゼロ・ウェイスト社会の実現に向けて、大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直し、ごみの発生を抑えた環境配慮型社会の形成、安定的なごみ処理体制の確立などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・今泉クリーンセンター煙突解体工事請負費 <<2億,164万円>>
- ・カン・ビン収集及びコンテナ配布の業務の委託 <<1億2,641万円>>
- ・燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務の委託 <<2億4,444万円>>
- ・植木剪定材堆肥化等業務の委託 <<1億5,806万円>>
- ・焼却残渣溶融固化処理業務の委託 <<1億8,248万円>>

・紙類・布類収集運搬処理売却業務の委託 <<1億8,118万円>>

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ
39億190万円 ※全体予算に占める割合
 (35億4,532万円) …**3.41%**(3.12%)

◎参考


- ・一般廃棄物処理施設：名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、笹田リサイクルセンター
- ・鎌倉市のリサイクル率(平成27年度)：48.4% <全国3位(人口10万人以上50万人未満の自治体)>
- ※環境省HPより

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	22,111円 (20,536円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	17,599円 (15,561円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	114.2人 (123.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

 「「お金の使い方に」
 回答せずに次の項目は
 項目は
 へ

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	8.1% (46)	54.8% (312)	26.5% (151)	8.6% (49)	1.9% (11)	100.0% (569)
H28(参考)	8.7% (49)	55.1% (310)	24.0% (135)	8.3% (47)	3.9% (22)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.5%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	23.0% (131)	51.0% (290)	12.7% (72)	13.4% (76)	100.0% (569)
H28(参考)	22.6% (127)	54.0% (304)	9.4% (53)	14.0% (79)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が23.0%でした。「使いすぎ」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 8.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.9%	3.0%	0.0%
	ちょうどよい	8.1%	43.4%	1.2%
	効果不十分	10.0%	4.6%	11.4%

平成29年度

取組を知らない・わからない 8.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	5.5%	0.0%
	ちょうどよい	8.7%	44.0%	0.9%
	効果不十分	10.7%	4.3%	8.3%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.4%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い割合になっています。「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち5番目に高く、また「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」及び「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、4番目に高くなっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	33.2% (189)	46.9% (267)	6.0% (34)	13.9% (79)	100.0% (569)
H28(参考)	29.7% (167)	52.6% (296)	3.7% (21)	14.0% (79)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.9%、「もっと力を入れるべき」が33.2%でした。

質問

12 環境汚染の防止

…環境汚染のない、快適な生活環境が保全されたまちをめざし、調査・測定を通して、大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づく事業所への指導などを行います。

■平成29年度の主な事業

- ・し尿収集運搬の業務の委託 <2,211万円>
- ・不快害虫が発生する排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等の駆除 <1,452万円>
- ・自動車排出ガス等環境調査の業務の委託 <259万円>
- ・深沢クリーンセンター(し尿及び浄化槽汚泥の下水道放流施設)の管理運営 <2,529万円>



快適な生活環境

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億4,092万円 ※全体予算に占める割合
(1億4,753万円) …**0.12%**(0.13%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	799円 (855円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	719円 (771円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.7人 (9.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は、今後の進め方へ」 回答せずに次の項目は「」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.6% (9)	61.5% (350)	17.2% (98)	17.8% (101)	1.9% (11)	100.0% (569)
H28(参考)	0.5% (3)	61.1% (344)	18.3% (103)	17.4% (98)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.5%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が17.2%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	3.2% (18)	61.5% (350)	13.0% (74)	22.3% (127)	100.0% (569)
H28(参考)	3.7% (21)	60.7% (342)	13.5% (76)	22.0% (124)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.5%と最も多く、続いて「足りない」が13.0%でした。「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 17.8%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	0.4%	1.2%	0.0%
	効果不十分	1.2%	56.4%	1.9%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 17.4%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	0.0%	0.5%	0.0%
	効果不十分	1.6%	56.5%	1.4%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が56.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い割合になっており、54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	21.1% (120)	55.2% (314)	1.4% (8)	22.3% (127)	100.0% (569)
H28(参考)	20.2% (114)	56.0% (315)	2.0% (11)	21.8% (123)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が55.2%、「もっと力を入れるべき」が21.1%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

質問

13 まちの美化


…美しいまちをめざし、市民やNPOなどの協働により、ごみ散乱防止対策、落書き防止対策、路上喫煙防止対策などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・花火大会集積ごみの回収処理業務の委託 <<10万円>>
- ・まち美化清掃活動への奨励金 <<134万円>>
- ・公衆トイレの電気料・水道料・維持修繕料<<2,118万円>>
- ・公衆トイレの清掃業務の委託 <<3,355万円>>
- ・路上喫煙防止業務の委託<<519万円>>

◎参考

- ・公衆トイレ箇所数 …38カ所
- ・路上喫煙禁止区域 …鎌倉駅周辺と大船駅周辺の2区域を指定



路上喫煙マナーアップ看板

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

1億2,102万円 (1億607万円)	※全体予算に占める割合 …0.11%(0.09%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	686円 (614円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	678円 (609円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	6.5人 (5.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.0% (17)	55.7% (317)	29.9% (170)	9.7% (55)	1.8% (10)	100.0% (569)
H28(参考)	5.0% (28)	55.1% (310)	27.4% (154)	10.1% (57)	2.5% (14)	100.0% (563)

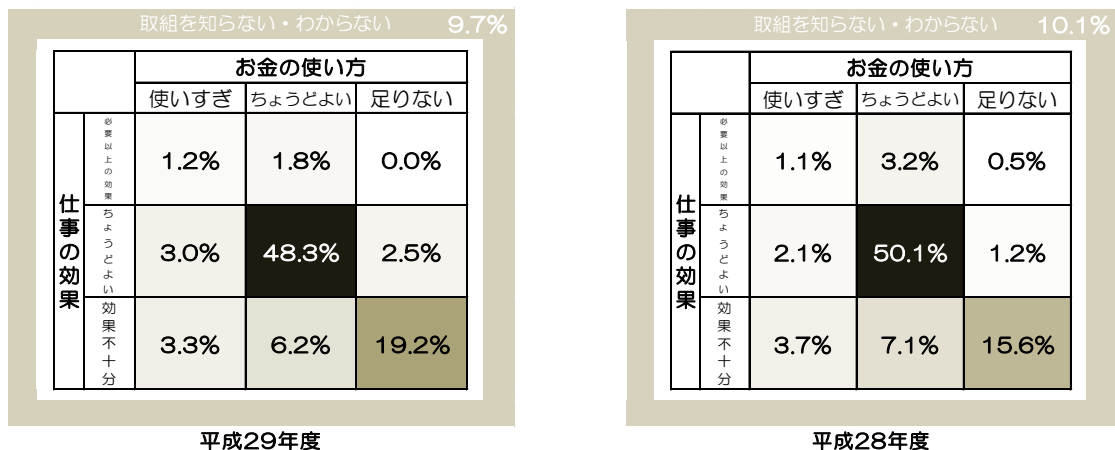
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が29.9%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	7.6% (43)	56.4% (321)	21.6% (123)	14.4% (82)	100.0% (569)
H28(参考)	6.0% (39)	60.4% (340)	17.4% (98)	15.3% (86)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.4%と最も多く、続いて「足りない」が21.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方



「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.3%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	34.4% (196)	47.1% (268)	2.8% (16)	15.6% (89)	100.0% (569)
H28(参考)	30.7% (173)	51.7% (291)	1.8% (10)	15.8% (89)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.1%、「もっと力を入れるべき」が34.4%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

質問

14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

…持続可能な循環型社会のシステムをめざし、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー等の導入推進、効率的なエネルギー利用の促進、低炭素まちづくりの推進、環境教育の推進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等の設置費補助 <<400万円>>
- ・市施設から排出する不要紙類のリサイクルの実施 <<223万円>>
- ・地域エネルギー検討会運営業務の委託<<130万円>>
- ・環境教育アドバイザー等講師の派遣 <<73万円>>



玉縄行政センター
太陽光発電設備

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

3,921万円 ※全体予算に占める割合
(4,712万円) …**0.03%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	222円 (273円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	215円 (261円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.6人 (4.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.7% (21)	37.8% (215)	25.3% (144)	31.3% (178)	1.9% (11)	100.0% (569)
H28(参考)	2.1% (12)	37.8% (213)	27.9% (157)	29.1% (164)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が37.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」の回答が31.3%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	6.2% (35)	38.3% (218)	20.4% (116)	35.1% (200)	100.0% (569)
H28(参考)	6.0% (34)	39.4% (222)	20.1% (113)	34.5% (194)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.3%と最も多く、続いて「足りない」が20.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方（上段：回答率、下段：回答数）

		取組を知らない・わからない 31.3%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	2.3%	0.5%	0.5%
	効果不十分	1.2%	33.4%	2.5%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 29.1%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.1%	0.9%	0.2%
	効果不十分	1.4%	33.0%	1.8%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が31.3%となっており、回答の約3割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が33.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	27.6% (157)	30.6% (174)	6.2% (35)	35.7% (203)	100.0% (569)
H28(参考)	27.9% (157)	33.0% (186)	4.6% (26)	34.5% (194)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が30.6%、「もっと力を入れるべき」が27.6%でした。

➤ 質問

15 野生鳥獣等への対応

…生態系を守り、野生鳥獣等の保護を推進するため、餌付け禁止などの啓発、生態系の攪乱が懸念される有害外来動物の防除と被害拡大に対する広域的な対応に取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・犬の登録事務、未登録犬の解消、狂犬病予防注射の実施 <159万円>
- ・飼い猫に対する不妊去勢手術への補助 <60万円>
- ・アライグマ・ハクビシン等有害鳥獣の捕獲・駆除 <629万円>
- ・飼育者のマナー向上のための犬・猫のフン防止プレートの配布 <11万円>

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

3,497万円 ※全体予算に占める割合
(2,712万円) …**0.03%**(0.02%)


この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	198円 (157円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	145円 (112円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「「お金の使い方に」に「今後の進め方」の項目は「」



タイワンリス

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.4% (8)	52.4% (298)	26.2% (149)	17.9% (102)	2.1% (12)	100.0% (569)
H28(参考)	3.4% (19)	51.3% (289)	27.7% (156)	14.7% (83)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.4%と最も多く、続いて「効果不十分」の回答が26.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	5.3% (30)	57.3% (326)	15.8% (90)	21.6% (123)	100.0% (569)
H28(参考)	2.5% (14)	57.2% (322)	20.2% (114)	20.1% (113)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.3%と最も多く、続いて「足りない」が15.8%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.7%	0.0%
	ちょうどよい	1.4%	48.7%	1.4%
	効果不十分	2.8%	7.9%	14.4%

平成29年度

取組を知らない・わからない 14.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	2.3%	0.4%
	ちょうどよい	1.1%	48.1%	0.9%
	効果不十分	0.9%	6.7%	19.0%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	26.5% (151)	49.4% (281)	1.8% (10)	22.3% (127)	100.0% (569)
H28(参考)	29.8% (168)	48.5% (273)	2.0% (11)	19.7% (111)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.4%、「もっと力を入れるべき」が26.5%でした。

質問

16 海浜の環境保全

…海浜の保全と活用を図るため、海浜の環境を樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関等と連携して、その適切な保全に取り組みます。


■平成29年度の主な事業

- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸の美化に係る海浜清掃事業<<1,564万円>>
- ・海岸清掃業務(不燃物処理分)の委託<<555万円>>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,712万円 ※全体予算に占める割合
(3,134万円) ……**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	210円 (182円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	152円 (122円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (2.0人)



稲村ガ崎から望む富士山

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 → 「「お金の使い方」は「今後の進め方」項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.6% (9)	58.5% (333)	20.6% (117)	17.0% (97)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	2.1% (12)	57.7% (325)	19.9% (112)	17.6% (99)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が20.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	4.0% (23)	59.4% (338)	14.9% (85)	21.6% (123)	100.0% (569)
H28(参考)	4.1% (23)	60.0% (338)	13.7% (77)	22.2% (125)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.4%と最も多く、続いて「足りない」が14.9%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.0%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	1.4%	53.8%	1.8%
	効果不十分	2.5%	4.2%	13.0%

平成29年度

取組を知らない・わからない 17.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.4%	1.2%	0.4%
	ちょうどよい	2.0%	53.8%	0.2%
	効果不十分	1.6%	4.8%	13.1%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.8%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値になっており、54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	23.4% (133)	52.4% (298)	1.8% (10)	22.5% (128)	100.0% (569)
H28(参考)	21.3% (120)	54.5% (307)	1.6% (9)	22.6% (127)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.4%、「もっと力を入れるべき」が23.4%でした。

質問

17 地域生活の支援サービス

…だれもが健康で安心して生活を送ることができるまちをめざし、地域生活支援、人権の尊重に向けた啓発、介護保険サービスの充実、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・障害者地域活動支援センター(11カ所)の運営事業の委託 <<1億9,426万円>>
- ・障害者の医療費助成 <<6億8,982万円>>
- ・障害者等の就労支援 <<4億8,503万円>>
- ・老人福祉センターの管理運営 <<2億404万円>>
- ・特別養護老人ホームの施設整備の補助 <<8,500万円>>
- ・生活保護費の支給 <<20億5,000万円>>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

76億 5,270万円 ※全体予算に占める割合
(84億 1,804万円) …6.69%(7.40%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	43,366円 (48,761円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	19,544円 (25,021円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	68.3人 (66.7人)

◎参考

- ・市内の老人福祉センター(現在5カ所)

名越やすらぎセンター
腰越なごやかセンター
教養センター(笛田)
今泉さわやかセンター
玉縄すこやかセンター

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「「お金の使い方」は「今後の進め方」は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	7.0% (40)	50.4% (287)	24.1% (137)	16.7% (95)	1.8% (10)	100.0% (569)
H28(参考)	7.8% (44)	49.9% (281)	24.2% (136)	15.5% (87)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.1%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	19.7% (112)	42.9% (244)	16.5% (94)	20.9% (119)	100.0% (569)
H28(参考)	20.8% (117)	44.2% (249)	14.9% (84)	20.1% (113)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.9%と最も多く、続いて「使いすぎ」が19.7%でした。また「使いすぎ」の回答は、54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 16.7%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	6.2%	0.7%	0.2%	
	ちょうどよい	7.6%	38.7%	2.6%	
	効果不十分	6.0%	3.5%	13.7%	

平成29年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 15.5%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	6.0%	1.8%	0.0%	
	ちょうどよい	8.5%	38.0%	1.8%	
	効果不十分	6.2%	4.4%	13.0%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	31.6% (180)	40.1% (228)	6.7% (38)	21.6% (123)	100.0% (569)
H28(参考)	27.5% (155)	44.0% (248)	7.8% (44)	20.6% (116)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.1%、「もっと力を入れるべき」が31.6%でした。

質問

18 市民の健康と安心づくりの推進

…市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するため、健康づくりの支援、健診事業や健康教育の充実、保健・医療・福祉サービスの利便性の向上、救急医療サービスの充実、国民健康保険制度の推進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・医師会立産科診療所(ティアラかまくら)の運営費補助 <1億3,042万円>
- ・休日・夜間等の急患診療の実施(GW・年末年始の内科・小児科の二科体制、歯科診療) <1億8,037万円>
- ・予防接種(BCG・インフルエンザ他)の実施 <4億5,893万円>
- ・がん検診(肺がん、胃がん他)の実施 <4億1,226万円>
- ・国民健康保険事業 <216億4,230万円>
- ・介護保険事業 <172億200万円>
- ・後期高齢者医療保険事業 <53億8,910万円>



ティアラかまくら

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
530億3,726万円 ※全体予算に占める割合
 (527億8,657万円) …**46.37%** (46.42%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	300,552円 (305,765円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	104,890円 (106,178円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	72.1人 (70.4人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 ↓
 「お金の使い方に進め方」は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	6.5% (37)	60.3% (343)	20.9% (119)	10.0% (57)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	7.1% (40)	61.3% (345)	19.0% (107)	10.3% (58)	2.3% (13)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.3%と最も多く、続いて「効果不十分」が20.9%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	18.6% (106)	54.8% (312)	11.8% (67)	14.8% (84)	100.0% (569)
H28(参考)	21.0% (118)	54.5% (307)	9.2% (52)	15.3% (86)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.8%と最も多く、続いて「使いすぎ」が18.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 10.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.6%	1.4%	0.4%
	ちょうどよい	7.0%	49.7%	1.6%
	効果不十分	6.7%	3.7%	9.8%

平成29年度

取組を知らない・わからない 10.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.1%	2.5%	0.5%
	ちょうどよい	8.9%	49.0%	1.2%
	効果不十分	8.0%	3.0%	7.5%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	26.0% (148)	51.3% (292)	7.6% (43)	15.1% (86)	100.0% (569)
H28(参考)	24.3% (137)	53.6% (302)	6.7% (38)	15.3% (86)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.3%、「もっと力を入れるべき」が26.0%でした。

質問

19 すべての子育て家庭への支援

…子育てしやすい環境の充実を図るため、子育て支援サービスの充実、待機児童対策の推進、子育て支援情報の提供、協働による子育て支援ネットワークの整備などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・私立幼稚園等就園奨励費補助金(第2子の実質無償化)等 ≪4億1,155万円≫
- ・子ども会館(15カ所)・子どもの家(16カ所)の管理運営 ≪5億1,754万円≫
- ・私立保育所(20カ所)への補助金等を含む助成 ≪4億7,413万円≫
- ・公立保育所(6カ所)の管理運営 ≪4億4,335万円≫
- ・ひとり親家庭等生活支援(医療費助成を含む。) ≪4億118万円≫
- ・小児医療費助成 ≪5億1,845万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

86億2,359万円 ※全体予算に占める割合
(88億4,394万円) …**7.54%**(7.58%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	48,868円 (51,228円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	22,235円 (23,587円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	136.2人 (136.2人)

◎参考

- ・小児医療費の対象者…
0歳～小学校6年生の入・通院者、
中学生の入院者
- ・子育て支援センター…
鎌倉、大船、深沢、玉縄

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	6.0% (34)	47.1% (268)	24.1% (137)	19.9% (113)	3.0% (17)	100.0% (569)
H28(参考)	5.0% (28)	43.0% (242)	28.4% (160)	21.1% (119)	2.5% (14)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.1%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	9.8% (56)	45.7% (260)	20.6% (117)	23.9% (136)	100.0% (569)
H28(参考)	8.9% (50)	43.2% (243)	22.4% (126)	25.6% (144)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.7%と最も多く、続いて「足りない」が20.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			19.9%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	3.5%	2.1%	0.4%	19.9%
	ちょうどよい	3.9%	39.9%	2.5%	
	効果不十分	2.5%	3.5%	17.8%	

平成29年度

		お金の使い方			21.1%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	2.8%	0.4%	21.1%
	ちょうどよい	4.8%	36.8%	0.5%	
	効果不十分	2.3%	3.6%	21.5%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	30.2% (172)	40.9% (233)	4.7% (27)	24.1% (137)	100.0% (569)
H28(参考)	32.9% (185)	38.2% (215)	3.6% (20)	25.4% (143)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.9%、「もっと力を入れるべき」が30.2%でした。

質問

20 子育て支援施設の整備

…子育て環境の充実を図るため、子ども会館、子育て支援センター、待機児童対策施設、子どもの家(学童保育)の施設整備などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・由比ガ浜子どもセンターの建設工事 ≪2億9,999万円≫ (平成28年度予算分=9億6,727万円)
- ・私立保育所の土地賃借料 ≪3,074万円≫
- ・小規模保育施設施設改修への補助 ≪1,650万円≫
- ・御成子ども会館・子どもの家耐震改修及び増築工事 ≪9,473万円≫
- ・西鎌倉・今泉の子どもの家等の施設整備ほか ≪3,513万円≫



由比ガ浜子どもセンター
(平成29年9月14日竣工)

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
8億5,593万円 ※全体予算に占める割合
 (13億6,388万円) …**0.75%**(1.20%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	4,850円 (7,900円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,664円 (6,595円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.4人 (7.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」項目は「今後の進め方」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.9% (28)	48.2% (274)	23.0% (131)	21.1% (120)	2.8% (16)	100.0% (569)
H28(参考)	3.7% (21)	44.6% (251)	25.4% (143)	23.4% (132)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.0%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	9.3% (53)	45.2% (257)	20.0% (114)	25.5% (145)	100.0% (569)
H28(参考)	9.1% (51)	44.2% (249)	18.7% (105)	28.1% (158)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.2%と最も多く、続いて「足りない」が20.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

取組を知らない・わからない 21.1%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.5%	1.8%	0.7%
ちょうどよい	4.0%	40.4%	2.5%
効果不十分	2.8%	2.8%	16.9%

平成29年度

取組を知らない・わからない 23.4%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.0%	1.2%	0.5%
ちょうどよい	3.7%	39.3%	0.7%
効果不十分	3.4%	3.6%	17.4%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	28.8% (164)	40.2% (229)	5.3% (30)	25.7% (146)	100.0% (569)
H28(参考)	27.2% (153)	40.5% (228)	4.3% (24)	28.1% (158)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.2%、「もっと力を入れるべき」が28.8%でした。

質問

21 安全・安心で開かれた学校づくり

…児童生徒が安心して学び生活ができる、安全で開かれた学校づくりを進めるため、9年間を見通した小中学校が連携した教育の推進、家庭・地域との連携・協力体制の充実、防犯・防災・安全教育の推進・充実などに取り組みます。


■平成29年度の主な事業

- ・学校技能嘱託員・学校給食調理嘱託員・学校給食栄養補助嘱託員等報酬 ≪8,007万円≫
- ・小学校(16校)への学校警備員配置、機械警備 ≪3,924万円≫
- ・児童生徒の健康確保のための各種検診・保健指導 ≪6,275万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2億9,894万円 ※全体予算に占める割合
(3億9,394万円) …**0.26%**(0.35%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,694円 (2,282円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,693円 (2,280円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.1人 (9.2人)



小学校における警備員の配置

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

↓

「『お金の使い方』の項目は」

「『今後の進め方』の項目は」

「『仕事の効果』の項目は」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H29	4.0% (23)	58.2% (331)	16.0% (91)	19.2% (109)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	4.6% (26)	57.7% (325)	14.0% (79)	21.0% (118)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.2%と最も多く、続いて「取組を知らない・分からない」が19.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	5.4% (31)	56.6% (322)	14.4% (82)	23.6% (134)	100.0% (569)
H28(参考)	4.3% (24)	57.7% (325)	12.4% (70)	25.6% (144)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.6%と最も多く、続いて「足りない」が14.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 19.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.9%	0.5%
	ちょうどよい	1.8%	52.0%	2.8%
	効果不十分	2.1%	2.6%	11.1%

平成29年度

取組を知らない・わからない 21.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	3.0%	0.5%
	ちょうどよい	1.8%	52.2%	2.3%
	効果不十分	1.4%	2.5%	9.6%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	20.4% (116)	52.9% (301)	2.8% (16)	23.9% (136)	100.0% (569)
H28(参考)	18.7% (105)	53.8% (303)	1.8% (10)	25.8% (145)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.9%、「もっと力を入れるべき」が20.4%でした。また「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

➤ 質問

22 教育内容・教育環境の充実		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…豊かな人間性や健やかな心と体を育むため、教育内容の充実、就学援助の実施、児童・生徒指導の充実、学校における食育の推進、特別支援学級の充実などに取り組みます。</p> <p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校給食の実施 <1億5,260万円> ・小中学校の授業・行事等に必要な教材や物品の調達等による学校の運営<1億5,557万円> ・小中学校光熱水費、施設・設備の各種点検・修繕 <4億270万円> ・小中学校における要保護・準要保護児童生徒に対する扶助、特別支援学級等に就学する児童生徒に対する扶助<1億4,788万円> <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ 20億7,541万円 ※全体予算に占める割合 (19億5,895万円) …1.81%(1.72%)</p>		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校の数…16校 ・市立中学校の数…9校 		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>	
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 11,761円 (11,347円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 11,652円 (11,174円)</p> <p>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費を含む。) 85.3人 (85.2人)</p>		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	

4を選んだ方
↓
「「お金の使い方」に「今後の進め方」は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.2% (24)	56.1% (319)	16.2% (92)	20.9% (119)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	4.3% (24)	53.8% (303)	16.2% (91)	23.4% (132)	2.3% (13)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.1%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が20.9%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	7.7% (44)	52.0% (296)	14.9% (85)	25.3% (144)	100.0% (569)
H28(参考)	5.2% (29)	53.3% (300)	13.3% (75)	28.2% (159)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.0%と最も多く、続いて「足りない」が14.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.8%	0.5%
	ちょうどよい	3.3%	48.7%	2.5%
	効果不十分	2.5%	1.6%	12.0%

平成29年度

取組を知らない・わからない 23.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	2.3%	0.7%
	ちょうどよい	2.3%	48.3%	1.1%
	効果不十分	1.6%	2.7%	11.5%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	23.6% (134)	47.8% (272)	3.2% (18)	25.5% (145)	100.0% (569)
H28(参考)	21.1% (119)	48.0% (270)	2.3% (13)	28.6% (161)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.8%、「もっと力を入れるべき」が23.6%でした。

質問

23 学校施設の整備

…児童生徒が健康で安全な学校生活を送ることができるよう、大規模改修による延命化や、非構造部材の耐震対策など学校施設の整備に取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・小・中学校冷房設置工事(小学校4校、中学校2校)《4億9,230万円》
(※平成28年度予算にて実施)
- ・小学校トイレ改修工事(2校分)《1億4,262万円》(※平成28年度予算にて実施)
- ・腰越中特別支援学級教室改修工事《6,194万円》(※平成28年度予算にて実施)
- ・小・中学校トイレ改修工事設計(小学校1校、中学校1校)《1,622万円》



西鎌倉小学校
トイレ改修

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
4億7,775万円 ※全体予算に占める割合
 (16億4,960万円) …**0.42%**(1.45%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,707円 (9,555円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,602円 (8,902円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.7人 (2.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「今後の進め方」の項目は入 「お金の進め方」 「お金の使い方」 「お金の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.2% (24)	51.5% (293)	20.0% (114)	21.3% (121)	3.0% (17)	100.0% (569)
H28(参考)	6.4% (36)	56.7% (319)	13.3% (75)	21.3% (120)	2.3% (13)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.5%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が21.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	4.7% (27)	49.2% (280)	20.6% (117)	25.5% (145)	100.0% (569)
H28(参考)	6.2% (35)	53.8% (303)	13.7% (77)	26.3% (148)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.2%と最も多く、続いて「足りない」が20.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 21.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6%	2.6%	0.0%
	ちょうどよい	2.1%	45.2%	3.0%
	効果不十分	0.9%	1.4%	17.2%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 21.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	3.4%	0.5%
	ちょうどよい	3.0%	49.4%	1.8%
	効果不十分	0.7%	1.1%	11.2%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	28.3% (161)	42.5% (242)	2.8% (16)	26.4% (150)	100.0% (569)
H28(参考)	20.1% (113)	51.2% (288)	2.1% (12)	26.6% (150)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.5%、「もっと力を入れるべき」が28.3%でした。

質問

24 青少年の育成・支援

…地域の担い手となる青少年を育成するため、青少年活動の推進、青少年の居場所づくりの推進、相談・支援体制の充実、社会参画の推進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・青少年の健全な育成を図るために委嘱した青少年指導員報酬 ≪203万円≫
- ・子ども・若者の非行防止のために活動する街頭指導員報酬・謝礼 ≪35万円≫
- ・成人のつどい(成人式)開催 ≪140万円≫
- ・子ども会への補助 ≪70万円≫
- ・鎌倉及び玉縄青少年会館の管理運営 ≪3,709万円≫

◎参考

- ・青少年指導員の数
…58人
- ・街頭指導員の数
…12人
- ・子ども会の数
(補助金交付団体)
…69団体



成人のつどい

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

7,613万円 ※全体予算に占める割合
(7,397万円) …**0.07%**(0.07%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	431円 (428円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	420円 (417円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.0人 (3.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方」に「今後の進め方」は」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「「お金の使い方」に「今後の進め方」は」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「「お金の使い方」に「今後の進め方」は」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.6% (9)	52.0% (296)	18.5% (105)	25.3% (114)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	3.7% (21)	53.1% (299)	16.9% (95)	24.2% (136)	2.1% (12)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.0%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	9.0% (51)	48.5% (276)	12.7% (72)	29.9% (170)	100.0% (569)
H28(参考)	8.9% (50)	53.1% (299)	9.8% (55)	28.2% (159)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.5%と最も多く、続いて「足りない」が12.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 25.3%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.2%	0.2%	0.2%
	効果不十分	2.3%	46.6%	1.9%
		5.3%	1.8%	10.5%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 24.2%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	2.5%	0.9%	0.2%
	効果不十分	2.0%	48.7%	1.1%
		4.3%	3.6%	8.5%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	16.5% (94)	45.7% (260)	6.9% (39)	30.9% (176)	100.0% (569)
H28(参考)	14.6% (82)	50.1% (282)	6.7% (38)	28.6% (161)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.7%、「もっと力を入れるべき」が16.5%でした。


質問

25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

…多様で充実した学習機会の提供と学習成果を生かすことのできる環境を整備するため、多様で質の高い学習プログラムの提供と成果の活用、学習支援体制の整備・充実、地域における学習交流機会の提供などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・稲村ヶ崎小学校及び今泉小学校における放課後子ども教室の実施 <<157万円>>
- ・生涯学習講座・イベント等の実施及び情報誌の発行 <<1,501万円>>



生涯学習
フェスティバル

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

5,234万円 ※全体予算に占める割合
(4,732万円) …**0.05%** (0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	297円 (274円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	274円 (241円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.7人 (2.8人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方は」

「今後の進め方は」

回答せずの項目は

↑

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.2% (18)	41.1% (234)	15.6% (89)	36.9% (210)	3.2% (18)	100.0% (569)
H28(参考)	4.8% (27)	44.0% (248)	14.2% (80)	34.3% (193)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.1%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が5番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	8.4% (48)	39.7% (226)	10.0% (57)	41.8% (238)	100.0% (569)
H28(参考)	7.6% (43)	44.0% (248)	9.6% (54)	38.7% (218)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.7%と最も多く、続いて「足りない」が10.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **36.9%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	0.7%	0.5%
	ちょうどよい	2.1%	36.7%	0.9%
	効果不十分	4.2%	2.3%	8.4%

平成29年度

取組を知らない・わからない **34.3%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	1.4%	40.0%	1.2%
	効果不十分	3.2%	2.7%	8.2%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が36.9%となっており、回答の約4割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	13.7% (78)	36.0% (205)	8.3% (47)	42.0% (239)	100.0% (569)
H28(参考)	13.9% (78)	40.3% (227)	6.9% (39)	38.9% (219)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が36.0%、「もっと力を入れるべき」が13.7%でした。

質問

26 学習環境の整備・充実

…市民が主体的に学習できる場づくりを進めるため、生涯学習施設の連携・活用、生涯学習センターや図書館の整備・充実などに取り組みます。


■平成29年度の主な事業

- 図書館における貸出業務、インターネット予約受付、施設の維持管理、資料の収集 <1億3,522万円>
- 鎌倉生涯学習センター及び腰越・深沢・大船・玉縄の各学習センターの運営、各所修繕等の施設の維持管理 <2億5,276万円>
- 吉屋信子記念館(長谷)の維持管理、一般公開、施設貸出 <335万円>

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6億3,924万円 ※全体予算に占める割合
(5億3,965万円) …**0.56%**(0.47%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,622円 (3,126円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,318円 (2,812円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	31.9人 (30.9人)



鎌倉中央図書館の様子

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.9% (22)	57.8% (329)	18.5% (105)	17.2% (98)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	3.9% (22)	59.9% (337)	19.2% (108)	14.6% (82)	2.5% (14)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が18.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	12.7% (72)	53.4% (304)	12.1% (69)	21.8% (124)	100.0% (569)
H28(参考)	11.7% (66)	56.1% (316)	12.8% (72)	19.4% (109)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が12.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

<p>取組を知らない・わからない 17.2%</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">お金の使い方</th> </tr> <tr> <th>使いすぎ</th> <th>ちょうどよい</th> <th>足りない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">必要以上の効果</td> <td>2.8%</td> <td>0.7%</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">仕事の効果 ちょうどよい</td> <td>4.6%</td> <td>50.3%</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">効果不十分</td> <td>5.1%</td> <td>2.5%</td> <td>10.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成29年度</p>		お金の使い方			使いすぎ	ちょうどよい	足りない	必要以上の効果	2.8%	0.7%	0.4%	仕事の効果 ちょうどよい	4.6%	50.3%	1.4%	効果不十分	5.1%	2.5%	10.2%	<p>取組を知らない・わからない 14.6%</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">お金の使い方</th> </tr> <tr> <th>使いすぎ</th> <th>ちょうどよい</th> <th>足りない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">必要以上の効果</td> <td>1.8%</td> <td>1.6%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">仕事の効果 ちょうどよい</td> <td>5.2%</td> <td>51.7%</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">効果不十分</td> <td>4.8%</td> <td>2.8%</td> <td>11.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年度</p>		お金の使い方			使いすぎ	ちょうどよい	足りない	必要以上の効果	1.8%	1.6%	0.2%	仕事の効果 ちょうどよい	5.2%	51.7%	1.2%	効果不十分	4.8%	2.8%	11.4%
		お金の使い方																																					
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない																																				
必要以上の効果	2.8%	0.7%	0.4%																																				
仕事の効果 ちょうどよい	4.6%	50.3%	1.4%																																				
効果不十分	5.1%	2.5%	10.2%																																				
	お金の使い方																																						
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない																																				
必要以上の効果	1.8%	1.6%	0.2%																																				
仕事の効果 ちょうどよい	5.2%	51.7%	1.2%																																				
効果不十分	4.8%	2.8%	11.4%																																				

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.3%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	20.2% (115)	51.0% (290)	6.5% (37)	22.3% (127)	100.0% (569)
H28(参考)	21.3% (120)	52.0% (29)	6.7% (38)	19.9% (112)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.0%、「もっと力を入れるべき」が20.2%でした。

質問

27 市民スポーツ・レクリエーションの推進

…市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民スポーツ・レクリエーションの推進、市民のライフステージに応じたスポーツ環境の整備、競技スポーツの活性化などに取り組めます。

■平成29年度の主な事業

- ・「鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰」の実施(258件受賞) ≪31万円≫
- ・「市民運動会」や「鎌倉マリンスポーツフェア」(10月開催)など、スポーツ行事の開催及びスポーツ指導者の育成 ≪1,432万円≫
- ・身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境にするための学校体育施設(体育館・校庭・プール)開放事業 ≪2,457万円≫
- ・鎌倉・大船体育館、プール等スポーツ施設の管理運営 ≪2億3,230万円≫

◆この施策にかかる経費()は前年度データ
3億1,623万円 ※全体予算に占める割合
 (3億1,021万円) …**0.28%**(0.27%)

◎参考

- ・鎌倉ジュニアスポーツ栄誉表彰…スポーツ活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした表彰(平成29年は個人216名、42団体の合計258件を表彰)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,792円 (1,797円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,734円 (1,765円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (6.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.3% (19)	55.4% (315)	20.0% (114)	18.8% (107)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	4.6% (26)	54.4% (306)	18.5% (104)	20.1% (113)	2.5% (14)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が18.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	11.1% (63)	52.9% (301)	12.8% (73)	23.2% (132)	100.0% (569)
H28(参考)	9.9% (56)	53.3% (300)	11.9% (67)	24.9% (140)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.9%と最も多く、続いて「足りない」が12.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 18.8%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	0.4%	0.2%
	ちょうどよい	2.8%	49.7%	1.4%
	効果不十分	5.4%	2.6%	11.2%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 20.1%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.7%	1.4%	0.4%
	ちょうどよい	3.7%	48.0%	1.2%
	効果不十分	3.6%	3.9%	10.3%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	19.5% (111)	49.4% (281)	7.4% (42)	23.7% (135)	100.0% (569)
H28(参考)	19.9% (112)	50.1% (282)	5.0% (28)	25.0% (141)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.4%、「もっと力を入れるべき」が19.5%でした。


質問

28 スポーツ施設の整備

…競技スポーツのための施設の整備、既存のスポーツ施設の機能の充実、市民スポーツのための施設整備に取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・スポーツ施設建設のための基金への寄附金の積立と運用 <<189万円>>



◆この施策にかかる経費()は前年度データ

979万円 ※全体予算に占める割合
(3,203万円) …**0.01%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	55円 (186円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	45円 (174円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	1.0人 (1.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.6% (9)	43.8% (249)	29.5% (168)	22.8% (130)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	3.6% (20)	48.5% (273)	23.4% (132)	21.8% (123)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が29.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	4.6% (26)	42.5% (242)	25.7% (146)	27.2% (155)	100.0% (569)
H28(参考)	5.9% (33)	45.6% (257)	21.7% (122)	26.8% (151)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.5%と最も多く、続いて「足りない」が25.7%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 22.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	1.1%	40.2%	1.2%
	効果不十分	2.6%	1.6%	24.3%

平成29年度

取組を知らない・わからない 21.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.4%	0.7%
	ちょうどよい	1.2%	43.2%	2.3%
	効果不十分	2.3%	2.1%	18.7%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	28.3% (161)	39.4% (224)	4.7% (27)	27.6% (157)	100.0% (569)
H28(参考)	26.1% (147)	42.8% (241)	3.9% (22)	27.2% (153)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.4%、「もっと力を入れるべき」が28.3%でした。

質問

29 地震対策・風水害対策の充実		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…安心して暮らせるまちをめざし、総合的な防災体制の強化、地域の防災意識の醸成、地震・津波の避難対策、情報伝達体制の充実、災害時要援護者対策、がけ・急傾斜地対策などに取り組みます。</p> <p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害情報伝達体制の充実、防災行政用無線の維持管理及びデジタル化整備、公衆無線LANシステム運用<<1億1,929万円>> ・災害発生時における市民及び帰宅困難者用対応備蓄品等の災害対応備品の備蓄 <<2,615万円>> ・急傾斜地防災工事(県実施工事)への負担及び既成宅地等の防災工事費等の助成 <<9,554万円>> ・危険ブロック塀等対策事業 <<3,758万円>> <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>4億4,964万円 ※全体予算に占める割合 (3億2,584万円) …0.39%(0.29%)</p>		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地崩壊危険区域…94カ所 ・防災行政用無線の数…151カ所 ・屋外備蓄倉庫の設置箇所数…17カ所 		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方の項目は」</p>	
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</p> <p>2,548円 (1,887円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p> <p>2,436円 (1,618円)</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</p> <p>11.0人 (9.7人)</p>		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.4% (8)	42.0% (239)	41.7% (237)	12.8% (73)	2.1% (12)	100.0% (569)
H28(参考)	3.7% (21)	39.6% (223)	41.2% (232)	12.4% (70)	3.0% (17)	100.0% (563)

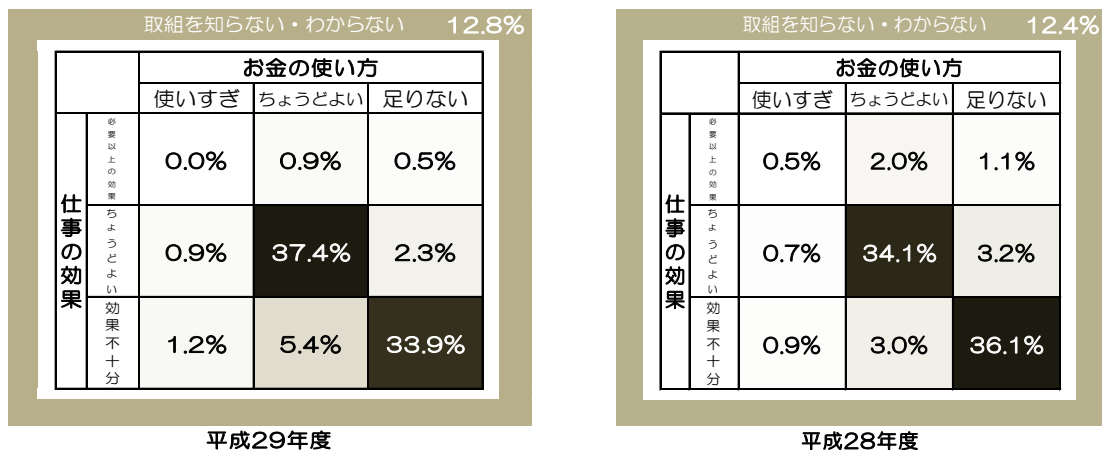
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が41.7%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	2.1% (12)	43.9% (250)	36.7% (209)	17.2% (98)	100.0% (569)
H28(参考)	2.3% (13)	39.3% (221)	40.3% (227)	18.1% (102)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.9%と最も多く、続いて「足りない」が36.7%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方



「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。一方で、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は33.9%となっており、54の施策のうち最も高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	52.4% (298)	29.2% (166)	0.5% (3)	17.9% (102)	100.0% (569)
H28(参考)	51.3% (289)	30.4% (171)	0.5% (3)	17.8% (100)	100.0% (563)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が52.4%、「現状のままでよい」が29.2%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、最も高い数値となっています。

質問

30 危機管理対策

…安心して暮らせるまちをめざし、国・県などの連携体制を整える他、自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための資機材等の確保や危機を想定した訓練、危機管理に関する知識・技術を習得するための研修の企画・立案などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための危機管理体制の強化等の実施 <291万円>
- ・小学校・保育園等の給食食材等の放射性物質測定業務 <363万円>



訓練の様子

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,343万円 ※全体予算に占める割合
(3,510万円) …**0.03%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	189円 (203円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (3.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目はへ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.8% (10)	45.5% (259)	27.4% (156)	22.8% (130)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	2.7% (15)	43.2% (243)	28.4% (160)	22.7% (128)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が27.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	3.7% (21)	45.7% (260)	23.7% (135)	26.9% (153)	100.0% (569)
H28(参考)	2.0% (11)	43.9% (247)	26.5% (149)	27.7% (156)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.7%と最も多く、続いて「足りない」が23.7%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 22.8%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.9%	0.9%	0.0%
	ちょうどよい	0.5%	41.8%	2.5%
	効果不十分	2.1%	3.0%	21.3%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 22.7%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.2%	1.8%	0.4%
	ちょうどよい	0.7%	39.4%	2.0%
	効果不十分	0.9%	2.5%	24.2%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.8%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	33.2% (189)	37.1% (211)	2.3% (13)	27.4% (156)	100.0% (569)
H28(参考)	33.2% (187)	37.8% (213)	1.4% (8)	27.5% (155)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.1%、「もっと力を入れるべき」が33.2%でした。

質問

31 消防機能の整備・充実

…安心して暮らせるまちをめざし、消防施設の整備・機能充実、情報通信機能の高度化、救急・救助体制の充実強化、火災予防対策の推進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・市内のコンビニエンスストア及び公共施設等への自動体外式除細動器(AED)の配置 <<593万円>>
- ・市内、消防署所の光熱水費、職員被服の貸与等、消防に係る一般事務 <<4,445万円>>
- ・高規格救急自動車、資機材搬送車等の備品の購入 <<7,915万円>>
- ・消防団の運営 <<7,746万円>>

◎参考

- ・救急車出動回数…10,656回(H29年)
- ・市内で発生した火災…29件(H29年)
- ・消防車両…38台



自動体外式除細動器 (AED)

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	22億5,650万円 (25億7,490万円)	※全体予算に占める割合 … 1.97% (2.26%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	12,787円 (14,915円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	12,700円 (14,723円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	226.5人 (226.5人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の項目」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.7% (21)	65.6% (373)	13.5% (77)	14.8% (84)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	5.3% (30)	66.4% (374)	10.8% (61)	14.7% (83)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が65.6%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が14.8%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	8.4% (48)	61.7% (351)	10.7% (61)	19.2% (109)	100.0% (569)
H28(参考)	7.1% (40)	64.8% (365)	8.9% (50)	19.2% (108)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.7%と最も多く、続いて「足りない」が10.7%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.8%	0.5%
	ちょうどよい	4.4%	58.0%	1.6%
	効果不十分	2.5%	1.9%	8.6%

平成29年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	2.7%	0.7%
	ちょうどよい	3.7%	59.7%	1.6%
	効果不十分	1.6%	2.5%	6.6%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が58.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっており、54の施策のうち最も高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	18.3% (104)	59.8% (340)	2.1% (12)	19.9% (113)	100.0% (569)
H28(参考)	17.2% (97)	61.8% (348)	1.8% (10)	19.2% (108)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が59.8%、「もっと力を入れるべき」が18.3%でした。また「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値となっています。

質問

32 防犯活動の充実・強化

…犯罪のない安全で安心なまちをめざし、地域防犯力の向上、防犯に適したまちづくりの推進、自主防犯活動の体制整備などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・自治・町内会が所有する防犯灯の設置費・改造費・維持費への補助《765万円》
- ・ESCO事業による防犯灯の維持管理 《3,751万円》
- ・防犯灯に係る光熱水費《3,751万円》
- ・防犯訓練、講話の実施等 《751万円》
- ・自治・町内会等が設置する防犯カメラへの補助《540万円》

◎参考

・ESCO事業(エスコ事業)とは
市と契約する事業者が、防犯灯のLED化工事やその後の管理を実施し、市は防犯灯LED化による電気料金等の削減分を、事業者に委託費を支払う事業。
これにより現状の財政負担を削減することができます。

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	1億1,332万円 (1億1,108万円)	※全体予算に占める割合 … 0.10% (0.10%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	642円 (643円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	622円 (643円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費を含む。)	2.5人 (2.5人)	

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方に」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.8% (16)	59.8% (340)	22.0% (125)	12.8% (73)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	5.9% (33)	60.4% (340)	18.1% (102)	13.0% (73)	2.7% (15)	100.0% (563)

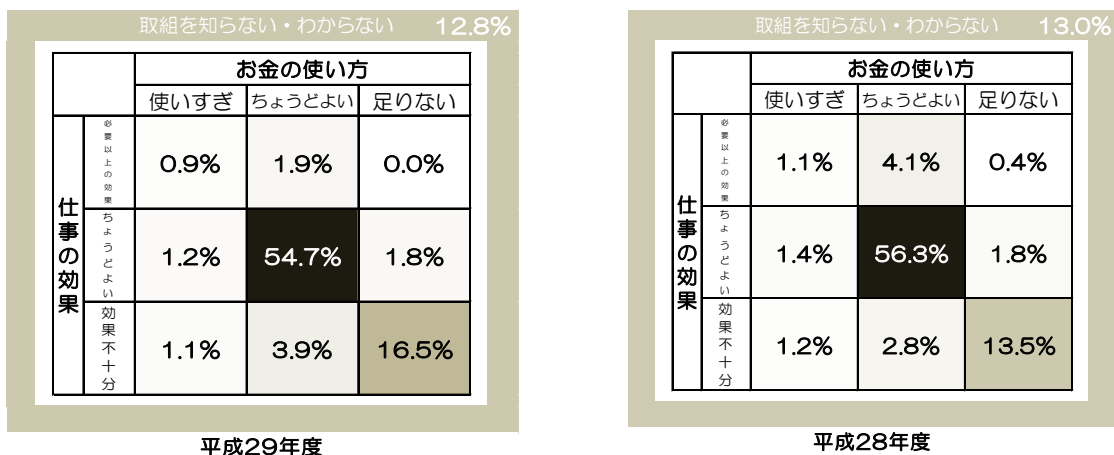
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.0%となっています。また、「ちょうどよい」は、54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	3.2% (18)	60.6% (345)	18.3% (104)	17.9% (102)	100.0% (569)
H28(参考)	3.7% (21)	63.2% (356)	15.8% (89)	17.2% (97)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.6%と最も多く、続いて「足りない」が18.3%でした。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方



「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が54.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっており、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	27.2% (155)	52.5% (299)	1.6% (9)	18.6% (106)	100.0% (569)
H28(参考)	25.6% (144)	54.4% (306)	2.1% (12)	17.9% (101)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.5%、「もっと力を入れるべき」が27.2%でした。また、「現状のままでよい」及び「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。


質問

33 市街地整備の推進

…生活しやすい市街地を形成するため、鎌倉駅周辺地区・大船駅周辺地区・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備のほか、市民・事業者・NPO等との協働によるまちづくりの推進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備事業 <7,469万円>
- ・鎌倉駅西口駅前時計台広場整備に向けた事業 <3,766万円>
- ・建築基準法に基づく許認可等に関する業務 <1,276万円>



大船駅東口交通広場

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6億6,782万円 ※全体予算に占める割合 (5億9,960万円) …**0.58%**(0.53%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,784円 (3,473円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,378円 (3,226円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	59.1人 (59.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「『お金の進め方』」は「『お金の進め方』」は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.2% (24)	46.2% (263)	28.5% (162)	18.8% (107)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	3.9% (22)	43.7% (246)	30.2% (170)	19.4% (109)	2.8% (16)	100.0% (563)

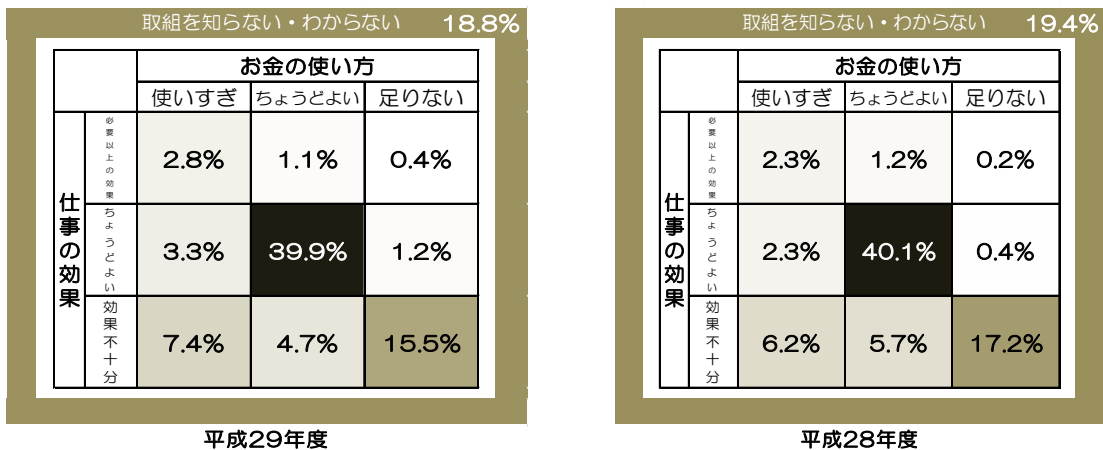
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が28.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	13.7% (78)	45.7% (260)	17.0% (97)	23.6% (134)	100.0% (569)
H28(参考)	10.8% (61)	47.1% (265)	17.8% (100)	24.3% (137)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.7%と最も多く、続いて「足りない」が17.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)



「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	27.9% (159)	39.2% (223)	9.1% (52)	23.7% (135)	100.0% (569)
H28(参考)	29.8% (168)	40.3% (227)	5.3% (30)	24.5% (138)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.2%、「もっと力を入れるべき」が27.9%でした。

質問

34 道路・交通体系の検討

…快適で安全な交通環境に改善するため、自動車利用を抑制するなどの交通需要マネジメント施策の推進、交通環境の改善、歩行者を優先した交通体系の検討などに取り組めます。

■平成29年度の主な事業

- ・休日等の鎌倉地域で発生している交通渋滞の解消に向けた、自動車利用の抑制等を含む交通需要マネジメント施策の検討 <<1,416万円>>
- ・鎌倉地域での交通シミュレーションの実施 <<1,634万円>>
- ・鎌倉駅東口駅前広場の実施設計 <<3,665万円>>
- ・パークアンドライド案内看板の維持修繕<<10万円>>

◎参考

- ・パークアンドライド…
自宅から自家用車で最寄りの駐車場へ行き、車を駐車させた後、そこからバスや鉄道などの公共交通機関を利用して目的地に向かうシステム。

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6,146万円 ※全体予算に占める割合
(9,763万円) …**0.05%**(0.09%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	348円 (566円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	348円 (565円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (4.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「今後の進め方」は「お金の使い方に次ぐ項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方に次ぐ項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方に次ぐ項目は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.3% (13)	29.5% (168)	48.0% (273)	18.1% (103)	2.1% (12)	100.0% (569)
H28(参考)	3.6% (20)	31.3% (176)	43.3% (244)	19.2% (108)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が48.0%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が29.5%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	7.7% (44)	39.2% (223)	30.2% (172)	22.8% (130)	100.0% (569)
H28(参考)	10.5% (59)	38.7% (218)	26.3% (148)	24.5% (138)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.2%と最も多く、続いて「足りない」が30.2%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			18.1%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	0.7%	0.4%	取組を知らない・わからない
	ちょうどよい	0.5%	27.6%	0.7%	
	効果不十分	6.0%	10.7%	29.2%	

平成29年度

		お金の使い方			19.2%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	1.2%	0.9%	取組を知らない・わからない
	ちょうどよい	2.3%	27.9%	0.2%	
	効果不十分	6.9%	9.6%	25.2%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が27.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち最も高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	43.4% (247)	28.3% (161)	5.3% (30)	23.0% (131)	100.0% (569)
H28(参考)	39.6% (223)	31.4% (177)	4.6% (26)	24.3% (137)	100.0% (563)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が43.4%、「現状のままでよい」が28.3%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

質問

35 交通安全意識の高揚

…交通安全意識を高め、交通事故を減らすため、交通安全意識の普及徹底、交通事故防止運動、自転車のマナーアップなどに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・スクールゾーン交通安全対策としての道路のカラー舗装等 ≪600万円≫
- ・小学生自転車教室など交通安全教育の実施 ≪558万円≫
- ・湘南モノレール富士見町駅下の交通誘導業務 ≪79万円≫



小学生対象の
自転車教室

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

4,152万円 ※全体予算に占める割合
(3,718万円) …**0.04%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	235円 (215円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方は」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方は」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方は」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.8% (10)	52.7% (300)	26.7% (152)	17.0% (97)	1.8% (10)	100.0% (569)
H28(参考)	4.3% (24)	55.2% (311)	21.7% (122)	16.2% (91)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	5.1% (29)	56.1% (319)	17.6% (100)	21.3% (121)	100.0% (569)
H28(参考)	3.0% (17)	60.4% (340)	15.5% (87)	21.1% (119)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.1%と最も多く、続いて「足りない」が17.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.9%	0.2%
	ちょうどよい	2.1%	49.2%	0.5%
	効果不十分	2.3%	5.8%	16.9%

平成29年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	2.3%	0.5%
	ちょうどよい	0.7%	53.1%	0.0%
	効果不十分	1.1%	5.0%	14.7%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	26.7% (152)	48.5% (276)	2.8% (16)	22.0% (125)	100.0% (569)
H28(参考)	24.5% (138)	51.2% (288)	3.2% (18)	21.1% (119)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.5%、「もっと力を入れるべき」が26.7%でした。

質問

36 駐輪対策の推進

…駐輪場の整備、放置防止対策の実施、店舗等利用者の歩道等への一時駐輪対策などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- 鎌倉駅、大船駅周辺等における放置自転車等への警告・移動等 ≪4,344万円≫
- 鎌倉駅西口等の自転車等駐車場土地賃借料 ≪237万円≫



放置自転車クリーン対策キャンペーン

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

6,148万円 ※全体予算に占める割合
(6,404万円) …0.05%(0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	348円 (371円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	246円 (269円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	2.0人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方の」項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.8% (16)	52.4% (298)	27.6% (157)	15.1% (86)	2.1% (12)	100.0% (569)
H28(参考)	6.0% (34)	51.5% (290)	26.8% (151)	13.1% (74)	2.5% (14)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が27.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	11.1% (63)	53.6% (305)	15.8% (90)	19.5% (111)	100.0% (569)
H28(参考)	8.2% (46)	57.5% (324)	16.5% (93)	17.8% (100)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.6%と最も多く、続いて「足りない」が15.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 15.1%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.1%	0.0%
	ちょうどよい	3.3%	46.4%	1.2%
	効果不十分	5.8%	6.0%	14.6%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 13.1%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	3.7%	0.2%
	ちょうどよい	2.7%	47.4%	0.4%
	効果不十分	3.6%	6.4%	16.0%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	27.4% (156)	48.2% (274)	4.2% (24)	20.2% (115)	100.0% (569)
H28(参考)	26.5% (149)	51.3% (289)	4.4% (25)	17.8% (100)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.2%、「もっと力を入れるべき」が27.4%でした。

質問

37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進


…公共交通機関の利便性向上による快適な交通環境の確保をめざし、公共交通機関利用への転換の促進、交通不便地域の解消、駅等のバリアフリー化の推進などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・湘南モノレール富士見町駅下りホームエレベーター設置に対する補助に向けた検討≪1,667万円≫
- ・江ノ電沿線住民等が鎌倉駅構内に並ばずに入場できるようにするための社会実験及びアンケート実施

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

2,058万円 ※全体予算に占める割合
(2,062万円) …**0.018%**(0.018%)



ゴールデンウィークの江ノ電鎌倉駅混雑の様子

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	117円 (119円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	69円 (71円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.5人 (0.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.3% (13)	41.1% (234)	33.2% (189)	20.7% (118)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	3.4%	45.6%	29.7%	17.8%	3.6%	100.0%

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.1%と最も多く、続いて、「効果不十分」が33.2%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	4.9% (28)	45.0% (256)	24.6% (140)	25.5% (145)	100.0% (569)
H28(参考)	3.6%	47.1%	26.5%	22.9%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.0%と最も多く、続いて「足りない」が24.6%でした。また、「足りない」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.4%	1.2%	0.5%
	ちょうどよい	1.6%	36.2%	1.4%
	効果不十分	3.0%	7.2%	22.5%

平成29年度

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	1.8%	0.7%
	ちょうどよい	1.2%	41.6%	1.6%
	効果不十分	1.4%	3.6%	24.2%

平成28年度


「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」及び「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	36.9% (210)	33.9% (193)	3.2% (18)	26.0% (148)	100.0% (569)
H28(参考)	35.5%	39.6%	2.0%	22.9%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.9%、「もっと力を入れるべき」が36.9%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

質問

38 道路・橋りょうの整備・維持管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…道路の安全性・快適性を確保するため、都市計画道路・生活道路の整備、橋りょうの整備、トンネルの点検・管理、道路の管理・維持修繕などに取り組みます。</p> <p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模住宅地等の道路改良・維持修繕工事 <5億973万円> (今泉台、寺分、高野、笛田、腰越等の道路舗装打換など) 北鎌倉隧道安全対策 <5,656万円> 歩道段差等の改善、ガードレール設置工事 <3,746万円> 橋りょうの点検調査、設計及び修繕工事 <1億2,021万円> <p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道(車道・歩道)の道路延長…約624km 橋りょう(道路橋・歩道橋)の数…207橋  <p>歩道の改修</p> <p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>14億8,965万円 ※全体予算に占める割合 (12億4,519万円) …1.30%(1.09%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>8,442円 (7,213円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>6,635円 (5,504円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>33.1人 (33.6人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	8,442円 (7,213円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	6,635円 (5,504円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	33.1人 (33.6人)	<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p> <p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p> <p>4を選んだ方 「お金の使い方の項目は」</p>	
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	8,442円 (7,213円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	6,635円 (5,504円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	33.1人 (33.6人)								

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.8% (10)	48.2% (274)	28.8% (164)	18.6% (106)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	3.2% (18)	48.7% (274)	24.9% (140)	20.6% (116)	2.7% (15)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が28.8%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	7.0% (40)	52.4% (298)	17.6% (100)	23.0% (131)	100.0% (569)
H28(参考)	8.3% (47)	49.7% (280)	16.7% (94)	25.2% (142)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.4%と最も多く、続いて「足りない」が17.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.6%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.5%	1.2%	0.0%
ちょうどよい	2.3%	43.4%	1.2%
効果不十分	3.9%	7.7%	16.2%

平成29年度

取組を知らない・わからない 20.6%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.8%	1.2%	0.2%
ちょうどよい	4.1%	43.2%	0.5%
効果不十分	2.5%	5.3%	16.0%

平成28年度


「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	30.1% (171)	44.5% (253)	1.4% (8)	24.1% (137)	100.0% (569)
H28(参考)	28.1% (158)	44.6% (251)	2.3% (13)	25.0% (141)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.5%、「もっと力を入れるべき」が30.1%でした。

質問

39 鎌倉らしい住まいづくり		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…住みつけたいと思える住まいの環境づくりを進めるため、高齢者や障害者への住宅供給、空き家の利活用の検討、若年ファミリー層定住促進のための施策推進などに取り組みます。</p> <p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅等の管理運営 <1億3,759万円> ・市営住宅の修繕・改修工事 <216万円> ・市営住宅集約化に向けた基本計画策定及び集約候補地土壌調査 <2,236万円> 		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>							
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅…市内11カ所(642戸) <p>市営住宅 諏訪ヶ谷ハイツ</p> 		<p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>2億761万円 ※全体予算に占める割合 (2億291万円) …0.18% (0.18%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>1,176円 (1,175円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>432円 (392円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>5.6人 (4.5人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,176円 (1,175円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	432円 (392円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.6人 (4.5人)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,176円 (1,175円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	432円 (392円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.6人 (4.5人)								
		<p>「お金の使い方」</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
		<p>「今後の進め方」</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>							

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.0% (17)	46.0% (262)	22.5% (128)	25.8% (147)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	4.3% (24)	40.5% (228)	25.4% (143)	27.0% (152)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.0%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が25.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	11.2% (64)	45.2% (257)	13.2% (75)	30.4% (173)	100.0% (569)
H28(参考)	10.3% (58)	40.9% (230)	17.4% (98)	31.4% (177)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.2%と最も多く、続いて「足りない」が13.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			25.8%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	0.2%	0.0%	25.8%
	ちょうどよい	3.9%	40.2%	0.9%	
	効果不十分	4.4%	4.7%	12.1%	

平成29年度

		お金の使い方			27.0%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	3.2%	0.9%	0.0%	27.0%
	ちょうどよい	3.2%	35.9%	0.5%	
	効果不十分	3.7%	4.1%	16.9%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	20.4% (116)	40.1% (228)	9.0% (51)	30.6% (174)	100.0% (569)
H28(参考)	25.2% (142)	37.1% (209)	6.2% (35)	31.4% (177)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.1%、「もっと力を入れるべき」が20.4%でした。

質問

40 下水道の整備・管理

…市民の生活環境を向上させるため、下水道の整備、雨水貯留施設の整備、下水道施設の維持・管理・災害対策などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・汚水排水施設(管渠・ポンプ場等)の築造・改築・耐震化 <15億4,843万円>
(汚水管渠の築造:極楽寺枝線等、山崎浄化センター汚泥焼却・処理施設の改築)
- ・雨水排水施設(管渠等)の築造 <2億9,585万円>
- ・七里ガ浜浄化センター及び山崎浄化センターの維持管理 <10億7,986万円>
- ・下水道事業実施に伴う市債(借金)償還金 <42億7,897万円>

◎参考

- ・下水道汚水管渠…約490km
- ・下水道雨水管渠…約240km
- ・下水道関連施設
七里ガ浜浄化センター
七里ガ浜中継ポンプ場外
山崎浄化センター

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

	65億8,721万円	※全体予算に占める割合 (60億6,446万円) … 5.76% (5.33%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	37,329円	(35,128円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	23,881円	(22,776円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	45.5人	(45.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.8% (16)	60.1% (342)	15.5% (88)	19.2% (109)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	3.2% (18)	64.3% (362)	12.8% (72)	16.7% (94)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.1%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が19.2%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	11.4% (65)	56.9% (324)	7.9% (45)	23.7% (135)	100.0% (569)
H28(参考)	9.2% (52)	61.1% (344)	8.2% (46)	21.5% (121)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.9%と最も多く、続いて「使いすぎ」が11.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 19.2%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	0.9%	0.2%	19.2%
	ちょうどよい	5.6%	52.0%	0.5%	
	効果不十分	3.9%	4.0%	7.0%	

平成29年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 16.7%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	2.3%	0.4%	16.7%
	ちょうどよい	6.4%	55.1%	1.2%	
	効果不十分	2.3%	3.6%	6.6%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	19.7% (112)	54.8% (312)	1.4% (8)	24.1% (137)	100.0% (569)
H28(参考)	17.6% (99)	59.3% (334)	1.4% (8)	21.7% (122)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が54.8%、「もっと力を入れるべき」が19.7%でした。また、「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

質問

41 水辺環境の整備・創出・管理

…良好な水辺環境の実現をめざし、河川の維持管理、河川・水路の整備、超過降雨への対応、河川等の親水環境の整備などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・準用河川の維持修繕・しゅんせつ等 ≪5,216万円≫
- ・雨水調整池(31カ所)の維持管理 ≪3,221万円≫

◎参考

- ・準用河川…
神戸川・新川・小袋谷川・砂押川

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億860万円 ※全体予算に占める割合
(1億135万円) …**0.09%**(0.09%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	615円 (587円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	600円 (576円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	2.9人 (2.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.2% (7)	56.2% (320)	13.9% (79)	26.2% (149)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	1.8% (10)	58.4% (329)	13.1% (74)	23.6% (133)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.2%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が26.2%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	3.0% (17)	56.6% (322)	9.7% (55)	30.8% (175)	100.0% (569)
H28(参考)	3.0% (17)	59.5% (335)	8.9% (50)	28.6% (161)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.6%と最も多く、続いて「足りない」が9.7%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 26.2%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	0.5%	0.7%	0.0%
	効果不十分	1.1%	53.3%	0.2%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 23.6%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	0.5%	0.9%	0.2%
	効果不十分	1.4%	55.2%	0.7%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.3%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっており、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	16.3% (93)	51.0% (290)	1.4% (8)	31.3% (178)	100.0% (569)
H28(参考)	13.9% (78)	56.5% (318)	1.1% (6)	28.6% (161)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.0%、「もっと力を入れるべき」が16.3%でした。

質問

42 下水道資源の有効利用

…下水道資源の有効利用を進めるため、下水汚泥等の有効利用の検討、未利用資源の利活用、下水道施設上部の活用などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・下水処理場から発生する処理水や汚泥の再生資源としての有効利用の検討
- ・処理場などの下水道施設上部の多目的利用の検討



山崎浄化センター

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1,644万円 ※全体予算に占める割合
(236万円) …0.014%(0.002%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	93円 (14円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	2.0人 (0.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず次の項目は入
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず次の項目は入
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に回答せず次の項目は入
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
H29	1.1% (6)	48.0% (273)	16.2% (92)	32.2% (183)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	2.8% (16)	48.1% (271)	16.0% (90)	30.0% (169)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.0%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が32.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	2.6% (15)	48.5% (276)	12.3% (70)	36.6% (208)	100.0% (569)
H28(参考)	2.1% (12)	48.1% (271)	14.6% (82)	35.2% (198)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.5%と最も多く、続いて「足りない」が12.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 32.2%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.2%	0.2%	32.2%
	ちょうどよい	0.4%	44.6%	1.9%	
	効果不十分	1.8%	3.5%	10.0%	

平成29年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 30.0%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	1.2%	0.7%	30.0%
	ちょうどよい	0.4%	44.9%	1.6%	
	効果不十分	1.2%	2.0%	12.3%	

平成28年度

「取組を知らない・分からない」の割合が32.2%となっており、回答の約3割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	18.5% (105)	42.9% (244)	1.9% (11)	36.7% (209)	100.0% (569)
H28(参考)	18.3% (103)	45.5% (256)	1.6% (9)	34.6% (195)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.9%、「もっと力を入れるべき」が18.5%でした。

質問

43 農業・漁業の振興

…農業・漁業経営の安定のため、都市農業の振興、沿岸漁業の振興及び漁業経営の安定化、漁業施設の整備、地産地消の推進、鎌倉ブランド事業の推進などに取り組みます。


■平成29年度の主な事業

- ・「鎌倉やさい」など鎌倉ブランドの認知度向上や鎌倉産の新鮮な野菜の販売、農産物を展示する秋の収穫まつりなどへの支援等 ≪772万円≫
- ・大船地区市民農園の運営 ≪173万円≫
- ・栽培漁業の推進や漁業経営の安定化のための支援等 ≪500万円≫
- ・腰越漁港施設の長寿命化等を図るための計画策定等 ≪2,538万円≫
- ・鎌倉地域の漁業支援施設設置の検討等 ≪3,497万円≫

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

1億4,266万円 ※全体予算に占める割合
(1億363万円) …**0.12%**(0.09%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	808円 (600円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	719円 (567円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	8.7人 (8.4人)



平成26年に完成した腰越漁港

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	5.6% (32)	52.4% (298)	16.2% (92)	23.4% (133)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	7.6% (43)	51.2% (288)	14.9% (84)	22.7% (128)	3.6% (20)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が23.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	8.4% (48)	52.0% (296)	12.3% (70)	27.2% (155)	100.0% (569)
H28(参考)	8.5% (48)	52.9% (298)	10.3% (58)	28.2% (159)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.0%と最も多く、続いて「足りない」が12.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 23.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	2.1%	0.7%
	ちょうどよい	2.6%	46.9%	1.4%
	効果不十分	2.8%	3.0%	10.0%

平成29年度

取組を知らない・わからない 22.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.9%	3.2%	0.5%
	ちょうどよい	1.8%	47.1%	0.7%
	効果不十分	2.8%	2.7%	9.1%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	22.0% (125)	45.3% (258)	4.7% (27)	27.9% (159)	100.0% (569)
H28(参考)	18.1% (102)	47.4% (267)	6.6% (37)	27.9% (157)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.3%、「もっと力を入れるべき」が22.0%でした。

質問

44 商工業振興の充実

…商工業の活性化に向け、商工業振興の推進体制の充実、産業環境の整備、中小企業支援、地域の特性を生かした商店街づくり、鎌倉彫の保護・育成を目的とした事業活動の支援などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・企業が市内に立地する際のオフィスリフォーム等に係る支援《3,000万円》
- ・市内事業者が実施する地域環境及び地球環境との共存・共生を図るための施設整備に係る支援《1,500万円》
- ・商工業元気アップ事業の実施 《210万円》
- ・伝統鎌倉彫事業協同組合への支援、鎌倉彫振興事業所耐震改修工事など《3,478万円》

◎参考

・商工業元気アップ事業…創業を予定している方や中小企業者による新商品、新技術、新サービスの開発や新事業への挑戦を支援するための制度

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

6億7,315万円 ※全体予算に占める割合	
(5億7,814万円) …0.59%(0.51%)	
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,815円 (3,349円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	966円 (441円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.7% (21)	38.8% (221)	18.3% (104)	36.6% (208)	2.6% (15)	100.0% (569)
H28(参考)	4.8% (27)	44.9% (253)	14.7% (83)	31.8% (179)	3.7% (21)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が36.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	16.0% (91)	36.4% (207)	7.2% (41)	40.4% (230)	100.0% (569)
H28(参考)	13.9% (78)	43.9% (247)	5.3% (30)	36.9% (208)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が16.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 36.6%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	3.5%	0.0%	0.2%
	効果不十分	5.6%	31.5%	0.4%
		6.7%	4.7%	6.5%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 31.8%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	3.6%	1.2%	0.0%
	効果不十分	4.6%	38.9%	0.2%
		5.5%	3.7%	5.0%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が36.6%となっており、回答の約4割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が31.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れなくてよい	無回答	全体
H29	14.1% (80)	34.4% (196)	10.4% (59)	41.1% (234)	100.0% (569)
H28(参考)	11.9% (67)	42.3% (238)	8.9% (50)	36.9% (208)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が34.4%、「もっと力を入れるべき」が14.1%でした。また「力を入れなくてよい」の割合が、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

質問

46 安全で快適な観光空間の整備

…伝統と快適性が調和した観光空間の実現をめざし、観光案内板など観光案内施設の整備と多言語化の推進、公衆トイレやハイキングコースの整備、災害時の観光客への対応、魅力ある海水浴場づくりなどに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営 <<2,263万円>>
- ・鶴岡八幡宮裏公衆トイレの修繕 <<2,576万円>>
- ・公衆トイレ等の維持修繕 <<200万円>>
- ・観光案内板の作成 <<235万円>>
- ・海水浴場開設・運営等 <<6,442万円>>

◎参考

- ・海水浴場開設期間…7月1日(土)～8月31日(木)(62日間)
- ・開設時間…午前9時～午後5時

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は入

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1億8,828万円 ※全体予算に占める割合
(1億9,338万円) …**0.16%**(0.17%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,067円 (1,120円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	977円 (869円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.5人)

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	3.7% (21)	55.2% (314)	27.1% (154)	11.6% (66)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	5.5% (31)	53.8% (303)	25.6% (144)	11.7% (66)	3.4% (27)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が27.1%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	8.8% (50)	54.7% (311)	20.9% (119)	15.6% (89)	100.0% (569)
H28(参考)	7.8% (44)	54.9% (309)	19.7% (111)	17.6% (99)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.7%と最も多く、続いて「足りない」が20.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

取組を知らない・わからない 11.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	1.1%	0.2%
	ちょうどよい	3.7%	48.5%	1.8%
	効果不十分	2.6%	5.1%	18.8%

平成29年度

取組を知らない・わからない 11.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	2.5%	0.5%
	ちょうどよい	2.8%	48.0%	1.4%
	効果不十分	2.5%	4.4%	17.8%

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	33.7% (192)	44.8% (255)	5.4% (31)	16.0% (91)	100.0% (569)
H28(参考)	29.8% (168)	49.2% (277)	3.7% (21)	17.2% (97)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.8%、「もっと力を入れるべき」が33.7%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

質問

48 雇用支援の充実

…就職をめざす市民が効果的な就職活動を行えるよう、雇用支援の充実、求人情報や企業説明会といった就労情報の提供などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・湘南合同就職面接会の開催(年1回) ≪13万円≫
- ・求職カウンセリング(月1回)、雇用対策セミナーの実施(年2回) ≪70万円≫
- ・地域若者サポートステーションやかながわ若者就職支援センターと連携した、若者の職業的自立の支援 ≪49万円≫

◎参考

- ・地域若者サポートステーション…働くことに悩みを抱えている若者に対して就労に向けた支援を行っている
- ・かながわ若者就職支援センター…若者の就職を支援するために神奈川県が設置・運営している

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

1,481万円 ※全体予算に占める割合
(1,215万円) …**0.01%**(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	84円 (70円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.8人 (0.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	0.7% (4)	38.7% (220)	25.5% (145)	32.7% (186)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	1.2% (7)	36.2% (204)	24.0% (135)	35.0% (197)	3.6% (20)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が32.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	3.0% (17)	40.1% (228)	19.9% (113)	37.1% (211)	100.0% (569)
H28(参考)	3.9% (22)	35.5% (200)	19.9% (112)	40.7% (229)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.1%と最も多く、続いて「足りない」が19.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 32.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.2%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	0.4%	35.9%	1.1%
	効果不十分	2.5%	3.5%	18.5%

平成29年度

取組を知らない・わからない 35.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.4%	0.2%
	ちょうどよい	1.2%	32.5%	1.4%
	効果不十分	2.0%	2.7%	18.3%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が32.7%となっており、回答の約3割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	26.5% (151)	33.0% (188)	3.0% (17)	37.4% (213)	100.0% (569)
H28(参考)	24.7% (139)	32.5% (183)	2.8% (16)	40.0% (225)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.0%、「もっと力を入れるべき」が26.5%でした。

質問

49 働く環境の充実		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…勤労者が心身共に健康で働き続けられるよう、勤労者福利厚生事業の支援、雇用・労働環境の向上などに取り組みます。</p> <p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南勤労者福祉サービスセンターの運営支援 ≪2,372万円≫ ・勤労者のための融資預託、その他支援 ≪3,612万円≫ 		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>							
<p>◎参考</p> <p>・湘南勤労者福祉サービスセンター… 鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。</p>		<p>◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ</p> <p>6,446万円 ※全体予算に占める割合 (6,252万円) …0.06%(0.05%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>365円 (362円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>167円 (188円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>0.6人 (0.8人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	365円 (362円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	167円 (188円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.6人 (0.8人)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	365円 (362円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	167円 (188円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.6人 (0.8人)								
<p>◎参考</p> <p>・湘南勤労者福祉サービスセンター… 鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。</p>		<p>「お金の使い方」の項目は「4を選んだ方」に回答せず</p>							
<p>◎参考</p> <p>・湘南勤労者福祉サービスセンター… 鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。</p>		<p>「今後の進め方」の項目は「1」を選んだ方</p>							
<p>◎参考</p> <p>・湘南勤労者福祉サービスセンター… 鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。</p>		<p>「今後の進め方」の項目は「2」を選んだ方</p>							
<p>◎参考</p> <p>・湘南勤労者福祉サービスセンター… 鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。</p>		<p>「今後の進め方」の項目は「3」を選んだ方</p>							

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.9% (11)	37.8% (215)	14.8% (84)	43.1% (245)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	2.5% (14)	36.8% (207)	15.6% (88)	42.3% (238)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が37.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が43.1%となっています。また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	6.3% (36)	38.5% (219)	7.9% (45)	47.3% (269)	100.0% (569)
H28(参考)	7.6% (43)	34.6% (195)	10.5% (59)	47.2% (266)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.5%で最も多く、続いて「足りない」が7.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 43.1%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	1.1%	34.1%	0.9%
	効果不十分	3.5%	3.9%	6.9%

平成29年度

		取組を知らない・わからない 42.3%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	2.3%	32.1%	1.2%
	効果不十分	3.9%	1.8%	9.1%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が43.1%となっており、回答の約4割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.1%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れなくてよい	無回答	全体
H29	12.7% (72)	34.6% (197)	4.6% (26)	48.2% (274)	100.0% (569)
H28(参考)	14.0% (79)	33.2% (187)	6.0% (34)	46.7% (263)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が34.6%、「もっと力を入れるべき」が12.7%でした。

質問

50 技能振興の充実

…技能振興の充実をめざし、技能職団体の育成、啓発活動、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上などに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- ・市民生活の向上に貢献してきた技能功労者に対する表彰事業 《23万円》
- ・技能職団体連絡協議会への活動支援 《52万円》

◎参考

- ・技能職団体連絡協議会…33職種41団体(1,370人)が加盟

特産の彫刻漆器「鎌倉彫」

◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

691万円 ※全体予算に占める割合
(750万円) …**0.01%**(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	39円 (39円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	0.8人 (0.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の進め方」は「今後の進め方」の項目は

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	1.9% (11)	45.5% (259)	15.5% (88)	34.8% (198)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	2.3% (13)	46.7% (263)	15.5% (87)	32.7% (184)	2.8% (16)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.5%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が34.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	3.7% (21)	43.9% (250)	13.5% (77)	38.8% (221)	100.0% (569)
H28(参考)	3.2% (18)	45.8% (258)	13.5% (76)	37.5% (211)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.9%と最も多く、続いて「足りない」が13.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **34.8%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	0.7%	41.5%	1.4%
	効果不十分	1.8%	1.8%	11.6%

平成29年度

取組を知らない・わからない **32.7%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	0.5%	43.3%	1.8%
	効果不十分	1.2%	1.8%	11.5%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が34.8%となっており、回答の約3.5割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	17.8% (101)	40.2% (229)	3.0% (17)	39.0% (222)	100.0% (569)
H28(参考)	16.9% (95)	41.9% (236)	3.7% (21)	37.5% (211)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.2%、「もっと力を入れるべき」が17.8%でした。

質問

51 消費者施策の推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…安心した消費生活がおくれるまちをめざし、消費者被害の発生防止、情報提供と教育機会の提供、消費生活センターの運営、消費者被害の回復支援などに取り組みます。</p>									
<p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活センターの運営 <1,421万円> 「暮らしのニュース」発行、消費生活講座の開催等による消費者被害の未然防止に係る啓発事業 <51万円> 									
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談件数…1,396件 (H28) 消費生活センター…専門相談員による商品・サービス・多重債務など消費生活に関する苦情・相談の受付センター 暮らしのニュース…消費生活に関する身近な問題や暮らしに役立つ情報等を記載した情報誌 (6,000部×3回) 		<p>◆この施策にかかる経費 () は前年度データ</p> <p>3,755万円 ※全体予算に占める割合 (3,769万円) …0.03% (0.03%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>213円 (218円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>191円 (195円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)</td> <td>3.0人 (3.0人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	213円 (218円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	191円 (195円)	この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	213円 (218円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	191円 (195円)								
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)								
		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	<p>4を選んだ方</p> <p>「今後の進め方」は</p>						
		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>							

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	2.3% (13)	49.7% (283)	13.2% (75)	32.3% (184)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	2.7% (15)	55.2% (311)	12.1% (68)	26.8% (151)	3.2% (18)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が32.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	6.9% (39)	52.2% (297)	4.4% (25)	36.6% (208)	100.0% (569)
H28(参考)	5.9% (33)	56.3% (317)	5.9% (33)	32.0% (180)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.2%と最も多く、続いて「使いすぎ」が6.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	1.4%	46.9%	0.2%
	効果不十分	3.5%	4.7%	4.2%

平成29年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.1%	0.2%
	ちょうどよい	1.6%	51.9%	0.2%
	効果不十分	2.8%	3.2%	5.5%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が32.3%となっており、回答の約3割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	10.0% (57)	46.2% (263)	6.7% (38)	37.1% (211)	100.0% (569)
H28(参考)	10.8% (61)	52.9% (298)	4.4% (25)	31.8% (179)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.2%、「もっと力を入れるべき」が10.0%でした。

質問

O-1 市民自治		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…「市民のための地方自治」を推進するため、市民自治の確立に向けた意識の醸成、地域コミュニティの活性化、市民参画のための広報・広聴、協働によるまちづくり、地域福祉の推進などに取り組みます。</p>			
<p>■平成29年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会・町内会が所有する公会堂等の建築改良工事等に対する補助 (稲村ガ崎自治会館・七里ガ浜町内会館の改良工事など) <<338万円>> 地域住民の抱える福祉的生活課題に対応するための地域福祉相談室 (台五丁目)の運営 <<540万円>> 鎌倉・大船各市民活動センターの管理運営 <<1,106万円>> (仮称)市民活動推進条例の検討等 <<312万円>> 「大船地域づくり会議」の運営等支援 <<5万円>> 			
<p>◆この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>7億1,349万円 ※全体予算に占める割合 (7億1,916万円) …0.62%(0.63%)</p>			
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 大船地域づくり会議…大船地域の住民や団体が主体となり、行政と協働で地域課題を考え、解決に取組む組織(H24.10設立) 			
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 4,043円 (4,166円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 4,010円 (4,131円)</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 33.2人 (33.4人)</p>			
<p>仕事の効果</p>	1	必要以上の効果	<p>4を選んだ方</p> <p>「「お金の使いの方」に「今後の進め方」は</p>
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
<p>お金の使いの方</p>	1	使いすぎ	<p>「「お金の使いの方」に「今後の進め方」は</p>
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
<p>今後の進め方</p>	1	もっと力を入れるべき	<p>「「お金の使いの方」に「今後の進め方」は</p>
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	4.6% (26)	49.7% (283)	15.8% (90)	27.1% (154)	2.8% (16)	100.0% (569)
H28(参考)	5.3%	53.3%	16.9%	21.5%	3.0%	100.0%

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が27.1%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	14.9% (85)	47.5% (270)	6.0% (34)	31.6% (180)	100.0% (569)
H28(参考)	16.3%	50.8%	6.2%	26.6%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.5%で最も多く、続いて「使いすぎ」が14.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.9%	0.5%	0.2%
	ちょうどよい	4.6%	43.2%	0.0%
	効果不十分	6.0%	3.7%	5.8%

取組を知らない・わからない 27.1%

平成29年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.9%	1.1%	0.2%
	ちょうどよい	4.3%	47.4%	0.2%
	効果不十分	8.2%	2.3%	5.9%

取組を知らない・わからない 21.5%

平成28年度

「取組を知らない・わからない」の割合が27.1%となっており、回答の約3割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	12.5% (71)	46.2% (263)	8.8% (50)	32.5% (185)	100.0% (569)
H28(参考)	11.5%	51.5%	9.6%	27.4%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.2%、「もっと力を入れるべき」が12.5%でした。

質問

O-2 行財政運営

…事業実施に伴う市債(借入金)の返還の他、本庁舎・各支所の維持・管理運営や税務、戸籍の行政サービスの推進など、市政運営に必要な事業です。

■平成29年度の主な事業

- ・過去に発行した各事業の実施に伴う市債(借入金)の返済金 <<39億990万円>>
- ・ふるさと寄附金推進事業の実施 <<1億2,449万円 ※寄附見込2億6,000万円>>
- ・市役所本庁舎の管理 <<2億4,319万円>>
- ・腰越・深沢・大船・玉縄の4支所の管理運営 <<1億9,834万円>>
- ・その他、税務、戸籍、選挙、総務事務などの行政サービス

- ・寄附金(鎌倉市ふるさと寄附金)の使い道
- ・歴史的遺産や文化財の保護、子育て環境の充実、自然景観の保護、学校教育の充実、防災・安全など



鎌倉市ふるさと寄附金

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

176億7,101万円 ※全体予算に占める割合
(162億8,818万円) …15.45%(14.32%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	100,138円 (94,349円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	99,621円 (93,285円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	278.6人 (276.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方に次ぐ項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方に次ぐ項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方に次ぐ項目は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	5.8% (33)	48.0% (273)	18.3% (104)	25.5% (145)	2.5% (14)	100.0% (569)
H28(参考)	7.3% (41)	47.6% (268)	20.1% (113)	21.3% (120)	3.7% (21)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.0%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が25.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	26.9% (153)	41.8% (238)	1.6% (9)	29.7% (169)	100.0% (569)
H28(参考)	30.6% (172)	40.1% (226)	2.7% (15)	26.6% (150)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.8%と最も多く、続いて「使いすぎ」が26.9%でした。「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 25.5%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	5.4%	0.4%	0.0%	25.5%
	ちょうどよい	8.3%	38.0%	0.0%	
	効果不十分	12.8%	3.5%	1.6%	

平成29年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 21.3%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	5.7%	1.4%	0.2%	21.3%
	ちょうどよい	8.5%	36.9%	0.4%	
	効果不十分	16.0%	1.8%	2.1%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち4番目、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち3番目、また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は最も高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	12.1% (69)	47.3% (269)	10.0% (57)	30.6% (174)	100.0% (569)
H28(参考)	13.3% (75)	47.6% (268)	11.9% (67)	27.2% (153)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.3%、「もっと力を入れるべき」が12.1%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

質問

0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり

…歴史的遺産の保全にとどまらず、市民が暮らしやすく、誇りに思えるまちをめざすため、鎌倉の魅力や価値を共有するとともに、「住み続けたい、住んでみたい、訪れたい」まちづくりに取り組みます。

■平成29年度の主な事業

- 神奈川県、横浜市、鎌倉市、逗子市で組織する「4縣市世界遺産登録推進委員会」における世界遺産登録に結びつくコンセプトの再検討 <<430万円>>
- 鎌倉市歴史的風致維持向上計画に搭載した構成事業の進行管理 <<201万円>>
- 平成28年4月に認定された日本遺産のストーリーを通じた鎌倉の魅力の発信 <<29万円>>



若宮大路

◆この施策にかかる経費()は前年度データ

3,476万円 ※全体予算に占める割合
(4,033万円) …**0.03%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	197円 (234円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (4.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H29	5.4% (31)	44.5% (253)	22.5% (128)	25.3% (144)	2.3% (13)	100.0% (569)
H28(参考)	5.5% (31)	46.2% (260)	24.2% (136)	21.1% (119)	3.0% (17)	100.0% (563)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.5%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H29	11.6% (66)	48.0% (273)	11.2% (64)	29.2% (166)	100.0% (569)
H28(参考)	12.1% (68)	48.5% (273)	13.1% (74)	26.3% (148)	100.0% (563)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が11.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

		お金の使い方			25.3%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	3.2%	1.8%	0.5%	25.3%
	ちょうどよい	1.9%	40.6%	0.7%	
	効果不十分	6.3%	5.4%	10.0%	

平成29年度

		お金の使い方			21.1%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	3.2%	1.6%	0.2%	21.1%
	ちょうどよい	2.7%	41.9%	0.4%	
	効果不十分	5.9%	5.0%	12.6%	

平成28年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H29	17.4% (99)	40.1% (228)	13.0% (74)	29.5% (168)	100.0% (569)
H28(参考)	20.6% (116)	40.0% (225)	13.5% (76)	25.9% (146)	100.0% (563)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.1%、「もっと力を入れるべき」が17.4%でした。また「力をいれなくてよい」の割合が、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

■ 主な自由記述の内容

※内容により、要約、個人が特定できる名称等については一部修正するなど編集を加えています。

	自由記入欄
1	今回のアンケートの内容を読んで、長年鎌倉に住んでいながら殆ど行政の取り組みを知らず、又無関心だったことに気付かされました。緑の保全や歴史遺産は当たり前なことだと思っていましたが、観光客や人力車が増え、地域生活圏に入り込んでくるのには困ります。観光地域と生活圏を分けて頂けると安心、安全が確保しやすいのですが・・・
2	1.Small Government <ul style="list-style-type: none"> ・外部委託拡大により職員数と人件費削減 ・外部業者でも出来るような業務プロセスの再設計 2.民活による観光事業の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語の観光案内等、ヨーロッパ主要都市のレベル ・トイレの洋式化
3	これからも鎌倉らしいまちづくりを進めていって市民や観光客にやさしい町にしていって下さい。
4	市の税金の使い道・方針が今回の機会によりよく理解できた。そして身近に支所がありとても便利です。確かに色々な諸問題に取り組んでおられますが、やはり民間から見ると人員がそんなに多く必要か？という疑問がいつもあります。
5	つまらぬアンケートに金をかけるな。
6	世界遺産登録の努力は不要です。鎌倉の素晴らしいところを保全していくためには遺産登録は必要ありません。みやげもの屋、飲食店が喜ぶだけで一般住民は住みにくくなるだけと考えています。
7	すぐに結果が出ないと重要性が低いようにとらえられがちです。教育や自然など長いスパンで表れてくるものほど大切に組み込んで欲しいです。職員は役職に関係なく現場で起こっている事象を見て欲しい。
8	市政についてではないのですが、こういったアンケート用紙を一部の市民に配付している旨をHPなどでアナウンスして欲しいです。昨今は思いもよらない犯罪も増えていますので。今回は返信用封筒の住所が確かに市役所の住所であり、経営企画課・総務課が実在することを確認できたので、協力させて頂きました。
9	救急車をタクシー代わりに使っている人も多いと聞きました。むだな税金を使っていると思います。絶対有料にするべきです。
10	住みやすい街だと感じます。観光客も多くにぎわっていますが夜は静かなところもすきです。鎌倉花火大会、ぜひ続けてほしいです。

11	斜面の緑をもうこれ以上なくさないように緑豊かな町を守っていただきたい。
12	宅地開発のしすぎ。緑は失ったらもとに戻すのは大変。好きな街だけに残念。乱開発をやめてほしい。ドイツなどヨーロッパをお手本に勉強してほしい。
13	高齢社会に向け、次世代を担う子どもの教育がとても重要になってくる。彼らは鎌倉を支える人だからだ。そのため今、何に一番投資をしなければならないか。「少人数学級編成」だ。子ども達が少人数の中で落ち着いて学習し、知識・教養をしっかりと身につけてほしい。現状では未来はないように思う。教育費は未来の投資！！
14	類を見ない歴史的遺産の豊かさをより VISIBLE にする施策を充実させ、市民自身が利活用を促進し得る環境づくりをお願いしたい。鎌倉の魅力をあらためて内外に発信することが求められるタイミング(時期)と思います。
15	立割行政だと思います。30年住み続け、7年間秦野に住み昨年帰って来ました。隣の公園は緑課？木を切って頂いているのですがすぐ隣の木は全く手が付けられず公園の木に覆いかぶさっています。そのために冬は全く日がささずぬかるみ、夏は風通しが悪く蚊が多量にいるためにいつ利用できるの？という声も聞かれています。緑課に連絡しても自分の所の管轄ではないと放置です。秦野では課が違って連絡が届きすぐの対応でした。立割行政は時間も手間も無駄だと思います。改善をお願いします。
16	宿泊施設が少ないせいでお金が入ってこない→市民へのメリットが少ない。 何だかんだ鎌倉が大好きです。これからも頑張ってください。
17	ごみ袋が高いと感じています。
18	<ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞に対する(大型観光バスの立入を含め)行政の対策が感じられない。 ・観光客による交通ルールの無視と車と歩道の区画の整備が出来ていない。 ・緑の鎌倉の緑の減少に歯止めがかかっていない。 ・空き家が増えている中で解体・再建築等の行政の施策が見えない。 ・北鎌倉駅横の隧道(トンネル)対策に手が遅い。
19	鎌倉市も場所によって特徴を活かして、一律な市政ではなくてよいと思います。もう少し若い人が入ってくる仕組みも必要だと感じます。
20	歩道をもっとしっかり整備してほしい。せめて小学校等の通学路になる道。
21	<p>①海岸・砂浜のゴミ、流れ着いたものの除去。海岸線が長いのでゴミ等をすくい上げる車輛の配置。(海外では使用されている)をし、定期的にローラー使用できいな砂浜の維持は観光面から見ても重要と思う。</p> <p>②滑川の清掃も海の水質向上につながるし、美観的に有効と思う。</p>

22	<p>幼少期を過ごし、良い思いのないまま市外へ転出し、最近戻ったが基本的に「子どもに優しくない街」というイメージは全く変わっていない。他の自治体と比較して大きく見劣りする部分もあり、実家を処分したら早々に転出する予定である。観光客ではなく、市民を見て欲しい。</p>
23	<p>観光化について：鎌倉は敵の侵入防止として作られたまちです。京都のように昔から外部の人の出入りがあるまちではないのに、観光地として開くのは鎌倉には向いていないと思う。</p> <p>住みやすさについて：鎌倉は住宅地が多く、今後も住む人を呼び込むだろうが、生活を充実させるための施設もあわせて作る必要があると思う。雇用も増えるのでは。鎌倉はバスしか使えないから、交通の流れについても改善してほしい。</p>
24	<p>市役所の職員が多すぎると思います。</p>
25	<p>予算は現状通りで力を入れる分野を絞った方が良い。住環境の整備、ブランド力維持の為、建築ルールを徹底させた方が良い。1人の行為で街が乱れます。</p>
26	<p>市政ではないですが、アンケートを入れる袋を大きくしてほしい。</p>
27	<p>鎌倉で産まれて育っているので、鎌倉がとても好きですが、最近人が多すぎて、マナーの問題も含めて環境が悪くなっていると思う事が多々あります。</p>
28	<p>134号線の混雑の改善と老人が増加しているので、特に鎌倉から稲村ヶ崎→七里ヶ浜のコミュニティーバスを循環させてほしい。</p> <p>江ノ電が混雑して乗れない！！自動電車か車が必要！！買い物の荷物が多くて上り坂が大変！！</p> <p>市民プールの利用を夏場だけでなく一年中使用できるようにしてほしい！！観光客を減らしてほしい！！</p>
29	<p>電柱の地中化を積極的に進めていただきたい。</p>
30	<p>問14にも書きましたが道路があまりにもきたない。道路清掃車を1台も所有していないと聞いてあきれいています。東京都世田谷区を1度見学されて下さい。非常にきれいですよ。</p>
31	<p>世界遺産登録は一般市民にとって関係のないこと。従って本件に対する予算は不要と考えます。</p>
32	<p>市役所の移転は絶対反対。市の中心から離れるのはおかしいと思う。</p>
33	<p>企業のように通信のインフラを整えて、スムーズな手続きができるようになったらお互いに(行政も市民も)ストレスないかなと。</p> <p>広報を効果的に行うことで、市民からの理解や情報共有が意義のあるものに。観光としてはもう充分なので、浮かれた街にならないよう。</p>

34	ボランティア・NPOに任せられるところは積極的に任せるようにし、行政が行わなければならないところを整理してほしい。文化的な遺産も大事だが、現在市民が利用している道路・公園の整備にもっと力を入れてほしい。
35	回答はしたものの、あまりにも市政のことに関心がなかった。
36	ごみの戸別収集は実現してほしい。
37	鎌倉は市民の市民活動は素晴らしいと他の自治体からも羨望されているが、行政はその認識がまるでない。まことに鎌倉にふさわしい、市民活動推進条例を、市民活動を理解した人で構成する条例推進会で作成する必要がある。先例のような恥ずかしい条例案は作らないように望む。
38	鎌倉の良さを保ちつつ、活性化されるのなら良いと思いますが”観光地としての鎌倉”ばかりを進めて魅力のない町にしないでください。少し便が悪くても、都会のように色々そろってなくても自然や歴史を大切にしてほしいです。
39	自転車が歩道を走るのは取り締まる必要があると思います。
40	市民の課税負担額が多すぎる。観光額に対して我々が負担する意味がわからない。免税店などを減らして、観光地ならではの収入を増やすべきだと思う。今後予定されている通行料を市民から徴収するのは言語道断だ。
41	年度予算と市負担分、国等の補助額の詳細がわかる 1 頁にするべきだと思います。市の 10 年とは言わないが 5 年間くらいの中期ビジョンがわからない。またそれに沿って予算を作成すべきです。
42	①旧市街地の全面的な地中電線化工事を推進する計画作り、順次実施をお願いしたい。 ②観光客の増加に対応する旧市街地の整備(道路拡張、電柱撤去等)の実現。
43	道路整備には共感するが、現実の施工後、必ずしも使い易くなっていない例がある。計画段階で実際の利用形態を充分考慮した配慮が払われていない杜撰さが見える。
44	NPO 等にアウトソーシング化を推進し事業のスリム化と職員の削減に取り組むべき。NPO の監視と補助を可能とする。市がやらねばという固定観念・先入観は一旦捨てて他市政の状況なども参考とする。
45	子育て世代に住みやすい環境づくりをしてほしい。将来的に戸建てを購入したいが相場が高く、難しい。また子どもを産むのにも多額なお金がかかり、育てていくのにも大変。笠間交差点の慢性的な渋滞。笠間～イトーヨーカドーの道の歩道を整備してほしい。危ない。市長は”子育て”世代に力を入れてくれそうなので、期待しています。よろしくお願いします。
46	問 9 に関して経費について明確に記載されているが、仕事の効果の記載は？事業内容を示しても何が効果なのか全く不明。事業の結果を示して判断を

	ぐべきでは？印象と効果を一緒に考えている時点で、質問がおかしすぎる。
47	鎌倉本庁舎は現在の所在が一番だと思います。
48	①ソフト特に海外への情報発信が全く十分でない ②街の景観が良くない。住宅開発の規制強化、もっと統一感のある街作り、電柱の地中化などに取組んでほしい。
49	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉地域内の小中学校の設備を改善して下さい。(トイレ等) ・電線地中化を進めて下さい。景観を非常に損ねています。 ・大規模な空地の活用を進めるべきです。由比ガ浜のテニスコート跡地は現状、大変景観も良くありません。近隣住民の反対もありますが、活用せず放置の状態はもっと良くない。
50	<ul style="list-style-type: none"> ・景観優先で高いビルを造らないのはおかしいと思う。津波の際はどうするんですか。どうやって市民の命を守るのでしょうか。 ・新しい保育園が3階建てで津波避難場所ですが、子どもの命を守れるのでしょうか。市民の命を守れる高さの建物を造って下さい。
51	情報の共有がなされていない感がある為、ムダが多い。仕事としてもっとまとめてゼネラル・マネージメント出来る人材が必要。また、次の世代に育てていくべき。仕事の要点を洗い出す作業が各部門で必要。東京都内よりかなり遅れています！
52	ゴミ袋が高い
53	転入して来たばかりでアンケートに回答するのは大変でしたが、鎌倉に住むという事を考える良い機会となりました。
54	市政の全ての原点が鎌倉市の「平和宣言都市」にあることを深く心に刻んで行っていただきたいと心よりお願い申し上げます。
55	<ul style="list-style-type: none"> ・「静かな鎌倉」こそ守るべき環境です。観光をさかんにすることに反対です。 ・それよりも市民病院を作って欲しい。 ・デコボコの多い道路も危険なので安全な歩道にして下さい。 ・高齢者へのバス・江ノ電・タクシー無償化。 ・つまらないアンケートばかりやっていると感じています。
56	鎌倉は自然が多く大好きな街。ただもう少し住民にとって住みやすいと良いと思います。自転車置き場の整備は是非お願いしたいです。車で移動すると土日は特に混雑するので自転車でもっと動きやすくなるとよいです。
57	問 1～51、どの取組も主要。限られた予算の中、優先順位をつけ、効果的・効率的運営を願います。
58	次々とできるビル等を見る度になぜこのような開発を許すのか理解に苦しみます。パークアイランド等も、寺社仏閣や商店街の反対で難しいとか。鎌倉で神社仏閣から税金をとるべきです。また、観光客からせめてゴミの処理費をとるべきです。本当に市民の事を考えているのか、いつも怒りがあります。各々が利益を追求する限り市民に良い結果をもたらさずと思えない。市が寺社仏閣等に支配されている。

59	検討・管理などに予算を使わず実に伴う事につかえる市政を進めてほしい。
60	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの戸別回収は金持ち一戸建て優遇であり集合住宅住民と比較して不公平 ・処理能力を上げた焼却施設を保有して分別も減らすべき ・他市に比べて負担、利便性共に大きく劣ります ・道路渋滞緩和策が不十分。早急に効果のある対策をお願いします ・健康に金かけすぎ。医師会だけでメリットあるのでは？ ・道路拡張計画の取り消しが多過ぎです。インフラ整備に力を入れて下さい
61	大切な環境のゴミ政策が後手に廻り、清掃工場の大切さを市民に周知し、ゴミ工場は迷惑な施設でないことを周知すべきである。街にゴミのあふれることのない、ゴミ行政に期待スル。
62	各支所の人が多すぎるように感じる。待つ人は見たことがないので職員の数減らしてもよいのではないか。人件費の無駄！！
63	民ができることは民に。但し基本的なサービスは公が担って欲しい。※本アンケートの返信用封筒は角2である方がいいです。この厚さで三つ折りですか？
64	花火大会が去年中止にならなかったのがすごくうれしいです。ありがとうございました。観光で人がたくさん来てくれる鎌倉に住めている事は誇りに思えるので、観光事業に力を入れて欲しいです。
65	市本庁舎を深沢へ移転しないで欲しい。
66	仕事の効果、判断基準が不明確であり全体的に判定ができない。アンケートの抽出方法に問題あり。抽出方法を再検討すべし。この方法では正しい回答は期待不可。
67	中学校の給食開始をありがたく思っています。外部から転入しましたが、多少の不便はあるものの住民・文化レベルが高く満足しています。一番鎌倉らしさを(寺社以外で)感じたひとつとして全小学5年生による音楽会がありました。60年も続く伝統的な行事として素晴らしいものだと思いますが、このイベントの予算をけずられて大変だと聞きました。指揮代やいすのレンタル代にまでクレームがつくと聞いて驚いています。観光もいいですが主役は市民ですのでこの様な場で少額をケチって文化の灯をたやさないようぜひお願いします。
68	鎌倉は高齢者が多いですが、子育て世代をもっと支援してほしいです。
69	ごみの有料化をやめてほしい
70	道路のインフラや高齢者への福祉など市政で積極的に対応して頂きたい。
71	子供が安全に遊べるような、充実した公園を増やしてほしい。鎌倉の公園はせまく、小さく、遊具も少ないので藤沢市の公園まで行っている現状です。
72	本当に必要な物や事に、税金を上手に使用してほしい。
73	豊かな自然的景観を維持する為、もっとボランティア活動をバックアップし、市民の協力を得るべきと考える。

74	図書館の充実を期待したい。蔵書があまりにひどい。古い本ばかりです。道路の混雑はあきらめるとして、ゴールデンウィーク等の江ノ電の混雑をどうにかして欲しい。日常生活ができません。市民としては観光よりも市民の日常生活を考えて欲しいと思います。
75	歴史的遺産や伝統的文化、もっと大切にしてほしい。高齢化が進んでいるので、その世代で終わってほしくないです。昔からの鎌倉の雰囲気大切にほしい。(昔から住んでいる人の思う鎌倉と違ってきていると感じます) 財政を考えるなら寺院・神社からも税金がとれるといいかと思うと思っています。深沢に多額をかけて市役所を移転しないでほしいです。市役所が鎌倉の不便な所に移るのは反対です。利点がわかりません。
76	大船子どもの家つばめの遊具が壊れたままでなかなか整備されていません！自分の地域だけでなく市内の公園整備・管理、公園施設の老朽化への対応をしてほしい！！
77	市長、議員をはじめ本気で変えようとしている感じを受けません。もっともっと未来の自分たちの考えを伝えてほしい。
78	・ロードプライシングは人々が自由に道を使う権利を侵害しかねないと思うので反対です。 ・バスの料金が高すぎる。 ・幼い頃通っていた市内公立小中はいじめがあり、勉強したとしてもクラスも荒れており最悪の環境で、図書館（深沢支所）に行っても空いていたにも関わらず「館内の資料を使わなければ自習不可」と怒られました。もう数年で市外へ出ようと思っていますが、この街で家族を持ちたくないと感じてしまいます。人材の流出を防ぐべく各々の事業のクオリティを気にかけてほしいです。私も公務員なので市政に携わる方の苦労には感謝しています。がんばって下さい。
79	これからも住みやすい地域の生活に取り組んでほしい。
80	行政の行っていることにあまり興味がなく、「わからない」が多くてすみません。費用負担の金額が妥当か、とかまるでわかりません。むりやり答えたことが私の本心かどうかわかりません。無理なアンケートだと思います。
81	引っ越してまだ数か月なのでよくわかりません。これからいろいろ覚えていきたいと思っています。
82	観光協会と市議会仲良くやってほしい。
83	27の市民運動会開催について、10年程前に子ども会の役員になった時、毎年会員が減ってゆき、参加者(親子)を集めるのに苦労しました。ところが最近、自治会の役員をしました時、いまだに減り続ける会員数の中、なんとかかき集めている状況を見ました。連合の方々は毎年同じように続けるものと認識され、地区社協の方々も含めて流れ作業でことが進められている印象を受けました。規模を小さくしたり、2年に1度にしたり、工夫をする時期に来ているのではないのでしょうか。

84	高齢のため理解出来なくてお役に立てません。金額の事等わかりません。S14年鎌倉が市になった時から住んでおります。特に不満なく過ごしています。
85	<ul style="list-style-type: none"> • 様々なイベントをやることは良いと思うが、周知がうまくいっていないので、回覧板を使うなど積極的に告知すべき。 • もう少し若者向けの施策をしてほしい。
86	大船駅前をもう少し変えてみたらどうでしょう。小町通りもしばらく歩かないと店が変わっていてもう少しどうにかできないかと考えています。
87	道路整備が悪い。横断歩道のペンキがはげたままで。アスファルトが平らでなく歩きづらい。観光地は市民が生活しづらい。歩道も車道も混みすぎて食べ歩きが多く武家の街とか言っているわりに品位が全くなってきている。市長、休日に観光地を歩いてください！！
88	子供の遊べる公園などの環境が少なすぎる。都内から転居し驚いた。少ない公園であるのにも関わらず、遊具も古く、壊れて数か月経っても修繕されず不満である。せっかく多くの自然があるのだから、子供が安心できる遊び場を確保してほしい。
89	<p>年寄りなので何も参加することは出来ませんし、情報もなくコンピュータとかスマホとかはしておりませんので、何も知ることが出来ません。</p> <p>老人達にはそういう人が多いと思います。何かわかる方法はないでしょうか？いつもそう思っております。市役所の方には色々して頂いておりますのでありがたいです。これからもよろしくお願いします。</p>
90	小さな公園は多々あるけれど、遊具がサビていたりして安全に子どもを遊ばせられるかわかりません。点検・整備は定期的に行っているのでしょうか？草だらけだったり、誰も遊んでいない公園を今後どう活用していくか考えてみるのも良いと思います。
91	広報かまくら、衛生時報等でたくさんの情報がおくられるのでわかりやすい。観光客の食べ歩きが気になります。
92	踏切の待ち時間が長く、それが市民の生産性を大きく損ねている。閉まっている時間の短縮や、踏切の撤去(道路新設)を強く望む。
93	1つの質問の内容で知っているものと知らないものがあるので、解答しづらかった。限られた予算で色々な事をしなければならないと思うが、まず市民の生活を守るものに力を入れて欲しい。
94	「市政について」にあてはまるかはわかりませんが、鎌倉駅周辺の観光メインストリートである小町通りの景観・印象の悪化がすすんでいると思います。土地主の高齢化や死去+賃料が高額ということでチェーン店等ふえているのは仕方のないこととはいえ胸が痛みます。何とか景観保全のための制約が出来ませんか？小町通り歩かれるとお分かりになるかと思います。
95	ネット回答にする方法へ変えねばいけない！時間的にもコスト的にも回答を集計する人件費が大幅に削減され、また集める情報量により正確になるのは明らかである。アンケートは良いが、時代遅れだよ。手法を誰か考えないのか？

96	<p>道路環境を見ると市税乏しい町だなと思う。子は宝、一人のとりこぼしのないように子育て支援を。</p> <p>どの施策もなくして良いものはないのですが・・・</p> <p>わからないと答えたものが多く、実情、実績等わからないので回答しようがない。</p>
97	ロードプライシングを早く実現してほしい。
98	電線地中化にもっと取り組んでください。
99	<p>鎌倉は観光都市だと思います。でも鎌倉周辺のお店の入り口に「トイレはありません」という張り紙が貼ってあるお店をよく見かけます。不親切なネガティブな張り紙は町の印象を悪くするように思えます。よく温泉旅行に行きますが、お店の入り口に「トイレお使いください」とか、イスとかが店の前に置いてあって、「ご自由に休憩してください」とか、好意的な張り紙が貼ってあると利用する、しない関係なく町のあたたかみを感じます。</p> <p>観光都市鎌倉なんだから観光客の方々を「ようこそ！」と市全体があたたかく迎える雰囲気をつくってほしい。北鎌倉プラットホーム横、トンネル問題、早く解決してください。不便です！！</p>
100	<p>子供が生まれてからベビーカーや自転車での移動が増えたが、歩道は狭くちょっとした段差が多いように感じます。なので、移動中によく子供がバウンドしてしまいます。そして歩道が狭いせいでベビーカーの走行が困難なことも度々あります。少しずつ改善していただけたらと思います。鎌倉は圧倒的に公園が少なく思います。あっても小さくすべり台のみだったり・・・新横浜公園や平塚市総合公園のような大きな公園があればもっと子育て世代にも住みやすいのかな、と思います。</p>
101	民間企業に比べまだまだ無駄（金の使い方・人員）が多いように思うので、経営について考えてほしい。
102	費用対効果をもっと重視して欲しい。項目を見るとどれも必要な気がするが・・・。民間ではもっときりつめ、予算をきりつめている。無駄を省き出来るだけ少ない予算で。
103	市役所移転○、村岡新駅×、山崎ゴミ処理センター×、中学給食×
104	テニスコートの増設：オムニコート、ナイター設備あり
105	<p>鎌倉で生まれて早 80 年、今は植木に住んでいます。</p> <p>生まれは腰越です。今は腰越は淋しい町になってしまいました。お祭りに行ったらとても淋しさを感じました。前のような腰越の町にしてほしい。</p> <p>もう少し福祉のことを考えてほしい。横浜市、藤沢市と全く違う。</p>
106	<p>全て重要に思われてきた。観光地でもあり、TV、ドラマにも取り上げられているので気を抜かず、細かい所にも手をかけて住みやすくするべきだと思った。</p>

107	隣の藤沢市や横浜市の方が子育て支援が充実しているので引っ越す人が周りにいます。もう少し子育てしやすい街になればと思います。学校での発達支援の拡充(悩んでいる人が多いです)や所得制限なしの医療費無償化など。鎌倉という土地に魅力を感じ移ってくる人は多いのでその様な子育て世代がずっと住み続けたい市にして欲しいです。
108	予算が高齢者に偏っており、子育てに対し予算が少ない。小児医療の年収制限の撤廃や、図書館の整備などにお金をかけるべきだ。鎌倉に多くお住まいの資産家の方達が、将来の鎌倉を支える子供達の育成を支えるような取り組みを行ってはどうかと思う。
109	鎌倉市は住民税が高いと言われていますが、それなりに住む環境が良く、満足しています。身近に文化財がたくさんあることで豊かな趣味を保持させていただいています。
110	<ul style="list-style-type: none"> ・旧警察署の跡地のホテルの外観、市の雰囲気をもっと考慮して欲しい。 ・市役所の移転には反対です。
111	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の駐車場の人を撤廃、機械式駐車場に。→文化財産のみで稼ぐのではなく、市役所も稼ぐ努力をしたらいいと思う。 ・市役所の人が多すぎる。従業員で仕事している人、していない人の差が分かりやすいし、お年寄りへ配慮できる人が少ない。お年寄りへの対応を見ていて不快に思う事が何度かあった。 ・商店じゃなく市が商売をするといい。観光地なのだからトイレ有料化とかインフラにおける見直しが必要だと思う。 <p>こういうアンケート用紙にお金をかけるべきではない。お金を使うのであればきちんと意見を取り上げて改善してほしい！</p>
112	家の前の道路が片側だけ整備されて、もう一方は整備されてなく、バスなど大型車の通行が多いため騒音・振動があるため、一日も早く整備を行ってほしい。
113	今回のアンケートは経費や職員数が市民に見えるようにされていて良かったと思う。アンケートと結果を市政に反映してもらいたい。市の施策は選挙の票田の老人向け施策が多いように思える。次世代の子供に対する施策をもっと拡充すべき。
114	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやかセンターなど老人向けの施設は多いが子ども、現代世代向けの施設もなく、予算配分もないのは困る。 ・スポーツ施設やサッカー、テニスグラウンド、フィットネスなど健康促進の事業を増やしてほしい。 ・住民税が高い気がする。収入を税だけに頼るのではなく、新たな収入の仕組みなど「市」という会社のビジネスモデルを革新的に見直してほしい。

115	1.鎌倉市には、表と裏の顔がある。昨年秋、他県から今泉台に転居したが、自然保護を名目に道路上に延びた植物類は手入れされず延び放題。「6丁目公園」の表示板のある公園は、道路側は身の丈以上に延び、その奥全面は膝上まで延びている。これが鎌倉かと言葉が出なかった。早速市役所にTELしたら、2日後全面的に手入れしてくれたのは、さすが？2.これほどの大団地に店舗制限。スーパーが2~3店舗あってもよいのではないか。特に一人暮らしの人達（老人）をどう思っているのだろうか。
116	村岡新駅の設置について、人口が増える時代ではないので新たに設ける必要はないです。その経費を高齢社会対策に向けてほしい。 (アンケートの内容が多すぎ！他の自治体との比較が欲しかった。)
117	40年以上にわたり、人口17万人をキープし、観光で近年、外国人にも人気の古都になっております。共に共存しながら、生活を守る健康や災害時の安全な町づくりに力を入れて下さい。いろいろと金額も出て勉強になりました。
118	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の深沢地区移転は良くない。旧鎌地区にあるべき。 ・世界遺産登録はもうどうでもよいのでは。鎌倉としての独自独特の文化遺産評価を世界に発信すべき。観光に傾倒したあり方は要注意！
119	せっかく観光客が多いのだから、税収増につなげてほしい。宿泊、滞在して楽しむ観光地を目指す活動なら、市民は協力できると思う。 今はお客さんによる道の混雑や、マナーの悪さが目立ち、あまり好意的に見られないので、お互いに気持ちよく関わればなと思います。
120	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の人達の気位が高い。転入者に親身に対応してくれない。(外部から就労で入ってくる若い人を大事にすべき。各種税収でも貢献。) ・観光客に負担求めてでも、観光地と周辺の道路整備をしてほしい。 ・駅周辺の歩きたばこ禁止はじめ、禁煙を目指してほしい。(観光都市としても大事なことだと思う。)
121	小さな字で読みにくいです。(緑内障治療中) 技術の進歩、そして市政への協力はよいが病気を試してみてもこれからの老人に対してこれでよいのか？と考えさせられる事多々。(対応出来ない事もある)
122	市政の為に皆様のご尽力有り難く思っていますが、高齢者が増えていく中で、市の思いやりみたいな物がかけていると感じます。市民が協力的でないと思う。自分さえ良ければ良いという所があります。
123	市政と市民との間に温度差がありすぎる。固定資産等々、高額な税を徴収するが、市民の生活は充実しているとは言えない。 例：台風災害の後の保障や再発防止対策、消防団への値切りなど。 市役所の人間にしても、手続きの際個人情報書類を紛失したり、無駄な談笑、居眠りなど目につきます。機械化が進んでいるのであれば、その分無駄な人は必要ないと思う。観光地としても整備が中途半端、何がしたいのかいまいちよくわからない。

124	観光エリアと市民の住宅エリアの区分をしてほしい。
125	企業の誘致（カヤックのような本社を鎌倉に）。学校教育機関の民間への委託等でより幅広い選択肢が市民に与えられるべきであると考えます。 観光も大切な収入源ではあると思いますが、そのための支出、市民の犠牲も考えると、観光ばかりに注力するのは本末転倒になると思います。
126	手広 6 丁目に在住ですが、大雨時に洪水の心配が尽きず対策をしてほしいです。文化・緑が豊かな鎌倉が好きですがインフラが弱いので、しっかりした安心、安全で住みやすい町づくりをして欲しいです。
127	北鎌倉隧道が一日でも早く通れるようになるようお願いします。
128	松尾市長の若々しい行動力には何時も尊敬と感謝をしています。一つ、提言があります。75 才となり、「後期高齢者」の仲間入りをし、この言葉の不快感を実感しました。ちなみに小生は今でも毎日東京に通勤しており、まだまだ働いていくつもりです。「後期高齢者」と言えども益々、活躍する時代です。全国の自治体に先がけて、この呼称を止めませんか？そして、紙切れ一枚の健康保険証をカードにして頂けませんか？ヤル気のある老人は、「人生の終わり」を宣告される事を決して望んでいないはずです。
129	<ul style="list-style-type: none"> ・山をくずしてマンションをたてるな。 ・このアンケートでいくらかかったか、HPに出してほしい。 ・予算の%を出しているがもっともかかっている物を出してこのアンケートで質問していない。
130	歩道の整備をお願いします。電柱の地中化をすすめてください。
131	いつかは鎌倉に住みたいと思っていました。豊かな自然、文化、貴重な遺産を守って欲しい。
132	もっと税収が増える様な施策を企て実行して財政を豊かにしてほしい。
133	財政難だとは思いますが、今後も頑張ってください。応援しています。
134	泉光院付近のJR跡地のところに、年末くらいからスクーターが乗り捨てられています。撤去しないのでしょうか。
135	歩道の整備をしてほしい。車道側へ傾斜しているところが多く、ベビーカーで通るときに危ない。基本的にはとても満足しています。ありがとうございます。
136	ペットのフン害に関する注意勧告と同じように、最近増え続ける薪ストーブの排煙、スス害に対しても、市として働きかけて欲しい。できれば規制してほしい。薪ストーブは公害です。
137	働くパパさん達が積極的にまちづくりに参加できるプラットフォームをITを活用して作ってほしい。
138	<ul style="list-style-type: none"> ・有料ゴミ袋”SS”サイズも必要！1人住まいには”S”はもったいないです！！ ・後期高齢医療保険料、支払通知、毎月の封書での郵送はもったいない・・・
139	市民の為の町づくりというより、観光客の為の町づくりみたいに思う。暮らしにくくなっている様に思う。

140	市民のための各種設備の充実(たとえば室内プール、大きな運動公園等)を望みます。特に旧鎌倉中心部に。
141	何回か記入していますが、財政を豊かにする為にお店(税金)や観光客より収益(税収)が上がる様に考えてもらいたい。それによってさらに充実した市民へのサービスができる様にしてもらいたい。
142	観光公害がこれ以上増大しないうちに、市民の生活を守るための観光客対策をマジメに考えて実行して欲しい。
143	障害者が地域で住まい、コミュニティでいきいきと生活できるようになれば、鎌倉は良い市となると思います。
144	⑰⑱⑲⑳等住民サービスは他の市との比較が重要。
145	古来の町の品位、風格がどんどん失われ腹立たしく思う。政治の責任大なり。
146	鎌倉は老人にとって落ち着きのない町となっています。通りは外人だらけ、マナーは悪く、散歩もままなりません。これ以上観光客が増えてほしくありません。
147	今回のアンケートで多くの施策があることを知りました。似た内容の施策も多く数を減らし、分かりやすくした方が重要である、ないと判断が出来ると思います。子育ての情報を得にくいと回答しましたが、それ以外の情報も入手し易くなれば良いと感じました。
149	都市の整備などに寺社・飲食店などが(市民も含め)あまり協力していないようです。 一つの項目について答えるのにそれなりのエネルギー・検討が必要です。こんな大量の答えを記入するのは大変な努力です。まともな解答は無理です。アンケートの項目をもっとしぼるべきです。
150	観光客を減らす努力を望む。
151	それぞれの施策にかかる経費について、妥当な金額がわかりません。それぞれの専門の方たちが話し合い、必要なものに必要なお金が使われているならそれで良いと思います。
152	土日の交通渋滞、大型店舗(鎌倉駅付近)がなく、不便。
153	観光、観光と何を期待してるのですか。地元には何もうるおうものはない。古都、文化とまるで実体のないものを振り廻して恥ずかしい。4、50年前に比べなんと街が荒れ汚らしいことか。モノほしげな同じような土産物や、シラス、シラスと高く「あれ何?」と感想の聞かれる食べ物屋、観光地値段のcoffee、地元に住む者は外出しても、ホッと一息つけるベンチもありません。 市政は停滞し、動いていません。何ら前に進まないいらだちを市民は感じている。古都、文化とふりかざすのはみっともない。 ※そもそも、このアンケートは意味ありますか?生きていますか。お役所の仕事づくりではありませんか。設問ごとの小さな写真は効果ナシ、不要です。

154	どの事業もそれぞれに重要だが、鎌倉市が目指すものは何か。それに従って予算も施策も思い切って行っていただきたい。「鎌倉市」としての強みを今後は更に利用しつつ、魅力あるまちになるように期待しています。
155	このアンケートも市民の側に立って作られていない。答えにくい。何を意図しているのか不明。そもそもこんな封筒で返信することも理解していない。小さい！
156	市役所の移転はやはり鎌倉駅の近くであってほしいです。新駅を作ったり、行くのに不便なのは予算がかかりすぎたり、年配の多い市民には大変で困ります。無駄のない税金の使い方を心より望んでいます。鎌倉は自然に恵まれた本当に住みやすい街なので、これからも安心して暮らして行けるようお願い致します。
157	<ul style="list-style-type: none"> • きれいごとすぎる環境保全、景観維持には反対！市民生活の利便性が優先されるべきと思う。 • 消防車、救急車の通れないような道路は道路ではない！
158	ご苦労さまです。今まで税金の使い方について如何に無関心でいたかアンケートに記入していくうちに分かりました。市民から集められた税金の割り振りの大変さ改めて理解しました。尚、重要でないと思うものはございません。
159	図書館が近隣他市に比べ、非常にお粗末。もう少し質、量充実させるべき。
160	市職員の怠慢や市民に対する横柄な態度、市民サービスという意識の欠如を少しでも改めて頂きたいです。 具体例としては、八幡宮内の公衆トイレの故障が数週間放置された際、観光課に電話をしたが「こちらは役所仕事なもので今書類を回して時間がかかるのは仕方ない」と返答されあきれました。男性職員でした。
161	<p>1. 今回のアンケートは答えづらい。施策ごとの主な事業の予算と施策ごとの計、さらに前年との比較程度では答えようがない。最低、中期計画程度のスパンでみた設問としたらどうでしょうか。</p> <p>2. 取り組む事業への判断（決断）が遅い。JR北鎌倉駅脇のトンネルはいつになったら通行可能になるのか。JR線路（北鎌倉駅から大船方面へ）先にもトンネルがあり、そのトンネルは通行可能ですけれど。</p>
162	図書館の本の充実をお願いします。
163	教育に関わる人材育成に力を入れて頂きたいです。 志ある優秀な若い人が学び、就労できる（東京など他都市で就労するのではなく、鎌倉市内の子供教育に尽力できるような）システムをととのえて下さい。福祉の人材についても同様です。学び就労できるシステムを希望します。市役所窓口対応、他の都市に比べて職員のスキルが劣るように感じています。対応力、一般常識、何より担当職務人の理解についてです。

164	以前と比べて観光客、特に外国人観光客の増加を感じています。マナー等気になる事も目にした事があり観光客のモラル向上への取り組みや、休日など混雑する日は交通機関を市民が利用しづらい時もあります。観光客数の規制は難しいとは思いますが市民生活を第一に考え何か対策をお願い致します。
165	若宮大路をあんな風に工事したことにかなりショックを受けました。他の観光地と比べずに、鎌倉にはプライドを持って頂きたいです。 ですが、今回のアンケートで、まだまだある沢山の知らない事や鎌倉の魅力について知ることが出来ました。ありがとうございました。
166	観光客対策（2020年）や道路整備（人車の分離）にもっと力を入れて欲しい。観光客対策は案内板やトイレ増加、道路整備は歩道が狭くて歩くのも自転車も危ない。特にバス道路。
167	市の職員数がとても多く感じられます。人件費の削減は必要なのではないかと思いましたが・・・
168	鎌倉の商店街は夜になると閑散として賑わいがなくなってしまいます。海の方の建築規制を緩めて、高層ホテル群を造っては！（津波対策のためにも！）
169	このアンケート、ムダだと思います。実際の所、ほとんどの人が効果や経費が妥当かどうか分からないだろうし、直接いろんな地域で人の意見を聞いた方がましなのでは？
170	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の不審者情報を見ていて、これが不審者？と思うような事例がある。小学生に声もかけられない。 ・小学校のフェンスに「撮影ご遠慮ください」の掲示。共産圏に来たみたい。 ・東海道を歩いた経験から。ある街では小学生らしき児童から「こんにちは！」と声をかけられた。今でも新鮮に記憶が甦る。
171	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の多い歩道(大仏一長谷観音)など、車道に人が……。キケン！（歩道幅広くして下さい） ・名越方面車道、自転車が恐ろしくて走れない。 安全な交通を観光を祈ります。 ・歩道の段差（由比ガ浜通り）、傾斜キケン！車椅子押しにくい！よりよい鎌倉になりますように！
172	問9に関してごちゃごちゃしていて読む気が起きませんでした。無責任な回答はできないけど質問を読む気になれませんでしたのですべて「わからない」とさせていただきます。工夫した方が良いと思います。
173	保育園のお泊り保育で泊まれる施設をさがしているが、鎌倉市のみ市民が優先的に安く泊まれる施設がない。近隣（横浜市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市）などにはすべてある。 そもそも経費が適正かどうかの比較対象がない。国の平均や、県の平均値などがないと多いのか少ないのか判断しかねる。
174	ごみ処理料金高すぎです 税金も高い、職員も多すぎ

	暮らす為の必要経費がかかりすぎです
175	行政が実行し、市議会の承認を得られた施策は実行する。その結果の評価もまず市議会にさせる。市民の代表なのだから。
176	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の海岸を鎌倉らしい海岸に戻して欲しい。 ・昨年の花火大会の開催する・しない・する・・・どうなっているのオ?!
177	観光都市としての地位を確立すべくインフラの整備を進めるべき。
178	<p>地形的要因のせいか、大船地区はいわゆる「鎌倉」から隔離されている様な気がします。(玉縄・深沢も同感かも)</p> <p>疎外感を持たれない様行政上の工夫をお願いします。</p> <p>10 数年前から大型マンションが増えたが、「鎌倉」のサテライト都市?(住民税収入増の為の施策と勘繰られない様に)</p>
179	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の通勤時間帯に駅で市の職員が税(原付?)のチラシを配布しているが、市外の人も多く市内の人でも関係する人はごく一部の人に限られ、効果も薄い。職員も残業で対応していると思われるので止めた方がいい。 ・新しいごみの焼却場について。最新の技術でも小さい灰等は取り除けないと思うので、なるべく人の少ない場所にすべき。また下水道の設備と一緒にすることは一ヶ所での負担が大きい。
180	<p>近隣の市と比較して、住民の福祉も少なく税金も高い。</p> <p>また、鎌倉は税金を取れる企業が少なく、貴重な遺産の神社・仏閣が多い。利益を出しているお寺、神社からそれなりの税金を徴収出来ないのだろうか。</p>
181	高齢者にとって市の交通は、不便、不安全でこれがさらに観光化されると、市民不在の行政の町になる。さらなる検討をお願いしたい。
182	子供への教育の充実が重要と考える。
183	高齢者の運動や学習の場が増えて欲しいのですが、駐車場が少なく交通機関の料金が高い。病院のお世話にならない為にも、高齢者は活発に動ける機会が欲しいです。
184	現代でも高齢者が多いと思いますが、今後ももっと増えていくと思います。一人暮らしのご高齢者の方が安心して暮らしていける事にも力を入れていただきたいと思います。
185	大きな図書館を建ててほしいです。
186	問9項目と金額・人員→答え大変でした。
187	「市民の健康と安心づくりの推進」に530億円強を占めている事は全く驚きです。市民の自助努力を強める方向を目指して公助を減らす事が必要ではないかと考えます。

188	<p>植木（峯の下）837 番地附近</p> <p>防災無線の放送が何を言っているのか全くわからない。</p> <p>理由として考えられるのは、北側に小山、西側藤沢市より小山、南側に武田薬品建物等ある為反響音（コダマ）がすごい。一度調べてください。</p>
189	<p>周囲の友人達も長く鎌倉に住んでいます。16 代目の人もいます。大好きな所です。市役所の皆様にはとても感謝して居ります。ただ 1 つ残念なのはどうして世界遺産などに登録したがるのですか！？</p>
190	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所本庁はいつ建替えるのか？ ・週末の交通渋滞はいつ解消されるのか？ ・緑や山々の保存開発を行わない場合、税収は確保できるのか？ ・寺院仏閣から一定の税収を得るべきと思う。
191	<p>もう少しわかりやすいアンケートにして下さい。（こういった活動は良いと思いますが・・・）</p>
192	<p>今回のようなアンケートは、今後 web 形式にして、費用の節約や結果の集計を効率的に行った方が良いと思う。</p>
193	<p>鎌倉は神社、仏寺、また幕府など古来より日本の歴史において厳粛な風土のもとに築かれてきた町であり、それを理解し、認識するための観光地である。単なる物見遊山のお客は歓迎したくない。古都の保存とはどういうものか考え直して頂きたい。</p>
194	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市は豊かな自然と歴史的な資産に恵まれている一方で、その価値を十分に維持・活用できていないと思う。 ・世界遺産／日本遺産への登録のためには、まず歴史遺産の発掘や、跡地の保護、鎌倉市の歴史上の意義の明確化を十分に進めた上で、市民への共感／同意を取り付けることが先だと考える。表面的な”古都”の宣伝には反対です。 ・市政に関しては、困難なことながら、高齢者世帯と現役世代の相反する要求を上手くバランスを取るようお願いします。
195	<ul style="list-style-type: none"> ・35 番の富士見町駅下の交通誘導には助かっていると思いました。もっと業務の日数を増やしてほしいと考えます。夏休み・冬休み期間中もやってほしい。 ・38 番の北鎌倉隧道の安全対策ですが、通行させないことでこんなにお金を使っているのでしょうか？個人的には、あの環境を保全する必要はないかと思っているので、安全に通せる対策を行ってほしいです。市民のためになっていないと感じております。
196	<p>突然の意識調査アンケートをいただき、普段からの関心の低さを反省しています。モニター制度などをもっと宣伝したらいかがでしょうか。この様な制度があることも知りませんでした。</p>

197	鎌倉市を、世界をはじめ日本の中で地球の未来の発展を担う宝の基礎である子供達（0才～15才）の醸成の出来る教育都市として位置づけられる町づくりを願いたい。自然環境、歴史化等環境もあり世界的にも周知されている。（人間的日本人たる魂を保持してほしい。）
198	80才に近い私の回答、支離滅裂で申し訳ありません。 一つお願いがありますが、国鉄跡地で子供達、孫達がサッカーやラグビーに使っていますが、奥の方、ぬかるみでかわいそうな有様です。一度どなたか見て下さるといいのですが。モノレールに近い方は乾いてますが奥の方です。
199	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市が観光都市として有り続けるのであれば、もっと観光客に配慮すべきである（トイレ、案内版等）また、町の景観を損ねる様な建物は規制すべきである（特に若宮大路） ・市在住の老人への交通料金の優遇制度を実施してほしい。（バス料金）
200	民主主義は時間がかかるとよく言われる。が、市庁舎の建設、ごみ焼却施設の建設、市道の改修、維持管理、緑地の手入れなど規模、予算額などもまちまちではあるが待たなしの課題が山積みである。求められることは決断と実行である。多少の反対があったとしても強力なリーダーシップを発揮し、推進していくことである。 便利さや快適さの向上は多くの市民が享受されると思う。私はそう信じている。
201	鎌倉市の市民が、神社、仏閣へ入園するのに毎回入園料（参拝料）を支払わなければならないのは如何なものか？希望する市民には、年間パスポートを発行（支給）する様にして、年間を通して何度でも訪れる事が出来る様に考えてもらいたい。方法はあるはずですから。 例：市民年間で 3000～4000 円程度。中外部からの希望者にも出来ればもっと良いと思う。
202	子育て支援等の現金支給や無償は一律でなく、年収と資産（細かく言えば美術品等も含む）に見合った形で高収入、高資産の方は一切不要で、低収入、低資産の方は子供の文具（教育に良い事すべて、大学院まで。私立も含む）、習い事、医療も含めて限りなく無償（ただし医療も含めて全く無償は良くないと思う。生活保護の方も含めて！）にしてほしい。一律は不平等と思います。
203	常に市民の目線でということをお忘れず物事を判断してほしい。
204	ゴミ問題、今泉にかわる焼却炉が決まっていないことが気になっています。
205	公共用道路として救急車等が通れる様な道幅にしてほしい。私有地を提供してもらって、これにともなう工事費等は市、国からの補助をしてもらう必要はあるが。
206	早めの対応を！
207	高齢者へのゴミ袋の無料配布など

208	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ開発的にセミ公共事業がわりと活発。散策中、街がセメント化されていると感じる。個人的には最早古都の街とは思っていない。市の事業にスズメバチ対策を入れて欲しい。 ・図書館、shabby。初めて図書館を訪れた時（2003年）鎌倉の文化程度を察知した。 ・小金井市（だったと思う）の市庁舎を視た時、市庁舎はこうあって欲しいと思った。市民の憩いの場としての機能も有している。 ・立派な市民憲章があるのに実態が無い。高齢市民として不安と不満を抱いています。 <p>※集計結果は広報誌に出ますか？</p>
209	税金を安くしてもらいたい。
210	鎌倉愛で各施策の充実と向上を希望します。宜しく願います。
211	鎌倉に住んで50年経ちますが、昔も今もこの町が大好きです。ただ、この10年程は観光客の増加の為、少しずつ住みづらさを感じるようになりました。平日の学校生徒の社会見学、修学旅行や外国人観光客に無秩序な行動を感じる事もあります。鎌倉の観光地として何を見せられるのか、どう楽しんでもらいたいのか、受け身の観光地ではなくルールを含めた鎌倉らしさを発信できる町づくりを進めていただければと思います。今後とも市政を充実することを願います。
212	アンケート回答欄「あなたの回答」において、そもそも取り組むべきでない又は、取り組みに効果が期待できないなどの理由において、回答欄に「取り組むべきではない」という選択肢を設けるべき。又、「この施策にかかる経費を他の施策へ」という選択肢もあって欲しいと思った。より良い町を造る為、しがらみの無い健全な市政運営をお願いしたい。以上
213	市役所が鎌倉から他所へ移転するのは困ります
214	難しい問題はあると思うが、スピード感を持って取り組んでもらいたい。（JR大船工場、梶原野村総研跡、北鎌倉トンネル等）市内外の有識者、専門家等を動員してでも、「案」の候補だけでも固めてほしい。
215	鎌倉の街並みの将来が気がかりです。現在生活をいとnanでいる建物（ビル、民家商店）や樹木が古い建物、神社、仏閣に寄り添う形でたらずんで欲しいのです。色、型、高さに規制が加えられることとなりますが古都鎌倉の面影をこれ以上くずさないで欲しいのです。
216	津波対策に力を入れてほしいです。短時間で避難出来る避難塔の建設等を検討してほしいです。
217	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的にエスコ事業の維持が難しいとされる中、継続的維持は可能であるのか。 ・高齢者免許証返納推進のための政策作り（自主返納が進む代替案） ・鎌倉の街並みにそぐわないサインの規制

218	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客が年々増えている印象があるが、(特に外国人)それによる市民へのメリットが感じられない。 ・市民のゴミ箱が全く足りていない。
219	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ひとりひとりが協力してまちづくりを行うべきと思います。 ・病気にならない身体づくり、健康施策を展開して頂きたいです。 ・スポーツ施設、子供達が遊べるグラウンド、公園の充実化を望みます。
220	<p>回答欄の仕事の効果の選択に対し、効果の判断材料が少ないと感じました。単純に数字だけ見せられてもわかりません。</p>
221	<p>安心して歩ける。街の景観。自然保護。に力を入れてください。</p>
222	<p>重要でないと思う事は何もないと考えます。あくまでも自分の住んでいる場所でお答えしております。</p> <p>防災放送が何をおっしゃっているのかが分かりません。山崎小学校の近くはほとんどその様な状態です。また、そういうエリアは鎌倉市内では多いと思います。我が家も家を建てる時、セコムを入れる時電波状態が良くないのでNTT回線を使用しました。(約9年前)</p> <p>試験放送をして町内会を使って、しっかり聞こえているかどうか、調査してみたいはいかがでしょうか。</p> <p>観光だけが優先されている様に感じます。住民たちがゆったり買い物ができる、散歩に出られる様な町であれば良いかなと思います。観光と市民生活のバランスが悪い。土地取得についても買うだけ買って、管理維持もせず、放置されている場所があります。良く考えていただければ良いのですが・・・??</p>
223	<p>昨年、無料もしくは一部自己負担の健康診断受診の案内を頂き、実際には予定が合わず受信できませんでしたが、自分の健康を見直す良いきっかけとなり、また、様々な健康診断の方法があることを知るきっかけとなりました。次回はぜひ受診したいので、よろしくお願い致します。(働き盛りの年代に健康診断はとても重要だと思います)</p>
224	<p>施策が多すぎるので期間(年度)を区切って各施策に集中投資すべき。もちろん施策の優先順位付けが重要と思います。</p>
225	<p>市の運営は大方うまくいっていると思っています。</p>
226	<p>市政に対しては特になし。</p> <p>鎌倉市内の史跡等でなくとも、可能な限り集めて博物館等を設立し、「鎌倉らしさ」を地域作りに利用しては如何でしょうか。</p>
227	<ul style="list-style-type: none"> ・今後更に増え続ける外国人観光客に対し、鎌倉の街を歩いてて恥ずかしく思う事が多いです。特に駅周辺が汚い!美しくない!もう少しこまめに掃除しては?裏駅の時計台公園や、表駅に通じるトンネル、少し改修して以前よりは良くなるようですが、水を流し洗って欲しいですね。同様に、大仏坂トンネルの内壁が汚い。高圧洗浄機でも使用してもう少しきれいにしてはどうですか?大仏の前の道路の、何十年も相も変らぬ汚さ!鎌倉の市政の貧弱さを常々感じてしまいます。・学習センター、これも何とかならないか?ワクワク感が

	<p>ないです。大和市の取り組み、逗子の文化センターを見習ってはどうか？※P S 鎌倉だけの問題ではないが、日本全体の問題としてあの重く、見苦しい電線！鎌倉が先がけて、電線を地中化にしては？日本だけです、電線が見苦しいのは！あのタワー（東京スカイツリー）が出来たおかげで（政府との癒着で本来なら人工衛星から電波を飛ばせば必要ない）日本中に重い電線が張り巡らされるはめになった訳です。この話、皆さん知っていましたか？もう1つ学習センターを作ってはどうか。はいからなセンターをどんと建てては？このアンケートの項目を見て金をかけすぎの物もかなりあるようですね。そのお金をこちらにまわすべし！</p>
228	<p>本年3月1日号広報かまくら「北鎌倉隧道の安全対策について」では、平成28年の方針転換に当たって地権者（宗教法人）への承諾を得なかった点について、地権者、関係者に深くおわびする。としているが、これが広報か？？ ①1年以上経ってからおわびし、今後は・・・。市民として理解できません。 ②実際には、1年以上前におわびしているのではないか。と思う。③「市民に約束した仮設工事さえ不実行」を、市民にわびるべきではないか。</p>
229	<p>個人的には観光よりも地域住民が暮らしやすくなるような政策を優先してほしいと思います。</p>
230	<p>このアンケートに要する労力ははかり知れない。もっと時間が欲しかった。またp24の問11には選択肢が不足。鎌倉市外で働いているがその就労に満足している人が選ぶ文がない。このようなものは記名でお願いします。</p>
231	<p>小学校にプールがあればと思います。市営プールまでは遠過ぎて往復の時間もったいないです。 鎌倉駅西口周辺に公園がほしいです。海浜公園まで小さい子供を連れて簡単に行けません。 地下道で自転車に乗っている（走らせている）方、あぶないのでもっと分かるように目立つように。レンタサイクルの方、街中でもかなりあぶない運転をしているので事業者への声掛けをお願いします。 どうしても高齢者向けに力を入れるのはやむをえないと思います。が将来のことを考え子供達が安全に元気に成長できる環境を作って欲しいと思います。 「市長もお子さんがあるのに子供のことを考えてない」と言っている方もいますよ。期待しています。よろしくをお願いします。 ☆交通渋滞がひどすぎます。ロードプライシング実現してほしいです。</p>
232	<p>日本で住民税が一番高い町と伺っています。美しい町、住みやすい町作りに誇りに思う位、特徴のある鎌倉市に住んでいるんだという意識が欲しいです。道が混んでる、税金が高い、物価が高いでは、離れたくなります。</p>
233	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋が高すぎる。 ・近隣の市に比べて子育て関連の施設が劣っている。整備されていない。 ・子育て、現役世代への優遇が少ない。

234	市職員の給与が高い。
235	ラジオが聞きたい 電波が悪い 電波塔が不足
236	ただお金を使うだけで解決するのではなく、もっといろいろ工夫して考えて頂きたいと思います。
237	自然保護と観光主体の市政で、生活に直接見返りのある市政の感じがしません。このアンケートもどのように役に立ったか何らかの形で報告がほしいです。
238	①大船～藤沢間の新駅設置に反対 ②指定ゴミ袋の使用は中止
239	市役所が駅から近くて使いやすく、助かってます。 土曜日開放が午前、午後と長い時間にあるので大変助かります。アンケートが多く大変でしたが良い勉強になりました。
240	東京、横浜は70歳から都営・市営の交通が無料になりうらやましいです。鎌倉は市営交通はありません。老人の少しの間（外出できなくなる時はすぐですが）無料の交通・・・していただけるとすごく助かるうれしいのですが。
241	観光地としての鎌倉ですが、市民としては日常の生活に支障や迷惑行為が多すぎるのでは。ごみ、交通渋滞、観光客のモラル等問題が多いし観光客増がどの程度市の財政に寄与しているのか不明です。公園やスポーツ施設も少ない鎌倉ですが健康増進や生涯スポーツのための多目的広場が欲しいですね。
242	下馬～鎌倉駅方面に向かって道沿いの植木等 あまりにも汚いのもっときれいにしてほしい。 JRガードの汚れもひどいので何とかしてほしい。鎌倉らしい町に。
243	市役所は今の場所のままでよいと思う。深沢は道が細い。また鎌倉地区の高齢者の多さを考えると御成の方が便利だと思う。また、御成は高い建物がないので、市役所がそういう建物（防災・避難拠点）になるように建替えた方がよいと思う。深沢小の放課後子どもの家？を建てるために大きな桜の木が伐採されたのは、とても残念でした。
244	・路上喫煙防止に取り組んでいるのに、駅西口の喫煙所の煙が東口と西口の連絡通路（横須賀線線路下）へ流れているのを残念に思います。 ・鎌倉駅周辺の見所はほぼ徒歩でまわれると思います。週末だけでもお正月のように車輛通行止にし、公共交通機関を利用してもらってはいかがでしょうか？ 道幅が狭いので、お子様や観光客の方が危険な状況にあると思います。

245	(1)鎌倉市運営について、基本的考え方や将来像を明確に市民に発信すべきである。その場合、総花的でなく、具体的施策に優先順位を付すなどわかり易くお願いしたい。
246	①道路がない→道路が狭いため ②商店街がない→大船、鎌倉車で行きづらい
247	学生の身だということもあるとは思いますが、知らない取り組みが多いことに気付かされました。「自治体の力」というものはこれから目を向けていきたいと感じました。取り組みについて、知る機会が増えることを期待したいです。
248	支庁深沢移転反対です。再開発にともない町を再編するにしても、本庁が深沢では便が悪く、市民生活には不便です。 又、今の場所の敷地内に建替えた方が予算が抑えられるのでは？鎌倉の”歴史の町”のイメージにあう外観にし、それだけでも観光の目的になるくらいの”鎌倉の顔”になるといいと思います。
249	「効率化」を目的としたIT化、AI化と、その普及活動にどれだけの予算と施策があるのかが見えない。例えば緑地の管理・保全も「手入れ前、手入れ後」を画像データで即時報告を入れさせる等、民間企業で普通に行われている事は積極的に導入すべき。(現状は外注業者が問題意識無くおざなりでやっており、監督する仕組みが無い)安直に新しいハコモノの設置や運営に予算をかけないで「仕組み作り」に予算をかけてほしい。「子育て支援」+「高齢者の活性化」を両立させる世代間交流。+「空き家問題」を解決できる仕組み作りが工夫できないか。 扇湖山荘など文化財の活用は民間(プロ)のアドバイスを受けても良いのではないか(例に星野リゾート等) 緑地の繁茂した蔦、竹、笹など民間業者に伐採委託してもきりが無い。市民への緑地保全の協力依頼や多少のプレミアムの供出、プロのノウハウの勉強会、器具の貸し出しなどの仕組みが欲しい。近隣自治体との棲み分けや相互協定で効率化できないか?(例「文化の鎌倉、スポーツの藤沢」)
250	これから観光振興に向け様々な都市計画や活動を進めていく中で、まちに住む住民のことを第一に考えてほしいです。住む人がいてからこそそのまちづくりであり、観光振興だと思うので、住む人が満足できるようなものをつくってほしいです。
251	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具のある公園を増やしてほしいです。 ・一時保育の場を増やしてほしいです。(由比ガ浜センターはすぐに定員オーバーしてしまいます)困った時に気軽に預けられるところがあると。。 ・駐輪場所を増やしてほしいです(鎌倉駅周辺に2ヶ所くらい増えたら。。) ・ベビーカーで危ない道、傾斜のある道、まだまだ多いです。 ・観光者目線(外国人も)になり、もっとサービスを向上させなければいけないです。不親切なことが多いかなと。観光客を歓迎していないように感じられます。

252	月～金はでかけられますが、土日は人が多く出ないようにしています。市の方々いろいろ大変でしょうがよろしくお願いします。
253	多額の市債があることに驚きました。詳しく知りたいです。教育、歴史、文化、農業、漁業、観光にぜひ力を入れ続けていただきたいです。ごみ、保険料、下水道など、実態を知ると複雑な気持ちになりました。市民ひとりひとりが考える機会が増えるとういと思います。
254	鎌倉で生まれ、ずっと鎌倉を見てきましたが緑が減り、場違いのペイントの家が増えてきているのでもっと鎌倉らしい緑の多いおちついた町になることを望みます。市政に関して 1 部の人が出しゃばり、いろいろ意見を言ってそれを又聞く方も聞く方で本当のいい考えを持った人はあまり意見を言わないが、その人達の意見も聞くべきです。固定資産税もかなり他と比べて高いのでこのままでは鎌倉はこわれてしまう。鎌倉が歴史的財産をもっているのではなく日本のものであるのでそこを間違わずに。住民エゴは困る。
255	市長の人柄、人間性には好感を持てるが、もう少し決断力を示してほしい。
256	鎌倉山では超高齢者は買い物不便。
257	鎌倉を商業的にしないでほしい。東京から 1 時間というロケーションながら、そこには歴史、自然があり少しゆったりした時間が流れている街鎌倉。それを維持するために市民は渋滞、狭い道路など不便を不便と思わず逆にそれを楽しんで生活しています。マンションを増やして緑を少なくしたり、観光施設を増やしたりせず、多少不便でも楽しい、豊かな街を作るべく市をリードして下さい。
258	色々な取り組みが成されていることは理解出来ましたが実際にかかった費用が適切かどうかの判断はこの数字だけではわかりにくいというのが感想です。それぞれの事業に書かれている解説も良い事だらけです。問題点は全くないのでしょうか。(公共事業の入札、義理人情での無駄遣い etc) 鎌倉を良くしようと携わって下さる方々には感謝致します。市民が納得出来る税金の使い方を祈ります。
259	高齢化の問題をクリアしない限り、今後魅力はない。駅から離れた住宅街の交通に思い切って取り組むなどしなくては、空家だらけ、中心部空洞化は必ずやってくる。例えば今泉台と北鎌倉をリフトかエレベーターでつなぐ、玉縄台にモノレールなどやればできなくないものはある。(もちろん有料で受益者負担)これだけ観光客に恵まれた市が開発業者と関連企業のバス任せになっているのはおかしいとすら思う。また、市は諸外国の観光都市を見習って、もっと金を稼いでほしい。

260	<p>市の推進が減少しても、観光都市に充分発展している。必要なのは、国全体の問題と鎌倉市を照らし合わせながら、より市民を知っていくことである。少子化が進む中でより魅力的な都市にしていくのなら、教育に最もタスクをかけるべきである。つまり市が力を入れるべきは「一時的な発展」ではなく、「永続的な安穩」であり、それをもたらすのは若者の力である。</p>
261	<p>図書館が古くて狭いので、是非新しい図書館を作って欲しい。よろしく願いします。</p>
262	<p>市役所移転について、早く知らせてほしい。</p>
263	<p>小袋谷にあった市の文化施設「レイウェル鎌倉」を安く売却、今マンションになっている。</p> <p>市民の学習スペースを失くしてなにが市民のための行政と言えるのか。</p> <p>他市では市民の学習機会を持つことはそんなに苦労していないと聞く。市の担当管理者を変更した方がよいと思う。</p>

■集計データ

1 属性

問1 性別

男	女	無回答	合計
257	306	6	569
45.2%	53.8%	1.1%	100.0%

問2 年齢分布

18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
8	33	55	95	98	34	56	57	129	4	569
1.4%	5.8%	9.7%	16.7%	17.2%	6.0%	9.8%	10.0%	22.7%	0.7%	100.0%

問3 職業

自営業	会社員	パート・アルバイト	学生	主婦・主夫	無職	公務員	その他	無回答	合計
44	151	63	16	121	126	18	25	5	569
7.7%	26.5%	11.1%	2.8%	21.3%	22.1%	3.2%	4.4%	0.9%	100.0%

問4 居住地域

鎌倉地域	腰越地域	深沢地域	大船地域	玉縄地域	無回答	合計
160	75	112	143	74	5	569
28.1%	13.2%	19.7%	25.1%	13.0%	0.9%	100.0%

問5 居住期間

2年未満	2～5年	6～9年	10年以上	無回答	合計
26	35	40	456	12	569
4.6%	6.2%	7.0%	80.1%	2.1%	100.0%

問6 家族構成①

一人暮らし	夫婦のみ	親と子の世帯			三世帯世帯	その他	合計
		5歳以下のこどもがいる	6歳以上18歳以下のこどもがいる	18歳以下のこどもがない			
49	183	45	84	139	41	44	585
8.4%	31.3%	7.7%	14.4%	23.8%	7.0%	7.5%	100.0%

問7 家族構成②

保育所・認定こども園・幼稚園に通園している方	小学校に通学されている方	中学校に通学されている方	0～5歳の方で障害のある方	6～17歳の方で障害のある方	18～64歳の方で障害のある方	65歳以上の方で障害のある方	65歳以上の方で介護保険の要支援及び認定を受けている方	回答総数
54	70	43	1	4	23	21	52	268

問8 身近に頼れる方がいるか

いる	いない	無回答	合計
298	239	32	569
52.4%	42.0%	5.6%	100.0%

問9-1 仕事の効果

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
1 平和推進事業の充実	569 100.0%	10 1.8%	162 28.5%	106 18.6%	277 48.7%	14 2.5%
2 人権施策の充実	569 100.0%	12 2.1%	174 30.6%	108 19.0%	260 45.7%	15 2.6%
3 多文化共生社会の推進	569 100.0%	16 2.8%	196 34.4%	119 20.9%	220 38.7%	18 3.2%
4 歴史的風土の保存	569 100.0%	20 3.5%	248 43.6%	186 32.7%	102 17.9%	13 2.3%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	569 100.0%	33 5.8%	298 52.4%	134 23.6%	93 16.3%	11 1.9%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	569 100.0%	48 8.4%	268 47.1%	136 23.9%	103 18.1%	14 2.5%
7 文化活動の支援・推進	569 100.0%	60 10.5%	269 47.3%	110 19.3%	115 20.2%	15 2.6%
8 緑の保全等	569 100.0%	26 4.6%	276 48.5%	152 26.7%	103 18.1%	12 2.1%
9 都市公園等の整備・管理	569 100.0%	32 5.6%	260 45.7%	163 28.6%	101 17.8%	13 2.3%
10 良好な都市景観形成事業の推進	569 100.0%	28 4.9%	269 47.3%	100 17.6%	155 27.2%	17 3.0%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	569 100.0%	46 8.1%	312 54.8%	151 26.5%	49 8.6%	11 1.9%
12 環境汚染の防止	569 100.0%	9 1.6%	350 61.5%	98 17.2%	101 17.8%	11 1.9%
13 まちの美化	569 100.0%	17 3.0%	317 55.7%	170 29.9%	55 9.7%	10 1.8%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	569 100.0%	21 3.7%	215 37.8%	144 25.3%	178 31.3%	11 1.9%
15 野生鳥獣等への対応	569 100.0%	8 1.4%	298 52.4%	149 26.2%	102 17.9%	12 2.1%
16 海浜の環境保全	569 100.0%	9 1.6%	333 58.5%	117 20.6%	97 17.0%	13 2.3%
17 地域生活の支援サービス	569 100.0%	40 7.0%	287 50.4%	137 24.1%	95 16.7%	10 1.8%
18 市民の健康と安心づくりの推進	569 100.0%	37 6.5%	343 60.3%	119 20.9%	57 10.0%	13 2.3%
19 すべての子育て家庭への支援	569 100.0%	34 6.0%	268 47.1%	137 24.1%	113 19.9%	17 3.0%
20 子育て支援施設の整備	569 100.0%	28 4.9%	274 48.2%	131 23.0%	120 21.1%	16 2.8%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	569 100.0%	23 4.0%	331 58.2%	91 16.0%	109 19.2%	15 2.6%
22 教育内容・教育環境の充実	569 100.0%	24 4.2%	319 56.1%	92 16.2%	119 20.9%	15 2.6%
23 学校施設の整備	569 100.0%	24 4.2%	293 51.5%	114 20.0%	121 21.3%	17 3.0%
24 青少年の育成・支援	569 100.0%	9 1.6%	296 52.0%	105 18.5%	144 25.3%	15 2.6%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	569 100.0%	18 3.2%	234 41.1%	89 15.6%	210 36.9%	18 3.2%
26 学習環境の整備・充実	569 100.0%	22 3.9%	329 57.8%	105 18.5%	98 17.2%	15 2.6%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	569 100.0%	19 3.3%	315 55.4%	114 20.0%	107 18.8%	14 2.5%
28 スポーツ施設の整備	569 100.0%	9 1.6%	249 43.8%	168 29.5%	130 22.8%	13 2.3%
29 地震対策・風水害対策の充実	569 100.0%	8 1.4%	239 42.0%	237 41.7%	73 12.8%	12 2.1%
30 危機管理対策	569 100.0%	10 1.8%	259 45.5%	156 27.4%	130 22.8%	14 2.5%
31 消防機能の整備・充実	569 100.0%	21 3.7%	373 65.6%	77 13.5%	84 14.8%	14 2.5%
32 防犯活動の充実・強化	569 100.0%	16 2.8%	340 59.8%	125 22.0%	73 12.8%	15 2.6%
33 市街地整備の推進	569 100.0%	24 4.2%	263 46.2%	162 28.5%	107 18.8%	13 2.3%
34 道路・交通体系の検討	569 100.0%	13 2.3%	168 29.5%	273 48.0%	103 18.1%	12 2.1%
35 交通安全意識の高揚	569 100.0%	10 1.8%	300 52.7%	152 26.7%	97 17.0%	10 1.8%
36 駐輪対策の推進	569 100.0%	16 2.8%	298 52.4%	157 27.6%	86 15.1%	12 2.1%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	569 100.0%	13 2.3%	234 41.1%	189 33.2%	118 20.7%	15 2.6%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	569 100.0%	10 1.8%	274 48.2%	164 28.8%	106 18.6%	15 2.6%
39 鎌倉らしい住まいづくり	569 100.0%	17 3.0%	262 46.0%	128 22.5%	147 25.8%	15 2.6%

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
40 下水道の整備・管理	569	16	342	88	109	14
	100.0%	2.8%	60.1%	15.5%	19.2%	2.5%
41 水辺環境の整備・創出・管理	569	7	320	79	149	14
	100.0%	1.2%	56.2%	13.9%	26.2%	2.5%
42 下水道資源の有効利用	569	6	273	92	183	15
	100.0%	1.1%	48.0%	16.2%	32.2%	2.6%
43 農業・漁業の振興	569	32	298	92	133	14
	100.0%	5.6%	52.4%	16.2%	23.4%	2.5%
44 商工業振興の充実	569	21	221	104	208	15
	100.0%	3.7%	38.8%	18.3%	36.6%	2.6%
45 観光都市としての質の向上	569	40	285	150	81	13
	100.0%	7.0%	50.1%	26.4%	14.2%	2.3%
46 安全で快適な観光空間の整備	569	21	314	154	66	14
	100.0%	3.7%	55.2%	27.1%	11.6%	2.5%
47 地域が一体となった観光振興の推進	569	40	298	127	90	14
	100.0%	7.0%	52.4%	22.3%	15.8%	2.5%
48 雇用支援の充実	569	4	220	145	186	14
	100.0%	0.7%	38.7%	25.5%	32.7%	2.5%
49 働く環境の充実	569	11	215	84	245	14
	100.0%	1.9%	37.8%	14.8%	43.1%	2.5%
50 技能振興の充実	569	11	259	88	198	13
	100.0%	1.9%	45.5%	15.5%	34.8%	2.3%
51 消費者施策の推進	569	13	283	75	184	14
	100.0%	2.3%	49.7%	13.2%	32.3%	2.5%
0-1 市民自治	569	26	283	90	154	16
	100.0%	4.6%	49.7%	15.8%	27.1%	2.8%
0-2 行財政運営	569	33	273	104	145	14
	100.0%	5.8%	48.0%	18.3%	25.5%	2.5%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	569	31	253	128	144	13
	100.0%	5.4%	44.5%	22.5%	25.3%	2.3%

問9-2 お金の使い方

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
1 平和推進事業の充実	569 100.0%	62 10.9%	160 28.1%	43 7.6%	304 53.4%
2 人権施策の充実	569 100.0%	82 14.4%	156 27.4%	40 7.0%	291 51.1%
3 多文化共生社会の推進	569 100.0%	63 11.1%	198 34.8%	63 11.1%	245 43.1%
4 歴史的風土の保存	569 100.0%	58 10.2%	242 42.5%	129 22.7%	140 24.6%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	569 100.0%	105 18.5%	256 45.0%	87 15.3%	121 21.3%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	569 100.0%	172 30.2%	210 36.9%	55 9.7%	132 23.2%
7 文化活動の支援・推進	569 100.0%	193 33.9%	202 35.5%	33 5.8%	141 24.8%
8 緑の保全等	569 100.0%	60 10.5%	272 47.8%	105 18.5%	132 23.2%
9 都市公園等の整備・管理	569 100.0%	91 16.0%	255 44.8%	97 17.0%	126 22.1%
10 良好な都市景観形成事業の推進	569 100.0%	73 12.8%	263 46.2%	47 8.3%	186 32.7%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	569 100.0%	131 23.0%	290 51.0%	72 12.7%	76 13.4%
12 環境汚染の防止	569 100.0%	18 3.2%	350 61.5%	74 13.0%	127 22.3%
13 まちの美化	569 100.0%	43 7.6%	321 56.4%	123 21.6%	82 14.4%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	569 100.0%	35 6.2%	218 38.3%	116 20.4%	200 35.1%
15 野生鳥獣等への対応	569 100.0%	30 5.3%	326 57.3%	90 15.8%	123 21.6%
16 海浜の環境保全	569 100.0%	23 4.0%	338 59.4%	85 14.9%	123 21.6%
17 地域生活の支援サービス	569 100.0%	112 19.7%	244 42.9%	94 16.5%	119 20.9%
18 市民の健康と安心づくりの推進	569 100.0%	106 18.6%	312 54.8%	67 11.8%	84 14.8%
19 すべての子育て家庭への支援	569 100.0%	56 9.8%	260 45.7%	117 20.6%	136 23.9%
20 子育て支援施設の整備	569 100.0%	53 9.3%	257 45.2%	114 20.0%	145 25.5%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	569 100.0%	31 5.4%	322 56.6%	82 14.4%	134 23.6%
22 教育内容・教育環境の充実	569 100.0%	44 7.7%	296 52.0%	85 14.9%	144 25.3%
23 学校施設の整備	569 100.0%	27 4.7%	280 49.2%	117 20.6%	145 25.5%
24 青少年の育成・支援	569 100.0%	51 9.0%	276 48.5%	72 12.7%	170 29.9%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	569 100.0%	48 8.4%	226 39.7%	57 10.0%	238 41.8%
26 学習環境の整備・充実	569 100.0%	72 12.7%	304 53.4%	69 12.1%	124 21.8%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	569 100.0%	63 11.1%	301 52.9%	73 12.8%	132 23.2%
28 スポーツ施設の整備	569 100.0%	26 4.6%	242 42.5%	146 25.7%	155 27.2%
29 地震対策・風水害対策の充実	569 100.0%	12 2.1%	250 43.9%	209 36.7%	98 17.2%
30 危機管理対策	569 100.0%	21 3.7%	260 45.7%	135 23.7%	153 26.9%
31 消防機能の整備・充実	569 100.0%	48 8.4%	351 61.7%	61 10.7%	109 19.2%
32 防犯活動の充実・強化	569 100.0%	18 3.2%	345 60.6%	104 18.3%	102 17.9%
33 市街地整備の推進	569 100.0%	78 13.7%	260 45.7%	97 17.0%	134 23.6%
34 道路・交通体系の検討	569 100.0%	44 7.7%	223 39.2%	172 30.2%	130 22.8%
35 交通安全意識の高揚	569 100.0%	29 5.1%	319 56.1%	100 17.6%	121 21.3%
36 駐輪対策の推進	569 100.0%	63 11.1%	305 53.6%	90 15.8%	111 19.5%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	569 100.0%	28 4.9%	256 45.0%	140 24.6%	145 25.5%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	569 100.0%	40 7.0%	298 52.4%	100 17.6%	131 23.0%
39 鎌倉らしい住まいづくり	569 100.0%	64 11.2%	257 45.2%	75 13.2%	173 30.4%

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
40 下水道の整備・管理	569	65	324	45	135
	100.0%	11.4%	56.9%	7.9%	23.7%
41 水辺環境の整備・創出・管理	569	17	322	55	175
	100.0%	3.0%	56.6%	9.7%	30.8%
42 下水道資源の有効利用	569	15	276	70	208
	100.0%	2.6%	48.5%	12.3%	36.6%
43 農業・漁業の振興	569	48	296	70	155
	100.0%	8.4%	52.0%	12.3%	27.2%
44 商工業振興の充実	569	91	207	41	230
	100.0%	16.0%	36.4%	7.2%	40.4%
45 観光都市としての質の向上	569	52	287	126	104
	100.0%	9.1%	50.4%	22.1%	18.3%
46 安全で快適な観光空間の整備	569	50	311	119	89
	100.0%	8.8%	54.7%	20.9%	15.6%
47 地域が一体となった観光振興の推進	569	60	298	98	113
	100.0%	10.5%	52.4%	17.2%	19.9%
48 雇用支援の充実	569	17	228	113	211
	100.0%	3.0%	40.1%	19.9%	37.1%
49 働く環境の充実	569	36	219	45	269
	100.0%	6.3%	38.5%	7.9%	47.3%
50 技能振興の充実	569	21	250	77	221
	100.0%	3.7%	43.9%	13.5%	38.8%
51 消費者施策の推進	569	39	297	25	208
	100.0%	6.9%	52.2%	4.4%	36.6%
0-1 市民自治	569	85	270	34	180
	100.0%	14.9%	47.5%	6.0%	31.6%
0-2 行財政運営	569	153	238	9	169
	100.0%	26.9%	41.8%	1.6%	29.7%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	569	66	273	64	166
	100.0%	11.6%	48.0%	11.2%	29.2%

問9-3 今後の進め方(施策の重要度)

	全体	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れてなくてよい	無回答
1 平和推進事業の充実	569	69	138	50	312
	100.0%	12.1%	24.3%	8.8%	54.8%
2 人権施策の充実	569	72	157	44	296
	100.0%	12.7%	27.6%	7.7%	52.0%
3 多文化共生社会の推進	569	105	166	50	248
	100.0%	18.5%	29.2%	8.8%	43.6%
4 歴史的風土の保存	569	188	213	21	147
	100.0%	33.0%	37.4%	3.7%	25.8%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	569	160	247	34	128
	100.0%	28.1%	43.4%	6.0%	22.5%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	569	111	251	70	137
	100.0%	19.5%	44.1%	12.3%	24.1%
7 文化活動の支援・推進	569	54	279	92	144
	100.0%	9.5%	49.0%	16.2%	25.3%
8 緑の保全等	569	162	245	25	137
	100.0%	28.5%	43.1%	4.4%	24.1%
9 都市公園等の整備・管理	569	152	240	42	135
	100.0%	26.7%	42.2%	7.4%	23.7%
10 良好な都市景観形成事業の推進	569	80	252	44	193
	100.0%	14.1%	44.3%	7.7%	33.9%
11 3Rの推進・ごみの適性処理	569	189	267	34	79
	100.0%	33.2%	46.9%	6.0%	13.9%
12 環境汚染の防止	569	120	314	8	127
	100.0%	21.1%	55.2%	1.4%	22.3%
13 まちの美化	569	196	268	16	89
	100.0%	34.4%	47.1%	2.8%	15.6%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	569	157	174	35	203
	100.0%	27.6%	30.6%	6.2%	35.7%
15 野生鳥獣等への対応	569	151	281	10	127
	100.0%	26.5%	49.4%	1.8%	22.3%
16 海浜の環境保全	569	133	298	10	128
	100.0%	23.4%	52.4%	1.8%	22.5%
17 地域生活の支援サービス	569	180	228	38	123
	100.0%	31.6%	40.1%	6.7%	21.6%
18 市民の健康と安心づくりの推進	569	148	292	43	86
	100.0%	26.0%	51.3%	7.6%	15.1%
19 すべての子育て家庭への支援	569	172	233	27	137
	100.0%	30.2%	40.9%	4.7%	24.1%
20 子育て支援施設の整備	569	164	229	30	146
	100.0%	28.8%	40.2%	5.3%	25.7%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	569	116	301	16	136
	100.0%	20.4%	52.9%	2.8%	23.9%
22 教育内容・教育環境の充実	569	134	272	18	145
	100.0%	23.6%	47.8%	3.2%	25.5%
23 学校施設の整備	569	161	242	16	150
	100.0%	28.3%	42.5%	2.8%	26.4%
24 青少年の育成・支援	569	94	260	39	176
	100.0%	16.5%	45.7%	6.9%	30.9%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	569	78	205	47	239
	100.0%	13.7%	36.0%	8.3%	42.0%
26 学習環境の整備・充実	569	115	290	37	127
	100.0%	20.2%	51.0%	6.5%	22.3%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	569	111	281	42	135
	100.0%	19.5%	49.4%	7.4%	23.7%
28 スポーツ施設の整備	569	161	224	27	157
	100.0%	28.3%	39.4%	4.7%	27.6%
29 地震対策・風水害対策の充実	569	298	166	3	102
	100.0%	52.4%	29.2%	0.5%	17.9%
30 危機管理対策	569	189	211	13	156
	100.0%	33.2%	37.1%	2.3%	27.4%
31 消防機能の整備・充実	569	104	340	12	113
	100.0%	18.3%	59.8%	2.1%	19.9%
32 防犯活動の充実・強化	569	155	299	9	106
	100.0%	27.2%	52.5%	1.6%	18.6%
33 市街地整備の推進	569	159	223	52	135
	100.0%	27.9%	39.2%	9.1%	23.7%
34 道路・交通体系の検討	569	247	161	30	131
	100.0%	43.4%	28.3%	5.3%	23.0%
35 交通安全意識の高揚	569	152	276	16	125
	100.0%	26.7%	48.5%	2.8%	22.0%
36 駐輪対策の推進	569	156	274	24	115
	100.0%	27.4%	48.2%	4.2%	20.2%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	569	210	193	18	148
	100.0%	36.9%	33.9%	3.2%	26.0%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	569	171	253	8	137
	100.0%	30.1%	44.5%	1.4%	24.1%
39 鎌倉らしい住まいづくり	569	116	228	51	174
	100.0%	20.4%	40.1%	9.0%	30.6%

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
40 下水道の整備・管理	569	112	312	8	137
	100.0%	19.7%	54.8%	1.4%	24.1%
41 水辺環境の整備・創出・管理	569	93	290	8	178
	100.0%	16.3%	51.0%	1.4%	31.3%
42 下水道資源の有効利用	569	105	244	11	209
	100.0%	18.5%	42.9%	1.9%	36.7%
43 農業・漁業の振興	569	125	258	27	159
	100.0%	22.0%	45.3%	4.7%	27.9%
44 商工業振興の充実	569	80	196	59	234
	100.0%	14.1%	34.4%	10.4%	41.1%
45 観光都市としての質の向上	569	176	237	50	106
	100.0%	30.9%	41.7%	8.8%	18.6%
46 安全で快適な観光空間の整備	569	192	255	31	91
	100.0%	33.7%	44.8%	5.4%	16.0%
47 地域が一体となった観光振興の推進	569	146	251	52	120
	100.0%	25.7%	44.1%	9.1%	21.1%
48 雇用支援の充実	569	151	188	17	213
	100.0%	26.5%	33.0%	3.0%	37.4%
49 働く環境の充実	569	72	197	26	274
	100.0%	12.7%	34.6%	4.6%	48.2%
50 技能振興の充実	569	101	229	17	222
	100.0%	17.8%	40.2%	3.0%	39.0%
51 消費者施策の推進	569	57	263	38	211
	100.0%	10.0%	46.2%	6.7%	37.1%
0-1 市民自治	569	71	263	50	185
	100.0%	12.5%	46.2%	8.8%	32.5%
0-2 行財政運営	569	69	269	57	174
	100.0%	12.1%	47.3%	10.0%	30.6%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	569	99	228	74	168
	100.0%	17.4%	40.1%	13.0%	29.5%

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類※ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表6-1】のとおりとなります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	取り組みを知らない
1 平和推進事業の充実	1.6%	0.2%	0.0%	2.1%	24.4%	0.7%	7.0%	3.5%	6.7%	48.7%
	9	1	0	12	139	4	40	20	38	277
2 人権施策の充実	1.9%	0.2%	0.0%	3.9%	24.1%	1.1%	8.4%	3.0%	6.0%	45.7%
	11	1	0	22	137	6	48	17	34	260
3 多文化共生社会の推進	2.5%	0.4%	0.0%	2.8%	29.5%	1.2%	5.4%	4.7%	9.7%	38.7%
	14	2	0	16	168	7	31	27	55	220
4 歴史的風土の保存	1.8%	1.4%	0.4%	4.2%	35.3%	1.8%	4.2%	5.6%	20.6%	17.9%
	10	8	2	24	201	10	24	32	117	102
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	4.2%	1.2%	0.2%	8.1%	40.1%	2.3%	6.2%	3.7%	12.8%	16.3%
	24	7	1	46	228	13	35	21	73	93
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	6.9%	0.9%	0.5%	11.4%	32.9%	1.2%	11.6%	3.2%	7.9%	18.1%
	39	5	3	65	187	7	66	18	45	103
7 文化活動の支援・推進	8.8%	1.4%	0.2%	12.1%	32.3%	1.4%	11.6%	1.6%	4.2%	20.2%
	50	8	1	69	184	8	66	9	24	115
8 緑の保全等	2.5%	1.6%	0.5%	3.5%	40.9%	2.1%	4.4%	5.3%	15.6%	18.1%
	14	9	3	20	233	12	25	30	89	103
9 都市公園等の整備・管理	4.0%	1.2%	0.2%	5.1%	37.3%	2.1%	6.7%	6.0%	14.8%	17.8%
	23	7	1	29	212	12	38	34	84	101
10 良好な都市景観形成事業の推進	3.5%	1.2%	0.2%	4.2%	40.4%	0.7%	4.9%	4.6%	7.4%	27.2%
	20	7	1	24	230	4	28	26	42	155
11 3Rの推進・ごみの適性処理	4.9%	3.0%	0.0%	8.1%	43.4%	1.2%	10.0%	4.6%	11.4%	8.6%
	28	17	0	46	247	7	57	26	65	49
12 環境汚染の防止	0.4%	1.2%	0.0%	1.2%	56.4%	1.9%	1.4%	3.9%	11.1%	17.8%
	2	7	0	7	321	11	8	22	63	101
13 まちの美化	1.2%	1.8%	0.0%	3.0%	48.3%	2.5%	3.3%	6.2%	19.2%	9.7%
	7	10	0	17	275	14	19	35	109	55
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	2.3%	0.5%	0.5%	1.2%	33.4%	2.5%	2.5%	4.4%	17.4%	31.3%
	13	3	3	7	190	14	14	25	99	178
15 野生鳥獣等への対応	0.7%	0.7%	0.0%	1.4%	48.7%	1.4%	2.8%	7.9%	14.4%	17.9%
	4	4	0	8	277	8	16	45	82	102
16 海浜の環境保全	0.0%	1.4%	0.2%	1.4%	53.8%	1.8%	2.5%	4.2%	13.0%	17.0%
	0	8	1	8	306	10	14	24	74	97
17 地域生活の支援サービス	6.2%	0.7%	0.2%	7.6%	38.7%	2.6%	6.0%	3.5%	13.7%	16.7%
	35	4	1	43	220	15	34	20	78	95
18 市民の健康と安心づくり推進	4.6%	1.4%	0.4%	7.0%	49.7%	1.6%	6.7%	3.7%	9.8%	10.0%
	26	8	2	40	283	9	38	21	56	57
19 すべての子育て家庭への支援	3.5%	2.1%	0.4%	3.9%	39.9%	2.5%	2.5%	3.5%	17.8%	19.9%
	20	12	2	22	227	14	14	20	101	113
20 子育て支援施策の整備	2.5%	1.8%	0.7%	4.0%	40.4%	2.5%	2.8%	2.8%	16.9%	21.1%
	14	10	4	23	230	14	16	16	96	120
21 安全・安心で開かれた学校づくり	1.4%	1.9%	0.5%	1.8%	52.0%	2.8%	2.1%	2.6%	11.1%	19.2%
	8	11	3	10	296	16	12	15	63	109
22 教育内容・教育環境の充実	1.8%	1.8%	0.5%	3.3%	48.7%	2.5%	2.5%	1.6%	12.0%	20.9%
	10	10	3	19	277	14	14	9	68	119
23 学校施設の整備	1.6%	2.6%	0.0%	2.1%	45.2%	3.0%	0.9%	1.4%	17.2%	21.3%
	9	15	0	12	257	17	5	8	98	121
24 青少年の育成・支援	1.2%	0.2%	0.2%	2.3%	46.6%	1.9%	5.3%	1.8%	10.5%	25.3%
	7	1	1	13	265	11	30	10	60	144
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	1.9%	0.7%	0.5%	2.1%	36.7%	0.9%	4.2%	2.3%	8.4%	36.9%
	11	4	3	12	209	5	24	13	48	210
26 学習環境の整備・充実	2.8%	0.7%	0.4%	4.6%	50.3%	1.4%	5.1%	2.5%	10.2%	17.2%
	16	4	2	26	286	8	29	14	58	98
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	2.8%	0.4%	0.2%	2.8%	49.7%	1.4%	5.4%	2.6%	11.2%	18.8%
	16	2	1	16	283	8	31	15	64	107
28 スポーツ施設の整備	0.7%	0.7%	0.2%	1.1%	40.2%	1.2%	2.6%	1.6%	24.3%	22.8%
	4	4	1	6	229	7	15	9	138	130
29 地震対策・風水害対策の充実	0.0%	0.9%	0.5%	0.9%	37.4%	2.3%	1.2%	5.4%	33.9%	12.8%
	0	5	3	5	213	13	7	31	193	73
30 危機管理対策	0.9%	0.9%	0.0%	0.5%	41.8%	2.5%	2.1%	3.0%	21.3%	22.8%
	5	5	0	3	238	14	12	17	121	130
31 消防機能の整備・充実	1.4%	1.8%	0.5%	4.4%	58.0%	1.6%	2.5%	1.9%	8.6%	14.8%
	8	10	3	25	330	9	14	11	49	84
32 防犯活動の充実・強化	0.9%	1.9%	0.0%	1.2%	54.7%	1.8%	1.1%	3.9%	16.5%	12.8%
	5	11	0	7	311	10	6	22	94	73
33 市街地整備の推進	2.8%	1.1%	0.4%	3.3%	39.9%	1.2%	7.4%	4.7%	15.5%	18.8%
	16	6	2	19	227	7	42	27	88	107
34 道路・交通体系の検討	1.2%	0.7%	0.4%	0.5%	27.6%	0.7%	6.0%	10.7%	29.2%	18.1%
	7	4	2	3	157	4	34	61	166	103
35 交通安全意識の高揚	0.7%	0.9%	0.2%	2.1%	49.2%	0.5%	2.3%	5.8%	16.9%	17.0%
	4	5	1	12	280	3	13	33	96	97
36 駐輪対策の推進	1.8%	1.1%	0.0%	3.3%	46.4%	1.2%	5.8%	6.0%	14.6%	15.1%
	10	6	0	19	264	7	33	34	83	86
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	0.4%	1.2%	0.5%	1.6%	36.2%	1.4%	3.0%	7.2%	22.5%	20.7%
	2	7	3	9	206	8	17	41	128	118
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	0.5%	1.2%	0.0%	2.3%	43.4%	1.2%	3.9%	7.7%	16.2%	18.6%
	3	7	0	13	247	7	22	44	92	106
39 鎌倉らしい住まいづくり	2.8%	0.2%	0.0%	3.9%	40.2%	0.9%	4.4%	4.7%	12.1%	25.8%
	16	1	0	22	229	5	25	27	69	147

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類※ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表6-1】のとおりとなります。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	取り組みを知らない
40 下水道の整備・管理	1.8%	0.9%	0.2%	5.6%	52.0%	0.5%	3.9%	4.0%	7.0%	19.2%
	10	5	1	32	296	3	22	23	40	109
41 水辺環境の整備・創出・管理	0.5%	0.7%	0.0%	1.1%	53.3%	0.2%	1.2%	2.6%	9.5%	26.2%
	3	4	0	6	303	1	7	15	54	149
42 下水道資源の有効利用	0.5%	0.2%	0.2%	0.4%	44.6%	1.9%	1.8%	3.5%	10.0%	32.2%
	3	1	1	2	254	11	10	20	57	183
43 農業・漁業の振興	2.8%	2.1%	0.7%	2.6%	46.9%	1.4%	2.8%	3.0%	10.0%	23.4%
	16	12	4	15	267	8	16	17	57	133
44 商工業振興の充実	3.5%	0.0%	0.2%	5.6%	31.5%	0.4%	6.7%	4.7%	6.5%	36.6%
	20	0	1	32	179	2	38	27	37	208
45 観光都市としての質の向上	3.7%	2.1%	0.7%	2.1%	44.5%	2.3%	3.2%	3.9%	19.0%	14.2%
	21	12	4	12	253	13	18	22	108	81
46 安全で快適な観光空間の整備	2.3%	1.1%	0.2%	3.7%	48.5%	1.8%	2.6%	5.1%	18.8%	11.6%
	13	6	1	21	276	10	15	29	107	66
47 地域が一体となった観光振興の推進	4.6%	1.9%	0.5%	2.1%	46.7%	1.8%	3.7%	3.5%	14.6%	15.8%
	26	11	3	12	266	10	21	20	83	90
48 雇用支援の充実	0.2%	0.5%	0.0%	0.4%	35.9%	1.1%	2.5%	3.5%	18.5%	32.7%
	1	3	0	2	204	6	14	20	105	186
49 働く環境の充実	1.8%	0.2%	0.0%	1.1%	34.1%	0.9%	3.5%	3.9%	6.9%	43.1%
	10	1	0	6	194	5	20	22	39	245
50 技能振興の充実	1.1%	0.7%	0.2%	0.7%	41.5%	1.4%	1.8%	1.8%	11.6%	34.8%
	6	4	1	4	236	8	10	10	66	198
51 消費者施策の推進	1.8%	0.5%	0.0%	1.4%	46.9%	0.2%	3.5%	4.7%	4.2%	32.3%
	10	3	0	8	267	1	20	27	24	184
0-1 市民自治	3.9%	0.5%	0.2%	4.6%	43.2%	0.0%	6.0%	3.7%	5.8%	27.1%
	22	3	1	26	246	0	34	21	33	154
0-2 行財政運営	5.4%	0.4%	0.0%	8.3%	38.0%	0.0%	12.8%	3.5%	1.6%	25.5%
	31	2	0	47	216	0	73	20	9	145
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	3.2%	1.8%	0.5%	1.9%	40.6%	0.7%	6.3%	5.4%	10.0%	25.3%
	18	10	3	11	231	4	36	31	57	144

問10 施策間の重要度

■重要であると思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	28
2 人権施策の充実	32
3 多文化共生社会の推進	12
4 歴史的風土の保存	119
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	77
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	73
7 文化活動の支援・推進	31
8 緑の保全等	120
9 都市公園等の整備・管理	53
10 良好な都市景観形成事業の推進	27
11 3Rの推進・ごみの適正処理	175
12 環境汚染の防止	63
13 まちの美化	56
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	44
15 野生鳥獣等への対応	25
16 海浜の環境保全	41
17 地域生活の支援サービス	55
18 市民の健康と安心づくりの推進	149
19 すべての子育て家庭への支援	144
20 子育て支援施策の整備	86
21 安全・安心で開かれた学校づくり	39
22 教育内容・教育環境の充実	92
23 学校施設の整備	67
24 青少年の育成・支援	30
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	20
26 学習環境の整備・充実	30
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	17
28 スポーツ施設の整備	41
29 地震対策・風水害対策の充実	173
30 危機管理対策	55
31 消防機能の整備・充実	46
32 防犯活動の充実・強化	50
33 市街地整備の推進	38
34 道路・交通体系の検討	76
35 交通安全意識の高揚	17
36 駐輪対策の推進	18
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	39
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	62
39 鎌倉らしい住まいづくり	34
40 下水道の整備・管理	54
41 水辺環境の整備・創出・管理	3
42 下水道資源の有効利用	4
43 農業・漁業の振興	26
44 商工業振興の充実	20
45 観光都市としての質の向上	56
46 安全で快適な観光空間の整備	26
47 地域が一体となった観光振興の推進	16
48 雇用支援の充実	33
49 働く環境の充実	21
50 技能振興の充実	6
51 消費者施策の推進	2

■重要でないと思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	138
2 人権施策の充実	93
3 多文化共生社会の推進	108
4 歴史的風土の保存	12
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	22
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	32
7 文化活動の支援・推進	56
8 緑の保全等	11
9 都市公園等の整備・管理	16
10 良好な都市景観形成事業の推進	42
11 3Rの推進・ごみの適正処理	8
12 環境汚染の防止	5
13 まちの美化	11
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	67
15 野生鳥獣等への対応	31
16 海浜の環境保全	14
17 地域生活の支援サービス	27
18 市民の健康と安心づくりの推進	18
19 すべての子育て家庭への支援	27
20 子育て支援施策の整備	14
21 安全・安心で開かれた学校づくり	10
22 教育内容・教育環境の充実	4
23 学校施設の整備	8
24 青少年の育成・支援	42
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	60
26 学習環境の整備・充実	24
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	110
28 スポーツ施設の整備	62
29 地震対策・風水害対策の充実	1
30 危機管理対策	10
31 消防機能の整備・充実	2
32 防犯活動の充実・強化	6
33 市街地整備の推進	32
34 道路・交通体系の検討	20
35 交通安全意識の高揚	21
36 駐輪対策の推進	37
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	37
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	11
39 鎌倉らしい住まいづくり	106
40 下水道の整備・管理	0
41 水辺環境の整備・創出・管理	14
42 下水道資源の有効利用	23
43 農業・漁業の振興	31
44 商工業振興の充実	51
45 観光都市としての質の向上	55
46 安全で快適な観光空間の整備	32
47 地域が一体となった観光振興の推進	85
48 雇用支援の充実	47
49 働く環境の充実	43
50 技能振興の充実	88
51 消費者施策の推進	86

問11 雇用環境に関する考え

TOTAL	市内の希望する職場で就労	市外にある希望する職場で就労	市内で就労、市内の希望する職場に就労したい	市外に就労、市内の希望する職場に就労したい	市内で就労したくない	無回答
569	88	25	116	66	199	75
100.0%	15.5%	4.4%	20.4%	11.6%	35.0%	13.2%

問12 仕事と生活のバランスに関する考え

TOTAL	仕事と生活のバランスが取れている	仕事と生活のバランスが取れていない	仕事と生活のバランスが取れていない				わからない
			(1)収入	(2)子育て	(3)介護	(4)その他	
527	214	156	88	29	14	25	157
100.0%	40.6%	29.6%	56.4%	18.6%	9.0%	16.0%	29.8%

問13 子育ての情報に関する考え

TOTAL	そう思う	(1)市からの情報	(2)民間からの情報						そう思わない	わからない
				(2)民間からの情報						
				(ホームページ)	(SNS)	(TV等メディア)	(口コミ)	(その他)		
549	118	75	43	11	4	7	18	3	164	267
100.0%	21.5%	63.6%	36.4%	25.6%	9.3%	16.3%	41.9%	7.0%	29.9%	48.6%

問14 観光に対する考え(市民生活において現状に満足しているか)

TOTAL	大変満足している	やや満足している	普通	やや不満である	不満である	わからない	無回答
569	24	94	168	158	104	8	13
100.0%	4.2%	16.5%	29.5%	27.8%	18.3%	1.4%	2.3%

問15 観光振興を目的として各種の取組に力を入れていくことに対して市民として理解ができるか

TOTAL	よく理解できる	少し理解できる	あまり理解できない	理解できない	わからない	無回答
569	200	230	73	35	21	10
100.0%	35.1%	40.4%	12.8%	6.2%	3.7%	1.8%

問16 鎌倉市の「まちのイメージ」について

鎌倉市の姿		TOTAL	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1)	文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているか	569	57	238	150	76	25	23
		100.0%	10.0%	41.8%	26.4%	13.4%	4.4%	4.0%
(2)	歴史的遺産が保全されており、伝統的な文化が保存・継承されているか	569	148	275	87	32	8	19
		100.0%	26.0%	48.3%	15.3%	5.6%	1.4%	3.3%
(3)	自然的景観を保全し、市民がみどりとふれあえるよう積極的な活用を図っているか	569	67	241	167	72	8	14
		100.0%	11.8%	42.4%	29.3%	12.7%	1.4%	2.5%
(4)	まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているか	569	11	105	235	186	15	17
		100.0%	1.9%	18.5%	41.3%	32.7%	2.6%	3.0%
(5)	幹線道路についてスムーズな交通環境が、また生活道路については安全な歩行空間が確保されているか	569	2	43	163	335	11	15
		100.0%	0.4%	7.6%	28.6%	58.9%	1.9%	2.6%
(6)	地域におけるコミュニティ活動が盛んであるか	569	25	206	189	90	43	16
		100.0%	4.4%	36.2%	33.2%	15.8%	7.6%	2.8%

問17 これからも鎌倉に住み続けたいか

TOTAL	住み続けたいと思う	住み続けたいと思わない	無回答
569	494	55	20
100.0%	86.8%	9.7%	3.5%